(昭和八年十二月十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

二月二十四日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

相互に立場を諒解し 問題發生阻止に努力

廣田外相の對米外交策

【東京二十四日發國通】廣田外相は二十三日の貴族院豫算總會で坂本俊篤男が日米問題につき政府の所信を質したるに對し答辯を試み現政府の對外方針に關する具體的見解を闡明したが速記錄より要點を摘錄すれば左の如し

アメリカにおいても日本の東洋における立場を諒解し、又アメリカの立場も日本が諒解して、さうしてその間に充分の親善なる關係をもつてかういふ問題の處置に當つて行くことになりましたならば結局兩國間に問題の發生をなくすると

いふこの根本の觀念が先づ兩國間に起るといふことが一番大切な事である、日本としてはアメリカに對し進んで事を構へるといふやうな觀念はないのである、そこをアメリカでも充分諒解して呉れたならお互に萬一の場合を想像する必要もなくなる、これが將來の對米關係で私が根本的に持つてゐる觀念であつて兩國間の戰爭なんていふ事は考へないやうにするやうに、又その考へをお互に起すやうにそれぞれ外交工作を施して呉れる、さうして兩國の關係をよく改めて行つたならば他日或はかういふ軍縮問題等が起つて參つても非常な激烈な反感がその間に起ることなくして兩國間に、もう既に戰爭はしないといふやうな觀念を持つた空氣の間にかういふ問題が議せられることになると自然その問題が激烈化するといふやうなことがなくなるのは當然だといふやうな觀念で居るので、それについても先づアメリカの事情を知るといふやうなことは根本の必要な點だと思ふので、オランダに居る齋藤大使を直接アメリカに赴任させてアメリカも目下議會開會中でアメリカ各州の政治家も六分ワシントンに集つてゐることでもあるから大統領を始め各方面の有力者とも充分懇談してアメリカ側の意向も充分確めて適當な時機に一度日本に歸つて來て軍部當局とも充分打合せて新に日本政府なり國民一般なりの希望のあるところも察してアメリカに再び歸任させて一切の交渉に當らせたいと思つてゐる次第である(寫眞は廣田外相)

現內閣瓦解の場合 陸相重任せず

內部關係は再び變調

【東京特電二十四日發】陸軍の定期異動は大體詮衡を終り三月十日頃發表される豫定で、屢々傳へられた小磯關東軍參謀長の更迭は八月まで延期さるる模樣である、ただ一方政局の急轉すべき情勢あるに伴ひ陸軍の內部關係も再び變調を來す形勢あり、現內閣が瓦壞する際は林陸相は最早留任せず、荒木、眞崎系から何人かゞ陸相となるべく豫想されるので、政局の成行によつては定期異動の範圍及び內容が全く變更されるものと豫想される

陸軍の定期異動

來月十日ころ發令

【東京二十四日發國通】三月の陸軍定期異動については過般來林陸相、眞崎教育總監、植田參謀次長の間に協議詮衡が進められてゐたが、閑院參謀總長宮殿下が去る二十日小田原御別邸から御歸還遊ばされたので林陸相から詮衡の結果を御報告、三長官の決定を見た結果、陸相は兩三日中に內奏の手續きを執り內命を發せられることになり來月十日頃發令されることになつた、而して今回の異動においては陸軍次官、參謀次長、關東軍參謀長、軍務局長等の異動が噂されてゐたが、此等は既に八月の定期異動まで延期されることになり今回の異動では警備司令官、教育

進級

任大將
朝鮮軍司令官 中將 川島義之

任中將
工兵學校長 少將 佐村益雄
陸軍士官學校長 少將 大塚堅之助
第一師團司令部附 少將 末松茂治
(各通) 少將 宇佐美興屋

任少將
關東軍司令部附 步兵大佐 後宮淳

轉補

第八師團長 中將 西義一
補東京警備司令官 教育總監部本部長 中將 香椎浩平
補第三師團長 憲兵司令官 中將 秦眞次
補第八師團長 支那駐屯軍司令官 中將 中村孝太郎
補第六師團長 陸軍大學校長 中將 廣瀨猛
補教育總監部本部長 參謀本部第四部長 中將 西尾壽造
補陸軍大學校長 參謀本部附
補支那駐屯軍司令官 少將 梅津美治郎

三師團長、支那駐屯軍司令官並に憲兵司令官等が更迭し陸軍省では新聞班長鈴木貞一大佐が他の要職に轉補する位であるが、內定した進級轉補の主なるものは次の如し

貴院、綱紀問題を 徹底的に糾彈

文相にとり致命的

【東京二十四日發國通】貴族院各派は鳩山文相の自發的辭任を期待する向が多いが、衆議院の査問會では査問會を有耶無耶の中に終らせんとするやに見えて來たので、貴族院各派の中には眞相を明瞭にする事を希望するものあり、何等か適當な方法を考究中のところ大塚惟精氏は齋藤首相の登院を待ち鳩山文相が文教の府に長官たることは社會風教上に惡影響を及ぼす首相はこの儘放任せずに適當な方策をとるべきであるといふ論旨を以て徹底的に糾彈する事となつた一旦本問題が貴族院に提案される限り文相の進退問題は益々致命的となるものと觀られる

綱紀問題質問 兩氏通告

【東京二十四日發國通】貴族院豫算總會で山隈康氏(研)大塚惟精氏(研)は綱紀問題で齋藤、小山、鳩山三相に質問すべく昨日通告するところあつた、山隈氏は綱紀問題で鳩山文相の釋明せぬ點、博士賣買、京大問題、小學校長の椅子賣買の責任を問ひ、大塚惟精氏は齋藤首相の登院にも疑惑がかゝる、鳩山文相の文教の府にも亦長たり得ずと肉薄の筈である

中立水帶設置は 實施し得ず

わが海軍當局の見解

【東京二十四日發國通】坂本男の中立水帶設置提唱に對し海軍當局は左の如き見解を有してゐる理想としては結構だが、陸地に近い領海ですら問題あり勝ちで太平洋中に中立水帶を設けることは實施し得ぬと思ふ

宮脇代議士の 言議に憤激

鄉軍有志蹶起

【東京二十四日發國通】政友代議士豫備航空兵大佐宮脇長吉氏が二日の衆議院豫算總會で在鄉軍人會によく行くものは眞面目に生業に勵むものよりも政治等に興味を持ちさういふことを商賣的にやつてゐる人がなほ多い

と述べたことにつき東京始め全國各支部の鄉軍有志は在鄉軍人を侮辱するものと憤激し同代議士排撃に一齊蹶起を叫び鄉軍三百萬の一大運動と化する模樣である、宮脇氏は

在鄉軍人會を政治的に利用せんとするものあるを遺憾としたの

"滿洲國承認"へ 世界の情勢動く

英モーニングポスト紙社說

【ロンドン二十三日發國通】ニューヨークタイムス紙がアメリカは滿洲國承認の意思ありと報道したこのニュースはイギリスでも非常な注意を惹き、先日滿洲國承認を政府に勸告する社說を掲げたモーニングポスト紙は太平洋を挾む兩國が友好關係に入ることは世界平和のため望ましい、アメリカが極東門戶の開放を說くのは通商の必要からで各國も亦同樣の必要から滿洲國を承認するに至るであらうとの社說を掲げた

筒井書記官

外務省情報部第二第三課長より新たに駐滿大使館に榮轉の二等書記官筒井潔氏は夫人同伴二十四日入港うらる丸で來任二十五日にて赴任する

星野總務司長 歸任

滿洲國財政部總務司長星野…

日支懸案解決には 技術上の交渉必要

南京訪問後 有吉公使語る

【上海二十三日發國通】今朝南京より歸滬した有吉公使は記者團との會見において語る

今回の南京訪問は格別の公務をもつて行つたものでないが、汪精衛氏と會談日華兩國の一般關係につき意見を交換した、南京側當局は誠意をもつて日支關係の改善に努力する意思は充分に認められた、兩國間の懸案は技術上の問題で引つかゝつてゐるものが多いから技術上の交渉を要しオイソレと直ぐに解決出來るものではない

【上海特電二十四日發】南京より歸滬せる有吉公使は次の如く語る

日支懸案につき汪精衛氏と約二時間に亘り懇談したが、これは基礎的會談の程度に過ぎない、なほ双方研究を要するので相當の時日を要すると思ふ

水田經營地域に 水利組合を設立

水利局撤廢後の對策

【奉天特電二十四日發】在滿鮮農百萬の生活と密接の關係あり且つ滿洲における今後の水田經營の發展に影響のある滿洲國の徵收する水利稅は實業部において水利局を撤廢することに決定したので、二十四日午後一時から奉天總領事館において水利局撤廢後の地方水利灌漑につき如何なる方法を採るかに關し領事館、東亞勸業公司、日本人居留民會の代表者會合し善後策を協議するが各村水田經營地には水利組合を設置し灌漑に關する經費の捻出策を講ずる方針で實業部としては水利土木事業について

張文鑄司令官赴京

【チチハル二十三日發國通】黑龍江省警備司令官張文鑄中將は御大典御即位式に參列のため本日午後十時新京へ向つた

大藏男の滿洲問題質問 (8)

滿鐵の特殊使命 と監督官の權限說明

永井拓相 只今の大藏男爵の御質問に對しまして、順を逐うて御答へいたしたいと存じます、第一に政府は次の議會に於て滿鐵の根本的改革案を提出する意思があるかどうかといふことを御尋ねになつたのでありますが、大藏男爵の根本的改革案といふ意味が私は十分に理解し兼ねたのでありますが、前回の議會で貴族院で增資案を御協贊になりました當時に、附帶決議されましたことは、私も同意いたしまして、且つ其實現を圖りたいのであります、少し後先になりますけれども、此度滿鐵に監督官を置く經費を計上いたしまして其御審議を願ひますのも、亦其御決議に基く仕事の一つでございます、實は前回の議會で申上げましたやうに、滿鐵は或は交通機關さか、或は國防產業さか、或は基本產業といふやうなものを經營すべき特殊の使命があるので、其爲めに增資をしたいといふことを申上げましたので、其增資の趣旨を實現する爲めには、滿鐵の組織も出來るだけ其要求に適合したものに整理もし、改革もしたいと考へて居ります、例へば先程御話になりましたやうに、滿鐵といふものの使命を遂行する上に有利であるかどうか、又今日約五十位な子會社を有つて居りますが、それ等の子會社の中には、既に實驗時代を過ぎて獨立時代に達して居るものもあるが、これ等の子會社はさういふ風にすべきであるかといふやうなことにつきまして、十分研究をして、滿鐵の存立の使命ともいふべき重要產業に出來るだけその力を集中して、遺憾なき働きの出來るやうに滿鐵を改良して行くといふことは、これは私はやらなければならぬと考へます

×

又同時に前議會におきまして貴族院でも論議されましたやうに增資以前と雖も滿鐵は時々情弊の爲に色々な問題を起して居るが、增資をした後にはさういふ情弊を醸すやうな危險を無からしむる爲に、其監督を一層嚴重にしなければならぬといふやうなことも、私は全く同感でありまして、さういふ點に於ての改良も研究しなければならぬと存じたのであります、そこで新しい事態に應じまして、滿鐵の使命を果すに一層適切なるものさ

する爲には、其內容を改善擴充する爲の案を立てたのでございます、而して其改善擴充する…の案は、大藏男爵が御承知の通り、關係する省も外に少くありませぬので、それ等の省に對しまして審議を求めまして、それは今なほ審議の途中にありまして、實は此議會に間に合ふやうに…審議を終へたいと餘程努力いたしましたのでありますが、又外の省にもそれぞれ色々の改革案などを有つて居るものがありまして、それ等のものとの話が希望するやうに迅速に進まなかつた爲に、今回の議會に間に合はなかつた次第でございます

スポーツ愛護運動で全滿の輿論喚起
極東大會參加問題に關して滿洲國體協が宣言文

【新京特電二十四日發】既報の滿洲國體育協會全國支部大會は二十三日午後一時より文教部で開催、西山總務司長の訓示に次で長野議長より極東オリムピック大會參加問題に關して滿洲國の出場を拒否する支那に對し嚴重なる抗議文を發すると共に日、比に對しては更に好意的斡旋を願ふ旨通牒することになつたが、更に次の如き宣言を滿場一致可決、神聖なるスポーツの愛護並びに向上運動に向つて邁進することになつた、次で陸上競技バスケット、バレー、蹴球の各選手を大連に合宿練習せしめる件及び本年六月三日を期し大典慶祝大運動會を新京に於て擧行する件を議決し四時半散會した

宣言文

我等の大滿洲國全國體育協會及び全會員は來る五月比島に於て開催さるべき、第十回極東選手權大會に日本比律賓中華民國等に欣然これに參加し以て國際競技の向上に寄與し他は以て大亞細亞諸民族の融合と親善に貢献せんことへ熱望せり。而してこの熱望に對して友邦日本及び善隣比島の二國は双手を擧げてこれを歡迎するも獨り中華民國のみはスポーツの精神に悖り善隣の誼を蹂躙してこれを拒否せり茲に於て我が滿洲國體育協會本部は滿洲國政府の關係各部と協議の結果茲に敢然として立ち起り國際紛爭の外に儼然として立つべきスポーツを蹂躙し且つ頑迷にして偏狹なる中華民國の猛省を促さんがために現に本部より代表を日本に派し以て日本國民の正義心と友情とに訴へて目下日本の朝野間に一大活躍をなさしめつゝある現狀なり、我等滿洲國體育協會支部大會は各地の支部を本據としてこの機會にスポーツの一大愛護運動を起し以て內は滿洲國のスポーツの向上運動の結束を圖り由て以てこの問題に對する滿洲國內の輿論をして統一興隆せしめこれを背景として日本の友情に訴へ所期の目的を貫徹せんことを期す
右決議す

大同三年二月二十三日
滿洲國體育協會全國支部大會

加問題につき全幅的支持をなしつゝある陸軍戸山學校の選手一同は各學校の選手を戸別的に說得して二十八日の體協理事會の形勢を決定的ならしめるため二十四日から猛烈なる運動を開始した

支那の策謀は何等恐るゝ要なし
岡部平太氏語る

【東京特電二十四日發】極東大會滿洲國參加問題に對し支那は飽迄政治的魂膽から滿洲國參加を拒否する意向を示しこのために極東大會が紛糾すれば支那は脫退するとも稱してゐるが、これは極東大會紛糾の責めを日本と滿洲國とに負はせて國際オリムピック委員會に訴へ國際スポーツ界における日本の立場を不利に陥いれる運動を行ふことを意味するものであるがこれについて岡部氏は語る

支那が强ひて自我を貫くために脫退すれば不利に陷るものは支那自體である、國際オリムピックに於て日本の立場を不利に陷いれ樣としても國際聯盟の樣な譯には行かない、日本の立場その物はこんな脆いものではない問題は滿洲國と國際競技の關係であるが前回の國際委員會に支那が滿洲國選手不承認の決議を提出して刎つけられたのみならず米國その他は寧ろ參加せしむべしとの意見を出したものすらある事實に見ても成行豫想に難からぬものがある、唯參加を承認させることは相當長い年數を要することは日本が參加する迄に約十年餘を費したことから見ても覺悟しなければならぬが、兎に角支那の策動等はスポーツに關する限り何等懸念する必要はない、日本體協の連中もそれは解つてゐなければならぬ筈だ

戸山學校の選手も運動開始

【東京特電二十四日發】滿洲國參

全滿一齊に
大典慶祝運動會
六月三日に開催決議

【新京二十四日發國通】滿洲國體協では三月一日を慶祝し建國記念運動會に代へ六月三日全國一齊に大典慶祝大運動會を開催に決定、二十三日の支部代表者會議で具體的協議を行つた結果、支部代表は歸任後直に右大會開催の準備に取掛る事になつた

慶祝大會要項
一、主催　滿洲國體育協會
　後援　慶祝大典委員會
二、名稱帝政慶祝〇〇（開催地名）大運動會
三、期日　六月三日

三月一日
全市休業し日滿合同で慶祝
一日から三日間兩國旗掲揚
旗行列で祝賀式へ

三月一日の滿洲國曠古の大典を大連全市擧つて慶祝すべく二十四日午前十時より市役所、民政署、滿鐵、商議、各警察署、在郷軍人會、各學校などの代表二十餘氏市役所に參集して協議した結果、市役所と大連市商會、小崗子商會西部商會の日滿合同主催により左の如く盛大に奉祝行事を行ふことになつたが、今回は前例を破つて一般人など集合したる上、各自祝賀式場に向つて旗行列を行進するので全市は奉祝旗を以て埋まるであらう
一、當日は休日とす
二、一日より三日間各戸に日滿國旗を掲揚すること
三、祝賀式は一日午前十一時とし會場未定
四、旗行列は各中小學校、公會堂より適宜行進路を經て祝賀式場に至るものとし、一般人の參加は各區域の學校に參集し學校生徒と行を共にす
五、祝賀宴會は正午十二時、祝賀式場附近の學校とす
なほ滿洲國人側では式場跡で支那芝居、高脚踊その他を催して大いに慶祝氣分を現出する筈である

友愛會員に感謝の意を表す
人情將軍・西部隊長

來連尾の家に一泊した西部隊長は廿四日午前九時河野參謀、菊地副官を從へまづ聖德街の大連在郷軍人聯合分會長岩井陸軍少將を訪問し滿洲中寄せられた好意援助に對し深甚なる感謝の意を表し終つて九時三十分忠靈塔へ、同五十分大連神社に參拜し以下順次大連市役所、民政署、聯合婦人會並に滿鐵本社を訪問感謝の意を表し併せて【滿洲挨拶を述べたが更に西將軍は同十時二十分大タク常盤橋營業所を訪問し事變以來友愛會の人々が傷病兵並に遺骨の送迎に至く奉仕的につくした絶大なる好意に對し深甚なる謝意を表する旨を述べ人情將軍の眞面目を發揮し之に對し山下友愛會副幹事は會を代表し將軍の凱戰に祝辭を呈し更に友愛會が今後共國家奉仕に微力を盡したいと强き信念を披瀝し三十分この記念すべき會見を終へた、なほ午後は一時より自動車で大連發旅順に向ひ、二時十分要塞司令部を訪問、安藤司令官に挨拶の後引續き旅順要港部、關東廳を訪問三時二十分白玉山參拜、三時半衞戍病院に入院中の部下傷病兵を見舞ひ、衞戍刑務所を訪問三時五十分無電教習所、重砲大隊等に離滿挨拶を述べた上五時半大連に歸り夜は大連ヤマトホテルに於て旅大官民を招待する豫定である【寫眞は大連神社の西將軍】

お祝に贈る
七寶大花瓶一對
日本政府から執政へ

日本政府は來るべき滿洲國大典の慶祝品として特命全權大使菱刈隆大將の手を經て金銀七寶の大花瓶を贈呈する事となり廿四日入港うらる丸で右お祝ひの大花瓶並に附屬品入りの六個の木箱が貴重品扱ひとして名古屋七寶店安藤善親氏附添ひの下に屆けられた、花瓶は日本工藝美術の粹、世界的名寶の聞え高いもので先代安藤重兵衞氏が八ケ年の長日月を費して製作した高さ四尺、胴徑二尺寸、底徑三尺六寸、天地寶輪際の圖樣は天平時代紋樣の內聖德太子御守袋の圖樣を謹寫し地色は古紙色、精圖は日本名花三十六種を選び書風は渡邊省亭の原圖に據つたもので着色は自然の美を模し七寶彩色を施してある附添ひの安藤善親氏は語る

父親が七十八歲の老齡を提げて製作したもので、自信ある作品です、二十五日は溥儀執政の御誕生日に相當するのでそれまでに御屆けしたいと思つてゐます
着埠と共に花瓶は愼重に陸揚げされたが御廚外事課長は態々船迄檢分にくるところあり午前十時三十分發列車にて新京に送つた【寫眞は花瓶】

蓄音器商組合も斷然彈壓する
大連署で方針を決定

組合協定値段を破棄した奉天の中道樂器店に對し三ケ月の組合員資格剝奪及び出荷停止處分を行つた全滿蓄音器商組合の處置は寫眞機商組合が藤村洋行に執つたと同樣非公認組合の制裁範圍を逸脫し、刑法上の營業妨害行爲であると見られ司法當局の動きに注目が拂はれてゐたが、大連署司法係國武司法主任は寺田署長と協議の結果、斷然彈壓の鐵槌を下すに方針決定し近く熊飯組合長以下役員を召喚取調べることゝなつた、蓄音器商組合のレコード一枚原價一圓五錢に對する四十五錢の利益協定に對しては需要者側に兎角の不滿あり、その取締方を要望し來る者もあるが大連署では取締營業でない自由營業に對しみだりに容喙する事は許されず秘に內偵中、今回の不當行爲が持ち上つたもので當局ではこれを機會に非公益的な組合に對し鋭いメスを加へるに決定した、なほ蓄音器商組合の內部に對し入會金及び宴會費等の行方不明の風說又は帳簿記入上疑問視される點が既に內偵の結果擧げられてなり、これが眞僞に就いても徹底的取調が開始される模樣である

“春だ、大地を耕せ”
鏡泊學園生湖畔へ出發
濕地用特別トラクターも出來た

解氷期と共に冬籠りから蹶起大地に鍬を入れるべく、天を仰いで髀肉の歎を洩らしてゐた鏡泊學園の若人達は「いよ〳〵戰闘開始」のよろこびに滿々たる鬪志を抱き目的地鏡泊湖畔に向つて行動を開始したが、これより先吉林省並寧第五旅長王少將より贈られたトラクターを濕地開墾用に改造すべく重要任務を帶び上京農林省と打合中であつた鏡泊學園指導員小原久五郎氏は約一ケ月ぶりで歸省元氣よく語る

今日邊りから吉林、敦化で冬籠中であつた學生達が行動を開始して目的地に向つた筈です、いよ〳〵本格的に農耕に從事するのです、トラクターはすつかり改造して三月二十三日に出來上る事になつてゐます、じめ〳〵した土地を耕すのに丁度好い樣にしておきました、目的の鏡泊湖畔には先發隊が高波部隊と共に行つていろ〳〵民家と交涉の上土地の者も大いに贊成してくれましたから差當り大丈夫です、東京では第二回の青年を募集してゐましたが希望者は約四倍の申込みがありこれなら好い青年を撰り取りです、いろ〳〵學園についてデマが飛びましたが全然流言で一同身を挺して大地に食ひ入るべく努力してゐます【寫眞は小原指導員】

滿鐵旅行案內

滿鐵々道部の鐵道旅行案內の栞は兎角單調に流れ殊に文章を多くすることは旅客の注意を向けることが極めて少いので今回全面を寫眞で埋め寫眞で滿洲の旅行徑路風物を示す美麗なオフセット版栞を製作することに決定取敢ず三萬枚を發行することゝなり廿六日大阪に飛行便で註文を發するとさなつた

映樂館の管理人僞證罪で拘引
長、吉田兩氏は昨夜釋放さる

映樂館事件の長次郎吉、吉田辰太郎兩氏が二十三日夜三十餘日ぶりで釋放されると、これと入れ替りに映樂館管理人平田謙吉氏が僞證罪として岡本檢察官事務取扱の拘引狀によつて二十三日夜小崗子署に留置された、相變らず何處まで縺れ行く映樂館事件であるが、平田氏が僞證罪として拘引されるに至つた理由は篠崎豐彥氏と香川義忠、八木茂吉兩氏との間に係爭中の映樂館家屋所有權確認の民事訴訟の證人として平田氏は昨年八月末法廷に立つたのであつたが、その際の陳述中、家屋引き渡しの點に關して香川、八木側にとつて非常に不利な證言を行つたのであつたが、香川、八木兩氏は右の證言は全然事實に反するものであると昨年十月平田氏を告發したため檢察局の活動となつたもので告發以來平田氏は屢々檢察局に出頭を命ぜられ岡本檢察官事務取扱の取調べを受けてゐたが、遂に皮肉にも長、吉田兩氏釋放の當夜拘引されたものである

日濠デ盃戰の日本開催絶望

【東京二十四日發國通】日本庭球協會は曩に濠洲に對して出來るなら今年度日濠デ杯戰を日本で開催したい希望を申送つたが濠洲より遺憾ながら既に豫定も出來てゐるこことて實意に副ひ難いとの返電あつた
これより先にオランダで開催したい希望を述べて來たが日本では濠洲さへ承知ならオランダで開催して差支へない意向である

大連市吏員が共濟會を計畫

大連市役所總務課では遲蒔ながら今回三百吏員の貯金獎勵と相互扶助のため職員共濟會組織計畫を起案し實現を期することになつたが右は貯金、金融、互助の三項目より成り大體左の如くである
一、貯金　毎月給料の百分の二を貯金する
二、金融　會員は各自一口（五圓）以上を醵出し（從來の義務貯金を振替へることが出來る）會員への融資は二ケ月の給料額に貯金額を加算したる額迄の貸出限度と日歩二錢の利息を條件とする
三、互助　毎月給料の百分の一を醵金して會員の親睦協調をはかるため春秋運動會開催その他の費用に充つ

寮を總舐めヨタモンの餘罪
舌を巻かすその手口

【朝刊所報】滿鐵の寮を專門に荒し廻つたお目見得師市內惠比須町一五西村信樹（二三）の餘罪につき大連署司法係河野刑事が取調べたところ去る一月七日實家を飛び出して以來、遼坂町遊廓妓樓や料理店大同館及び鹿兒島旅館などに潜伏し毎夜の如く寮にお目見得師を働いてゐたもので被害寮は伏見寮、協和寮、共濟寮、乃木寮、同分寮、紅陽寮、橘北寮、黎明寮、滿明寮、大山寮と殆ど全部の寮を荒し廻りこのほか三越宿舍、幾久屋宿舍、法政學院、青年會館、船員集合所等で三十數回に亘り現金及び衣類五十餘點（時價約千圓）を竊取してゐるのであるが、單獨犯行でこれほど多くの寮を荒し、しかも指名犯人であり贓品は博多屋外二十九軒の質

大典映畫ニュースを橫濱へ飛機輸送
二日出帆船で米國へ

【東京特電二十四日發】滿洲國の帝制實施は世界全體に大きな波紋を捲き起すものであるが米國にとつては相當大きな問題を投げかけるもので米國の力の注ぎ方も日本同樣で日本に支社を持つフォックス及びパラマウントのトーキーニュース部は日本各新聞社及び松竹ニュース班に比べて遜色ない程である、各社とも頭を惱まし一歩でも他社に先驅けせんと企てゝゐるが各社の狙ふところは航空輸送の一手で松竹とパ社は定期航空を利用することに略決りフォックスは日本空輸會社に新銳機ジー・エー四三型の借入契約成つたと噂されてゐる、だが米國に送るには船便より外なくその船便も二日午後三時橫濱出帆のフーヴアー號をミスすると十日のグランド號まで待たねばならず、それではニュースの價値がなくなる譯でどうしても問に合はなければ飛行機で追ひかけてフウヴアー號をキャッチしようといふ計畫を樹て映畫以上のスリルが滿洲國皇帝卽位の盛儀を世界に傳へるために行はれんとしてゐる

在哈要人赴京

【ハルビン二十四日發國通】廣瀬〇團長その他北滿特別區行政長官呂榮寰氏及び多數の滿洲國側要人は大典奉祝參列のため特別列車にて二十四日午前九時半發新京に向つた

直木三十五氏病勢惡化重態

【東京二十四日發國通】小說家直木三十五氏は二十三日正午に至り容態惡化し午後五時半には危險狀態に陷り呼吸困難、心臟の衰弱甚だしく一時は絶望視されてゐたが强心劑の注射、酸素吸入の結果午後七時半に至り漸く危險狀態を脫し依然昏睡狀態を續けてゐるが頗る重態である

團體卓球大會

本社後援滿洲卓球協會主催の全滿洲卓球團體選手權大會は二十五日午前九時より本社講堂において擧行するが二十四日申込締切の結果州外代表撫順二團體、州內代表大連五團體の參加あつて州內外對抗の感があり接戰を豫想されてゐるなほ組合せ左の如し
1旅順師範同窓會、2山本俱樂部、3撫順天狗俱樂部、4全撫順俱樂部、5滿電俱樂部、6滿鐵々道工場、7南滿瓦斯俱樂部
右の內（1）は不戰一勝團體として試合方法はトーナメント式となす

ガラリと變つた編物と子供服の大附錄

婦人俱樂部三月號の大附錄は、今迄にない素晴しいものだと大評判です、材料の大奉仕特賣もあり、是非御覽下さい。

福山家不幸

滿洲俱樂部マネージャー福山奇平氏長男伸さん（一歲）はかねて風邪にて大連醫院入院加療中のところ急性肺炎となり二十三日午後十一時三十分夭折した、尚葬儀は二十四日午後四時半西本願寺に於いて執行

天気予報

二十五日
北西の風晴時々曇
各地溫度（二十四日）

地名	午前五時	午前十一時
大連	零下六	一
旅順	同四	同一
營口	同一二	零下三
奉天	同一六	同四
新京	同一四	同六
新義州	同一三	同二

新講談

丹下左膳 (27)

林不忘 作　小田富彌 畫

この面が看板だ(三)

何時から、何うしてこの部屋の押入れになぞ、人が潜んでゐたのだらう?

「わはゝ、驚いてやがら」

面白さうに笑ひながら、胡坐を搔いてゐた押入れの下段から、ノソリと立ち現れた人物を見ると……門之丞も、萩乃も、一眼でゾッとしてしまつた。

家の棟も三寸下がるといつて、夜は、魑魅魍魎の世界だといふ。その眞夜中の鬼氣が、こゝに凝つたとでもいふのでせうか。

鷲のごとき一個の浪人すがた——油氣のない、赤つぽい大たぶさが、死人のやうな蒼い額部へ、バラリ垂れ下がつて、枯れ木のやうな、瘠せさらばへた長身だ。

その右眼は、牡蠣のやうに落ち窪んでゐるのが、只さへ、言ひやうもなく氣味がわるいところへ、眉から右の口尻へかけて、抉つたやうな一本の刀痕は、始終苦笑ひしてゐるやうな、かと思へば泣いてゐるやうな、一種異樣な凄味を、この浪人の表情に添へてゐる。

右の袖は、肩さきからブランと垂さがつて、白衣に大きく染め抜いたのは、黒地に白で髑髏の紋……まことに、この世のものとも思へない立姿。

人間よりも、縷々として昇る一縷の不吉な煌り……。

パク〜〜と、亂杭齒の口をあけた。聲は、しや嗄れて、錆で骨を挽くやうな、不思議な響き。

「姐さんも、お侍えも、ヤに眼ばかりパチクリさせてるぢやアねえか」

と申しました。

「おらア言ひ飽きた科白だが、お前ッちにやア初耳だらう。姓は丹下、名は左膳……ウフ、フ、、カウ侍え、えらいところを邪魔して濟まなかつたが、おらア因果と、この壺てエ物を見るてえと、矢鱈に欲しくなる性分でナ。この壺せえ貰やア、用はねえのだ」

立ち竦む門之丞を、左眼でぢろりと睨む。つか〜とこけ猿のはうへ寄る。動くと、魔のやうな風が颯々と起る。この浪人の影には死神が笑つてゐるに相違ない。

「待てッ……」

やつと發音機能を取り返したやうに、必死に叫ぶ門之丞の聲に、丹下左膳は、ぶらりと立ちどまつた。

ギュッと顋を捻つて、皮肉に笑つてゐる左眼を、門之丞へ向ける

「ナニ、待てとは——おれがこの壺を貰つて行くのが、不承か」

「いや、不承といふわけではないが……」

と門之丞、妙に氣を呑まれちまつて、尻込むばかりだ。

「あなた樣は、どうしてこゝへ——?」

横あひから、一歩進み出た萩乃の問ひに、左膳はヌラリと其のはうへむき直つて、

「ヤ、これはお嬢樣、さう訊かれると丹下左膳、こそ泥の如き眞似をいたして、恥入る次第だが……」

縷と變つたほん物のこけ猿は、この道場にあるに相違ないと睨んで、尺取り横丁のお藤の家にチョビ安を殘し、ひとり出てきた左膳……書間のうちから此の屋敷へ紛れこみ、灯などを運ぶ宵の口のどさくさに、早くからこの部屋の押入れに忍んでゐたのだ。

「此侍が來たので出場を失つたのだ」

と左膳、一つきりの眼に、見る〜殺氣が光つて、

「手前、何だな、今聞いてゐれば主を訂つたナ?」

もの言ふ度に腰の大刀が揺れて笑ふが如くカタ〜〜と鳴ります。

ピアノ演奏會

ピアニスト・メデデフ夫人と池灘夫人門下共同のピアノ發表會は二十五日(日曜)午後一時から滿鐵協和會館に開催、第一部、第二部は門下生一同のピアノ、第三部は兩夫人のピアノで最後の二重奏エグモント・オーバーチュア(ベートーベン)とメデデフ夫人のムーンライトソナタ(ベートーベン)は特に期待されてゐる、入場無料なるべく多數の來聽を歡迎する由

觀世協會月例會

大連觀世協會では來る二十五日正午から滿鐵家事講習所に於て月例謠曲會を左の番組で開催する

海人、巴、俊寛、大原御幸、蟬丸、花月、嵐山▲獨吟

うわさ話

飯島商店の配給から離れ、いろ〜取沙汰されてゐたメトロ映畫は大連に出張所を設け▲直接全滿に配給することゝなり責任者として吉村新治氏が九州から來任した▲また近來全滿的に素晴らしく進出したニプトン再生機の長谷川商店でも大連に出張所を開設▲代表者に東西映畫時代からお馴染の野中英雄氏が据はり事務所を近江町の大同電機内に置いた▲日活へ辭表を提出して一ケ月餘踊がした市川春代は去る二十日遂に日活に踏み留まることに確定▲「さくら音頭」に次ぎ「心の太陽」後篇に出演、明日はJOOKからジャズ獨唱を放送する

玄關番とお嬢さん

松竹蒲田トーキー　中央映畫館

與太者シリーズで馴らした手法を以て野村浩將監督が北村小松のシナリオを得て製作した蒲田近來のトーキー佳作品である。それに主演者藤井貢のトーキー俳優としての躍進と久し振りで水久保澄子の好演技が注目される作品である。

武骨な風格を持つた藤井貢を主演者として相手役に水久保澄子を配して一種のカレッヂ物らしい氣分を盛ることに先づ重點を置いて、作品に一つのカラーをつけ物語の綾を大衆的に面白く見せるために飯田蝶子の下宿のおばさんから阿部正三郎らのルンペン、突貫小僧のお坊ちやん坂本武の三太夫、齋藤達雄の御前樣に吉川滿子の奥樣等を次々に登場させて笑はせてゐる。

この喜劇的演出は特筆する程優れたところはないが、極端な惡巫山戯がないのが取柄である。そして事件を喜劇的に演出しながら感傷の機微に觸れるところがいゝ、そのためにこの一篇が今までの蒲田の喜劇トーキーに較べて優れた作品となつてゐる。

例へば明に戀人を紹介する女學生のお嬢さんがシュミーズ一つで跳れ廻つて善吉を面喰はさせつゝ何かを感じ、また善吉を追放し乍ら自分より美しい善吉の許婚者とし子(伏見信子)の姿を見て弟と喧嘩になる程感情を攪き亂され邸を出て行く善吉に壁をかけて惡口をたゝいて泣く——この思春期の少女の感傷を描いた水久保澄子の演技は斷然素晴らしいもので「嵐の中の處女」以來の好演技で久しくクサッてゐた水久保澄子更生の感が深い。藤井貢は巧味はないが髭をつけたメーキャップと共に持味を活かした適役でシナリオ次第では將來が期待される。

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價　一部賣　金五錢　一ヶ月　金一圓二十錢　郵税　金十五錢
廣告料　普通一行　金一圓三十錢　特別一行　金二圓六十錢　場所指定　二割以上加算
發行人　鈴木昇　編輯人　橋本喜代治　印刷人　本村武盛
發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

ついに滿洲國を承認すべきか

米政府の急轉回　英外交界を聳動す

鼻じろむ聯盟至上主義者

【ロンドン二十三日發國通】米政府の滿洲國承認の可能性に關する論議はロンドン外交界でも花を咲かせて、外務省が駐米大使館へ眞相調査方を訓電したとの噂まで起り聯盟主義者は悲痛な顔でニュースを迎へてゐる、ドイツ商務官の滿洲國派遣の報と相俟ち滿洲國承認問題は日本の聯盟脱退一周年に際し最大の話題の一として取扱はれてゐる

日本の出やうで承認まで一歩

米國不戰條約を揚棄

【東京特電廿四日發】ニユーヨーク發某所着電によれば極東問題に對して急角度の方向轉換を用意しつゝある米國政府首腦部は目下沈默を守つてゐるが政府の意向さして信ぜられるところではこれまで政府はスチムソン・ドクトリンによる失敗を忘れしむるために國民の關心を國内産業の建直しに向けしめたのだがこれも六月までには大體一巡するので齋藤大使がその頃日本政府との打合せを了つて歸來するのを機會として對日具體的交渉を開始することゝなるものと豫想される、米國の望むところは門戶開放機會均等であつて最早不戰條約問題の如きものには餘りこだはらぬから日本の態度如何によつては滿洲問題も急轉解決する氣運に向ふであらう

齋藤大使　五月頃歸朝

日米關係調整

【東京二十四日發國通】廣田外相は次期軍縮の難關を控へ日米平和關係調整を深く決意し事前にアメリカと隔意なき協議するを適切と認め齋藤大使に左の如き基礎的工作の訓電を發した

一、ルーズヴエルト大統領以下國務長官等の有力者と面接し日米關係の打開並に海軍問題、極東問題の意見を交換せよ

一、それと共に兩國民の心理より戰爭などの不吉な觀念の一掃に努めよ

一、各方面との折衝一段落後歸朝せよ

廣田外相の眞意は右に依り極東問題と海軍比率の米國の眞意を打診し我對策を確立し協和外交の眞價を發揮せんとし居るもので齋藤大使の歸朝期は五月頃で歸朝の上は軍部、外務兩當局と協議し新方策

小磯參謀長

西尾中將と更代か

【東京二十四日發國通】今回の陸軍異動中關東軍小磯參謀長は參謀本部附仰附られ、參謀本部第四部長西尾中將は關東軍參謀長に補せられ、大塚堅之助少將は中將に任ぜられ第〇〇團留守司令官に補せられ、陸軍大學幹事今井少將は同校長に補せられる筈である

兩三日後を起點に北鐵讓渡交涉再開

モスクワ政府空氣好轉

【東京特電二十四日發】モスクワ發某所着電によればリトヴイノフ外相は二十三日漁區問題で大田大使と會見の際北鐵問題に言及しかれて北鐵交涉再開の障礙であつた問題解決の上兩三日中北鐵交涉が再開される運びにいたつたことは甚だ結構であると滿足の意を表しソ聯側の讓歩的新提案の用意を示し會議の成功的終了を特に期待するところあつた

釋放

拘禁中の幹部

【ハルビン特電二十四日發】拘禁中の北鐵幹部職員はいよ〳〵兩三日中釋放されることゝなつた

【新京特電二十四日發】豫て拘禁中の北鐵ソ聯從業員六名は二十四日午後七時釋放せられ兩三日中歸國する事となつたが、その後任問題については北鐵理事會による正副廳長の任命を見るに至るまで北鐵管理局長及びソ滿兩副管理局長の署名により臨時廳長を任命する事となつた、かくて本件は終結を見るに至つた

固き握手を

【ハルビン二十四日發國通】在ハルビン蘇聯總領事スラウツキー氏は廿四日午後五時より約一時間に亘り北滿特派員公署施履本代表と會談するところあり、大同二年九月二十四日以來の問題が二年越しで解決したので蘇聯總領事スラウツキー氏は滿面に喜色をたゝへて施代表と固き握手を交し同七時辭去したといふ

漁區入札問題

大田大使交涉

【モスクワ廿四日發國通】漁區問題で大田大使は二十三日リトヴイノフ氏と會見してロシア側の反省を求め二時間に亘り協議したがリトヴイノフ氏は漁區入札が發表濟故わが入札を有効とするのに難色あつたがなほ考慮すると約束し交涉續行する事となつたが、大使館では漁區入札の確認手續き未了との報告があり、局面打開の餘地ありとし引續き大使はソコルニコフ次官と會見交涉續行中である

無効宣言是正

我外務省注視

【東京二十四日發國通】（浦潮渡邊總領事發電）渡邊總領事は二十二日チモセンコ氏を訪問し我が入札の無効宣言を取消すやう要求したるに對し、チモセンコ氏は「漁業廳では入札無効の正式手續を執つて居らず中央政府の訓令を待つて居る」と説明した之に對し我が外務當局ではソウエートへの是正申込を如何なる案でするか研究してゐる

政局暫し地下工作

文相見殺にしても內閣延命を畫策

政界の微妙なる雲行

【東京二十四日發國通】鳩山文相にからまる綱紀問題は衆議院の査問委員會で岡本代議士の發言を追究した結果その發言中には可成り不明確なるものあるため政府に有利に展開するに至つたので文相はこの査問會の結果身の明しがたてば適當の機會に進退を決する決意をなし査問委員會の進展を注視してゐたが文相が進退を決すればその後任は鳩山氏が政黨出身であるためこれが關係上相當困難なものあるため齋藤首相は靜かに病床にあつてこれが對策を考究しつゝあり、貴族院を初め政界各方面が齋藤內閣は豫算成立後總辭職の外なしと見てゐるに拘らず、ねばりの強い齋藤首相は決してこれを投げ出す意思なく殊に政界有力筋には今回の綱紀問題摘發の裏面にはファッショ勢力があるとも見るべき節があるため政黨方面でもこの際政變を招くことは果してわが憲政に忠實なる所以なるや否やにも疑問あるため鳩山文相の進退を中心として之が善後策については愼重の態度を執つて居り齋藤首相も何とかして議會の切り拔けを圖らんと畫策して居り政界の雲行はデリケートなものがある

レオポール新帝宣誓式擧行

國土壓する萬歲の聲

【ブラツセル二十三日發國通】皇帝アルベール一世の御大葬に打沈んだベルギー全國は明ければ二十三日若々しい新帝の登極にカトリック會堂の打鳴らす鐘も明朗快適の響きを傳へてゐる

この日皇儲レオポール殿下は皇妃アストリッド殿下を伴ひ近衞兵に警護され沿道の群衆が皇帝萬歲を叫ぶ間をラーケン離宮から議事堂に赴かれ上下兩院議員の參集裡に嚴かに踐祚の宣誓を遊ばされた

御大葬參列のためブラツセルを訪問された歐洲各國の皇族方を始め高貴の方々が貴賓席に控へてゐる間を新帝は御聲も嚴かにベルギー國の憲法並に法律を遵奉し國家の獨立、國土の保全を維持する旨御宣誓あり

宣誓には最初フランス語で次いでフランドル語で反復あそばされた

斯くしてレオポール三世としてベルギー王國の王位につかせられた

（寫眞はレオポール新帝）

首相登院

政局活況

【東京廿四日發國通】議會は皇太子殿下御誕生奉祝で平靜だが廿六日は齋藤首相が登院し貴族院豫算總會へ出席するのでこれを契機に政局は活況を呈し二十八日より再開される岡本氏の査問會も本格的に擴大さるべく岡本氏の言は虛構もあるが五萬圓問題は黑白議論消することなく鳩山文相の政治的引責辭任は既定事實として一般に觀られ鳩山文相の査問會登場は事件のクライマックスをなすものと見られてゐる

首相容體良好

【東京廿四日發國通】齋藤首相は二十四日午前十時の容體は體溫三十六度三分の平熱に復し非常に良好であるが午後稻田博士が診察の上二十六日、日曜明けの議會に登院出來るか否かを決定する

側近者の談【東京二十四日發國通】首相の容體は其後極めて良好なので側近者の談に依れば廿六日より登院出來るだらうと

ファッショ警戒

消えぬ政黨聯携運動

政友幹部の動向

【東京二十四日發國通】政友會の黨內抗爭も今や表面下火の形であるが內部諸勢力の對立は依然あり何等かの問題をきつかけに內爭再燃の危險は依然去らない、よつて幹部に於ては此の機に黨の統制を確立し議會政治擁護、政黨政治確立の建前からファッショ勢力の政界進出を未然に防がんとする見地から對策につき種々考慮をめぐらしてゐる、而して黨の向ふべき方向は昨年鈴木總裁が國策協定の根本義として國家本位、政策本位に立脚し凡そ志を同じうするものは相携へて國家の難局に處するとの聲明の趣旨に基くべきものであるとなしこの意味から政黨連繫を圖らんとしつゝある模樣で幹部は久原、床次系大同團結派の會合もこの意味において中止せしめ幹部が率先して黨全體の統制を維持しつゝ政黨連繫に向つて進まんとしてゐる

右動向は政友會の方向轉換として頗る注目されるが果してそれで黨內の內紛が收まるや否やは依然疑問である

米陸軍機の代位は不成績

民間と契約破棄結果

【ワシントン廿三日發國通】米國政府は民間航空會社との契約を破棄し本月中旬より陸軍機を使用して航空輸送を行つてゐるが既に今迄に三名の死者、三名の負傷者を出し飛行機十數臺にも毀損を生じたので一般から不安の念を以て觀られてゐる、最初から斯かる不祥事に見舞はれた陸軍側ではこれを遺憾としてゐるが而も我々は決して士氣沮喪するやうな事はない、これ位の事は別に異常なものではないと強がりをいつてゐる一方陸軍省側でも「今回の飛行は前以て充分な豫告なしに開始され、しかも米國全土に亘り一番惡い時に始められたから無理もない事で、こゝ十年の統計によれば陸軍の飛行士でも一年平均四十七名死亡してゐる」と語つてゐる、尙ほ大部分の米國東部空輸會社は今回の契約破棄によつて財政的危機に瀕してゐるといはれてゐる

一方現在の汎米會社のみで今後

鄭總理の訪日決定

三月十五日ごろ出發

【新京二十四日發國通】訪日答禮使節の交涉を受けた鄭國務總理は老軀その任に非ずとの理由で辭退してゐたが上下一致の懇請もだし難く最近の國務會議で承諾の意を表明した、滿洲國政府では日程その他に關し目下日本側と打合せ中であるがプログラムは三月十五日頃新京發大連經由下關に上陸、東京に到着、公式に日本皇室に御禮を言上したる後約一ケ月に亘り各地を巡禮し全國民に對して深甚の謝意を表し四月中旬朝鮮經由歸國するものと觀られてゐる

旅客郵便物の輸送を普通のプログラム通り續けて行く事は覺束ないと觀られてゐる

大連市參事會

大連市參事會は全參事會員並に小川市長、岡野助役出席のうへ二十四日午後一時開會左の議案を原案通り可決し又は同意を與へた

一、豫算流用の件

一、訴訟和解の件（市營住宅家賃滯納）

一、實業學校學則中改正の件（昭和九年度より修業期間を三年とする工業科（電氣科）を新設すると共に專修科中電氣科修業期間一年を二年に變更する、市會提出議案）

一、區長設置規定中改正の件（市會提出議案）

因に實業學校の普通科一學級增設は取止めとなつた

大連市會招集

二十七日午後二時大連市會を招集し滿洲國帝制實施につき賀詞奉呈の件を附議する筈

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は正副總裁の歸連と共に二十四日午後三時から重役會議室で開かれ同日は理事の顏觸れも出揃はず何等議決を見ずして同四時十分散會したが正副總裁共新京の大典に參列し引きつゞき上京の豫定であるためこの際懸案を一氣に決定するため二十六、七の兩日重役會議を開くこととなつた

通商獨裁法案

消極的の場合のみを規定し

今期議會に提出か

【東京二十四日發國通】政府は通商審議會の答申案に基き取急ぎ通商獨裁權法案を立案し今期議會に提案する事になつたが法案に規定すべき獨裁權並にその運用の範圍如何の點が通商審議會に於ても關係各省間に於ても重大視せられ權限の範圍は輸出入の統制（制限又は禁止）及び關稅率の變更に限定せらるゝに至つたとはいへその運用の範圍を如何に限定すべきやに

ついては議論加があり

一、即ち關税の如きについては本邦品に對し關稅率の引上げを行ひ又は最惠國條款の規定を排除したる國に對してのみその國よりの輸入品に對し報復關稅（消極的）を課する事のみに限定し本邦産業に對する保護關稅の目的を以てする關稅率の均衡（積極的）の如きはこの中に入れるべきでない

一、併し輸出入の統制については外國より本邦品の輸入制限又は禁止を受けた場合の報復手段

（消極的）として相手國からの輸入品の制限又は禁止をなすのみならず積極的に各國のブロック經濟に對抗して、我國として も積極的に經濟統制に乘出し輸出入の統制を斷行すべき必要がある

この理由から關稅については積極消極兩方面に亘つてその運用の權限を獲得しておくべきであるとの意見が對立してゐるが技術的並に運用上より積極的場合をも認むる如き廣汎なる權限を認むる事は議會の協贊權を侵犯するものとして反對される虞があるので政府は本法の運用の限界を消極的の場合のみに限定する事に決定した

反產主張

貴院豫算總會

【東京二十四日發國通】二十四日の貴族院豫算總會は午後二時十八分開會、先づ柳澤委員長より委員にはかり明日開會せざるに決定次いで阪本釤之助君議事進行について發言を求め

委員會には政務官出席事務次官でないやうになつたのは一つの進歩ではあるが實際の仕事は事務次官が一番よく分つてゐる、事務次官を政府委員にせんことを提案したい

細田安兵衞君　中小商工業に對する大資本の壓迫を說きまた小賣市場の增加が中小商業の不振を來せる所以を指摘し、これに對する政府の方針を聞く

松本商相　御說の通りであるが中小商工業の救濟は業者自體の力を強めることに重きを置きたいと考へてゐる、それには團體の力に依るがよいと思ふ、百貨店の壓迫については百貨店商業組合を作り、その自制的統制を行はしめまたこの組合を監督したいと思つてゐる、小賣市場については政府が直接これを制限することは困難だが、警察その他の力により或る制限を加へる必要がある

細田君　商業組合に政府は低利資金を融通することゝ思ふが商業組合中央金庫を設置する考へないか、又都市に庶民金融機關及負債整理組合設置の考へありや

高橋藏相　大藏省としては資金を充分使つて貰ひたいが一向に使つてくれない、金融上技術的に大藏省の方法が惡いところを伺ひたい

細田君　前言の通り

商相　道府縣の損失補償制度を開きたいと努力してゐる、中央金庫は必要ない、負債整理組合もその時機でない

細田君　產業組合は中小商工業者に大なる脅威であるからその仕事を制限する考へないか、又市街地信用組合を商工省の所管に移す考へないか

農林次官　產業組合は中小商工業者を壓迫するものでない、市街地信用組合は今すぐ引き離すことは出來ぬ

細田君　購買組合、販賣組合に對する租稅免除につき聞きたい

小平經濟更生部長　租稅免除は絕對に撤廢出來ぬ

細田君更に中小商工業者の救濟を縷返し要望して降壇

小林嘉平治君　昨年內政會議といふものがありその後に農村對策が首相から發表されたがもつと〳〵根本的な計畫について審議された事と思ふ、應急及根本對策として如何なるものありや

高橋藏相、五相會議について說明し、御期待に副ふやうな答へが出來ぬと答ふ

小林君　將來も赤字公債によるさうだが公債百億になるのも遠くない、その跡始末はどうするか

藏相　今必要な金は使はなければ後で却つて困る、今日の公債は經濟上よく作用してゐる

小林君　今年度の內務、農林の土木事業費は散々なものである、これでは農村は非常に困るから追加豫算で特別の御配慮を乞ふ

藏相　今度の追加豫算は事實に即してこれは棄ておけぬといふ事業の費用のみが計上されてゐる

小林君　今の答辯は必要なものなら四年、五年でも費用を出すといふ意味にとつてよいか

藏相　大體その通り

小林君　農村と都市の負擔不均衡に關する藏相の所見如何、次に地租委讓といふことは藏相は今日尙これを考へてゐるか

藏相　地租委讓の問題は解消してゐない、地方の精神作興は經濟發達のため必要である

さて細かに說明

負擔不均衡につき實例あるのか

小林君　大藏省の調べがある

藏相　そんなものはあてにならぬ

小林君　それでは私の調べたものを申し上げる、それによると農村の負擔は都會の二倍乃至三倍になり大藏省の調と一致する、次ぎに私は小學教育の勤勞化、家庭化を考へその後に師範學校制度を革めるがよいと思ふ

斯くて四時三十二分散會

本紙夕刊共十六頁

滿鐵株續騰

【東京特電二十四日發】滿洲國關係株に人氣の出たのを機會に

滿鐵株は又復買ひ煽はれ小刻みながら續騰步調を辿り商內も再び盛り上つて來た、增資新株の未拂込金徵收關係から增資新株は十六圓五十七錢を唱へて居る

東拓株は昨日の正二圓高について更に四十錢高と奔騰し三十圓臺を突破した、關係事業好轉と滿洲國に關聯する種々の好材料を豫想されて居るためらしい

を作成し八月頃再赴任する豫定である

農林省追加豫算

【東京二十四日發國通】農村對策追加豫算は二十四日持廻り閣議で正式決定したので直に衆議院に提出の手續を執つたが其の總額は一般會計二千九十九萬圓、朝鮮八百二十萬圓である

社說

滿洲國慶日と精神事業

時局以來所謂燎原の勢ひを激成した滿洲事情は、治安問題の着々功を奏すると共に、急テンポの轉向振を政治經濟社會の各方面に示して居るが、この氣運を國家的に筋立てる爲めに、近く帝制を册立して人心の歸嚮を明かにせんとするに至つた。これは事自體が比類稀れな盛典であると共に、對內的にも、對外的にも、非常に深甚な印象を弘布させずに置かない。而してかうした機會において、思ひ立たるべき事業は少くない。由來世間の出來ごとは名と實とが相錯綜して全形を完備し得る。卽ち理想が事實を生み事實が更に次の理想を生む。

◇

滿洲國の帝制施行にしても、その玆に至らしめた氣運中には物質的原因もあつたが、精神的理由も多々あつた。それが互に結ばれ合うて滔々たる時代の大流となつたのだ。而して此新しい流れは帝制の名に依つて信用を高める。同時にそれを機會として新しい產業熱が生れ、新しい諸建設が愈々實際化される。之を既往の史實に徵するに、滿洲に於ける各種の事業企畫は相當熱心に講究されて居たが、その具象化が種々な原因で伸張し兼ねて居た。今やそれを內外事業家は新しい觀點から見直すべき機會に到達した。

◇

切言すれば、從來沙汰された種々の文句も、不平も一應淸算して新しい道筋に事業觀念を適應さすべきだ。最近各地の趨勢を概見すれば、アリ〳〵とこの傾向が現はれて來た。統制や組織やに就いて、机上論者の術語が取交される間に、商工業の各界に千差萬別の新興氣分が發生して居る。政治家はこの實際現象を透見して自由と公平とをその指導法に致すべきだ。殊に國命策立の好機會に於いて、事業界に、記念的に基礎附け得られるべき諸計畫を助成せねばならぬ。又吾人がこの際痛感する所は、それら物質方面の諸計畫勃興のみならず、精神的方面の作興事業が、內外民間の有志者に依つて基礎附けられることの必要だ。

◇

その中最も必要なのは民族融和に關する質實な運動である。言ふ迄もなく現時の世界は、各國共に對立狀態が尖銳化して居る、殊にこの對立氣分が今後の世運に或る好ましからぬ豫感を懷かせる。甚だしきは、其の豫感を人爲的に誇張して、一層人心の硬化を計らんとさへして居るものもある。かくの如きは世界大亂後の已むない惰性ではあるが、この惰性は動もすれば相互間の臆斷誤解を濃厚にし、各國民が理性に於て不利を痛感して居る爭鬪氣分を、熱情的にのみ挑發緊張させやうとする。吾人はこの世界的風潮を集約して日滿今後の國運に、新しい好模範を扶植涵養したい。

◇

それには來らんとする滿洲國慶の大典は、名實共に深く記念すべき佳節である。滿洲の獨立に對して日本擧國民が表示した誠意は深厚であつたが、それを各國は猜疑の眼を以て觀望し批判した。この誤解の原因は勿論單純でないが、最も大なる主點は各國互に相懷きつゝある疑心からだといへる。所謂疑心暗鬼を生じたのだ。然るにその後の經過は日本が當初に聲明した通りに進行し、隣邦の獨立を實にする爲の總ゆる努力を一貫して渝らず、主權國人の所謂民族自決が、その輿望の歸する帝制決議の名分に表示されんとすることを、隣交の大義に準據して靜觀し同慶して居る。

◇

略言すれば、各國が懷き來つた疑心暗鬼を如實に解消させたのは、この地內外人心に根本的安定力を深めさせた許りか、歐洲大戰後の世界が理に於て肯定し、而も情に於て實現し能はざる國際協力上の惱みに對し、卓然たる好解決案を弘示したことになる。この對外的模範を日滿兩國民は對內的に益々實際化せねばならぬ。從來東洋民族間の親善論は、動もすれば互ひに口頭禪を以て相輕視され易かつたが、今や必然的に國交上の喫緊事となつた。卽ち吾人が今の商工界に於ける新氣運勃興と共に、精神的工作の一層切實を加へんことを祈る理由だ。

懸案の規定改正　三線直通連絡　五月一日より實施

滿鐵社線國線および北鮮間貨物直通運送規定草案は二十三日漸く成り今後字句の訂正を行つたうへ三月中旬社報に發表されることゝなつたが、こゝに久しく懸案となつてゐた舊東北政權時代の不統一な社線對國線の連絡の統制も實現し更に北鮮線との直通も完成日滿經濟統制の實を擧げることゝなつた而して今回の直通運賃規定制定による主なる新設規定は左の如くで何れも荷主の利便を前提として制定されたものである、なほ新制度の實施は四月一日からの意向であつたが現場係員の訓練の必要から大體五月一日からと內定した

一、代金引換制度の設定

國線沿線は未だ建國創草の故を以て金融機關の完備全からず此の點商取引の安全を阻碍すること甚しき實狀に鑑み今回三線の間に代金引換の制度を設定することにした但し國線始めての試みでもあるを以て國線發着のものにありては千圓、北鮮線發着のものにありては二千圓を限度とした之も係員の熟練と共に次第に其の限度を高める豫定である、代金引換の制度は銀行の少き國線沿線地方に於ては爲替に代り商取引に利用さることゝ多大なものがあらう

一、貨物引換證の交付

現行連絡運送では奉山線、呼海齊克、吉海各線と社線間には貨物引換證を發行しなかつたが、新制度では如何なる區間の運送にも貨物引換證の發行を爲すことになつたから金融の迅速と取引の安全を招來することになつた

一、通し發拂及通し着拂制度の新設

現行の社線國線間に行はれる連絡運送の運賃料金の拂別は發線發拂着線着拂の鵺的辦法で之は舊東北政權時代當時の支那側各線路が社線との間に交互計算制度を締結するを欣ばず從て已むを得ざる制度であつたのであるが新制度は過渡的に前記拂別も認めるが更に商取引の實狀に最も適應ぜる通し發拂及通し着拂の制度を採用することにしたのであるこの點完全に南滿と北滿滿洲と北鮮の商取引を一元化したと謂はねばならない

一、引渡責任期間の設定

現行の社線國線間の連絡運送では貨物の引渡期間の責任を負はぬことになつてゐたが新制度は國線內の引渡責任期間制の採用と共に社線及び北鮮線一日に付一六〇粁國線一日に付一〇〇粁の運送責任を有することとし若右に依り計算したる期間內に貨物が着驛に到着しない場合は損害賠償の責に任ずることにしたその他現行制度では死體、爆竹等は條件附貨物として託送ある際は各線間に於て豫め打合せ相手線の承認を得たる上受託したものであるが滿洲國民度の實狀に可及的適應する樣斯種貨物も別に相手線に打合の必要なく荷主の託送あれば卽座に受託出來得る樣にした

鹽税及び鹽價の輕減を斷行　帝政實施の三月から

【新京特電二十四日發】舊軍閥時代に於ては生活の必需品たる鹽は單に搾取主義に依る課税の對象物件としてのみ存在してゐたので、鹽業は萎微荒廢し供給は不圓滑となり、鹽價は昂騰するに至つた、然るに滿洲國建國以來財政部は建國の主旨に立脚し舊來の誤れる方針を一擲し鹽政の改善に付ては常に愼重なる調査研究を重ね成案を得るに從ひ着々實行に移しつゝあつたが、就中鹽價の低減は

最大懸案 であり、人民亦久しく翹望してゐたところであるに拘らず只鹽價の重心を爲す鹽税及び吉黑權運署益金は財政上重要なる財源なるを以て建國草創の滿洲國の財政狀態では急速に之が輕減を斷行するを得なかつたが、最近に至りては治安もほゞ恢復し鹽政漸く其緒に就き更に來る三月一日は帝政實施せられ曠古の大典擧行せらるゝを以て萬民をして普く王道國家の惠澤に浴せしめんが爲めこの良辰を期し鹽税及び鹽價の低減を斷行することゝなり、茲に鹽税三角吉黑兩省鹽價每擔七〇錢より一圓五〇錢迄平均一圓を輕減することゝなつた、これにより奉天熱河省の鹽價に及ば[illegible]らざるのみならず、從來高價に過ぐるといはれた吉黑兩省鹽價も最高十一圓より最低八圓八角の鹽價となり之を中國の鹽價に比すれば實に

半額以下 に當ることゝなる譯である、鹽政については着々制度の統一、鹽業の助長、配給組織の改善等施設改善を行ふべく、殊に鹽價に對しては何時將來先進諸國に劣らざる程度の根本的低減を斷行する要あるも今直に本格的低減を行ふは建設途上に在る滿洲國財政の良く之を許し得ざる處なれば鹽に依る歲入は二千五百萬圓を確保し今後私鹽の絶滅、國內消費の增大等鹽政の改善を圖り此額を超過する歲入は擧げて鹽税及鹽價の低減に充當し以て歲入確保と鹽價低減の調和を圖らんとする方針である、なほ今回の減税及び減價に依り國家の歲入に及ぼす影響は平年度二百四十二萬四千圓に達する見込である

日銀金買入法案　來週早々議會提出

【東京二十四日發國通】大藏省では日銀の金買入れに關する法案の成案を得たので二十三日高橋藏相の決裁を經て左の要項を發表したが二十四日法制局に廻附した上來週早々議會に提案される

一、金を國內に保有するため日銀に買入保有させ兌換銀行券引換準備に當てしめること

一、買入れ價格は藏相の認可を受けること

一、日銀買入金の買入價格と平價との差額補塡のため政府は同行に同額の債務を無利子借金として負擔すること

右借入は最高一億圓とすること

一、海外拂等必要の場合は保有金を買入價格で政府に引渡し[illegible]

八相

出鱈目小賣　一寒生

◇胚芽米と野菜がほしいので自炊生活をはじめ先づ胚芽米を某米屋で一升廿二錢で普通白米より一割高で買つたが、胚芽米とは名のみで只色が黒いだけで胚芽は悉くされてゐる、そして死米、屑米等の混合で殆ど當てられぬ粗惡米である、こんな米を胚芽米と稱して賣る只々呆れるの外はない。

◇信濃町市場で大根一本、人參一本を買つて先方の言ふまゝに錢を拂つたが念のために聞いて見たら二百四十匁ありのこと、二、三歩去りかけた一寸お待ち下さいと更に目を改めて見て間違つてゐた七錢でよろしいと三錢をしてくれた、七錢でも相當ものを更に四割增の十錢をすばヒツたくる其奸手段には[illegible]

關東廳の稅制調査　稅收入の增加と調査の指標　稅源詮索より一般研究

個人所得稅及び市街宅地租等を主として新稅源を目標として西山前財務局長時代に設置された關東廳の租稅制度調査は九年度に於ても前年度と同じく一萬七千二百五十圓を計上し繼續されるが最近大連の發達を主として關東州の戶口增加に伴ふ稅收入は加速度の增進を示し目下懸案となつてゐる州外附屬地警察費を移管することになると歲出の減少に伴ひ歲入不要の結果多年繼續された國庫補充金を廢止するも差支へないことになるので茲に初めて關東州財政の獨立が出來る譯であるに隨つて租稅調査も既往の不況時代と異り稅源を詮索するが如き今日ではないので現狀においては新課稅の必要なきのみならず調査の主眼は自ら轉向さるべきもので

一、一般稅制に關し負擔の均衡を主とし基幹的の整理調査を必要とすること

二、附屬地行政の所[illegible]

臨時部支出諸費　爲替管理と國勢調査

關東廳九年度臨時部豫算に計上せる事業費、警備費、滿洲事件費等主要なるもの、外繼續事業として支出さるゝ各種施設の經費は左の如くである

◆支那語奬勵費　臨時支那語奬勵費として前年度通り一萬二百七十六圓を支出し八十八人に對する奬勵手當九千五百四圓(平均年額百八圓)とし外に旅費、雜費七百七十二圓を計上す

◆林野整理費　官有林野整理費は六萬一千百七十八圓(八年度と同[illegible]

◆爲替管理費　外國爲替管理費は[illegible]法の施行に依り前年度より[illegible]されてゐるもので九年度には五萬八千九百八十六圓[illegible]

滿洲移民問題論戰(11)　第一線には朝鮮人　內地人の移民成功困難

朴委員　滿洲移民につき昨年の議會において私は拓相の答辯を承りましたが、あれについては鮮滿、朝鮮人は大いに喜んで居ります、この點は私は屢々この議會で言つて居りますが、日本人は將來は向ふへ行かなくてはならぬけれども、今日の日本の武裝移民であるとか、其他の日本の移民が滿洲へ行つて成功出來るかどうかといふと、是は不可能であります、行くことは日本の人口問題から考へて行かなければならぬけれども、行くにしても私は順序があるのではないかと思ふ、此點は所謂朝鮮と日本とは一緒になつたのであるし、朝鮮人だつて日本人でありますからあの人達が大手を振つてあの土地を開拓して行くといふやうなことが寧ろ近道である、それを後から所謂治安の維持も出來、それから日本人が行くべきであるといふことであるが、併し拓務大臣は滿洲問題のことを吾々より以上御存じであると思ひますけれども、私はちよい〳〵あつちの方面へ渡つて見るといふと、本當の治安維持といふものはまだ十年や二十年で出來べきものではないと思ひます

◇

それは滿鐵の沿線においては治安の維持は出來て居るかも知れぬけれども、此二月三日にも安東縣に所謂匪賊が出て來て、住民の物を取つて行つたやうな始末であるから、私は絶對に治安維[illegible]

市況(廿四日)

株式　內地休會　五品强調

內地市場休會材料薄ながら氣配縦りて五品は四、五十錢高、新豆五十錢高、日產、新東保合に引けた

特產　休日を控へ　各品無味

後場の定期は大豆は日曜を控へ氣乘薄に閑散區々保合を示し豆粕、豆油は共に人氣なく保合、高粱は閑散ながら南支筋買ひに强保合を呈した

家庭

春來りなば!! 婦人帽の流行譜

曾てない自由奔放な型 あなたのお顔には?

今春の婦人帽は——古くは中世紀の兜から、近くはナチスの鐵兜、さては印度人の頭に卷くターバンから、アメリカ・インデアンの冠と古今東西のかぶりものの特徴を巧にとらへて、そのデザインは曾てない自由奔放な多様さ。從つて意匠の不自由なフェルトの代りにどんなにでも意の儘になるアンゴラシヤ、ベルベットといふやうなやはらかい生地が驚嘆的な流行を見せてゐます。

色は淡い茶鼠系 ―日本人にはブルーの濃色―

一般に細面のおきれいな方には大概の型がよくうつります。上から(1)思ひ切つた型もさう立つて見えませうが、若し面の大きいお顔の廣い方がこの帽子を召したとしてごらんなさい。細い帽子からはみ出して一層巾の廣いお顔に見えませう。小さい一寸顔につける樣な型の帽子は概してお顔を大きく見せるものです。しかし同じツバ無しでも(2)のやうにぐつと斜にかぶつて額の半面を見せ、上つた方の端に何かデザインを施しますと小さい帽子も左右にグツと誇張され廣いお顔がカムフラージされます。昨今(3)のやうに阿彌陀にかぶつてお顔の全面を露出した帽子が又流行り出しましたが、これは綺麗な方には最も效果的で、圓顔でも生際の美しい端正なお方でしたら躊躇なくおかぶり下さいませ(4)はどんな顔にも間違ひのない帽子です。ツバのある帽子は幾分背を低く見せますがこの程度なら差支ありません。お背のタップリした方なら陽ざしの強い春のお外出にはもつとツバが廣くてもよいと思ひます。

色調 アチラでは今春はグリーンや淡い茶鼠系が流行りさうですが、日本人の肌色にはブルー系の濃色が最も效果的です。昨年から流行してゐるネットも額や瞳を美しく見せるやうです。(菊池しづ枝さんの談)

〃舞踊日本〃打合會

昨秋石井漠舞踊研究所から創刊された舞踊誌「舞踊日本」は當地においても學校方面から相當歡迎されてゐるが出來得れば此の機會に「大連支部」を設け、學校舞踊等に關する研究上の連絡を圖つたらどうだらうとの希望があるので、島田道隆氏が發起となり右に關して市内初等、中等學校關係者の第一回會合を開くこととなつた

一、場所　常盤小學校應接室
二、日時　二十八日午後四時
三、會費　不要(但し支部員として雜誌の配布を希望せらるゝ向きは誌代及び一ケ年間の諸雜費として合計金一圓御用意の事)
四、申込　當日正午まで(拔藝女學校電話八九八三番へ)なほ學校關係者以外一般の出席も歡迎すること

不良出版物氾濫

感じ易い少年少女のために 親達の御注意を促す

昨今新聞、雜誌その他いろんな出版物を見て、これ等の出版物が讀書力の最も旺盛な感じ易い少年少女にどんなに大きな影響を與へてゐるか?……

元々出版物と思想とは不即不離の關係にあるもので、善良な思想のあるところに善良な出版物が生れ、不良出版物のあるところに必ず不良な思想の存するとは何人も否定出來ないでせう、一例として最近公判廷に顯れた兒玉事件の中園と勝美の關係にしても、白日の下に曝け出された情痴繪卷がどれだけ社會風教上に害毒を流したことでせうか、敏感な少年少女が父母にこの事件の内容を質問したとか、學友仲間でいろ〳〵批判し合つたとかいふ話も數限りなく耳に這入つてゐます。

注意深い親はこの事件が子女の眼に觸れるのを恐れて新聞の盗讀を防いだとかいふ噂も聞きました。少年少女の立場から見た本事件の全貌は全く百害あつて一利ないのです。併し世の中といふものは可笑しなもので却て此の種の出版物が大變な勢ひで一般社會に迎へられる結果、どうかするとの倫理道徳を無視して大膽に微妙な點にまで觸れ、それがため一層讀者に歡迎されて商品價値を高める事になるのです。かうなると社會の木鐸たる出版物本來の使命は全く失はれて唯營利のみを目的とする出版物として

社會を害することになるのです。私がジャーナリスト其他一般出版關係者に望みたいことは如何なる場合にも社會正義に立脚した指導精神を持つて戴きたいこと、同時に子女を持つ家庭では子供たちの讀み物に注意して頂きたいと思ふのです。今回の兒玉事件に就ても最後に嚴正な立場から公判終結に際して惡因惡果の理法と裁判の公正、法律の神聖さといふ結論に導くために懇切な指導を與へて頂きたいと思ひます。(大連警察署高等主任瓜生基氏談)=寫眞は瓜生基氏=

兒童のための讀物

奉天兒讀調査會の推薦

兒童にどんな書物を讀ましたらいいか——奉天兒童讀物調査會では第六回推薦圖書を左の如く發表しました

◇推薦……上◇

▲寶玉童話集　兒童書房發行A、B各册定價一圓五十錢(澁澤青花、伊藤貴麿共譯)程度=Aは二、三年、Bは四、五年
▲サザナミお伽繪噺(木村小舟編輯)吉田書店發行A、B、C、D、E各册定價一圓　程度=幼稚園、一、二、三年
▲偉人英傑物語(高橋喜藤治著)藤谷崇文館發行A、B、C、D各册一圓二十錢　程度=四年以上
▲愛犬バック物語(宮下正美著)文教書院發行、定價一圓五十錢　程度=五、六年

◇推薦……下◇

▲偉い人の話(樋口紅陽著)新星社發行、定價五十錢　程度=三、四年
▲發明物語ライト兄弟(松平道夫著)内野書店發行、定價五十錢　程度=四年以上
▲クビフリ人形(水谷まさる著)金蘭社發行、定價七十錢　程度=一年

◇推薦……否◇

▲金時計(楠本楠郎譯)樂浪書院發行、定價一圓
▲こつさん爺さん(北村壽夫著)岡倉書房發行、定價二圓五十錢
▲オモシロイハナシ(畑米吉著)新星社發行、定價五十錢

整膚術講習會

テルミー美容學院長山本鈴子女史整膚術講習會は滿鐵主催で二十六日沙河口三月二日の出張家事講習所でまた來る二十七日には滿鐵社員クラブで婦人社員會主催で開催されることになりました、なほ一般の婦人會、同窓會方面でも十名以上の希望者があれば時間の許す限り無料で講習に應ずるさうです、申込は山縣ビル四階テルミー美容學院出張事務所宛(電話四五七七番)

家庭講座・債券の智識

インチキ證券

棚ボタ式甘言で無智を釣る

カラクリ物語(下)

「千圓を一萬圓に殖やす秘訣」といふ新聞廣告をよく散見しますがこんな廣告をそのまゝ信じるとトンダ被害を受けることがあります

債券の利率は最低三分六厘から最高五分までと種類と回數によつて違ひます(復興は四分復利、割引は利率を明記してありません)が郵便貯金などに比較すると額面より高値を唱へてゐても今の値段では採算上遙かに有利で、それに三千圓、五千圓といふ割増金當籤の興味もあり、利廻りからいけば郵便貯金の比ではありません、また年二割や三割の利殖を謳ることも必ずしも難事ではありませんが、二割、三割といふ高利廻に運用するには債券に對する深い知識と長い經驗を要し、婦人雜誌に書いてあるやうな簡單なものではありません

素人には不可能に近いことで、たゞ抽籤を樂しむ一方郵便貯金よりも有利に利殖が出來、またこれを擔保にいつでも金を借り得る便宜がある程度で滿足すべきでせう

これらの小口債券は日本勸業銀行が特殊法により特に許されて發行するもので現在勸業債券、復興債券(嚴密にいへば復興貯蓄債券)割引債券の三種類あり各々發行の目的や條件など異つてゐます、例へば復興債券は大正十二年の震災復興資金に、勸業債券、割引債券は地方産業の開發資金に充てられ、その條件では償還方法、利率、割増金額賣出方法、額面などそれ〴〵相違してをり、その内容は債券に明記してあります、額面は勸業債券十圓と二十圓、復興は十圓と五圓の二種、割引は二十圓(發行價格十圓)一種です、それ以外は偽物です

往々にして不正債券屋は割引債券を二十圓の額面通りの價格で押しつけることがありますから注意が肝要です、尤も十圓の額面の勸業債券や復興でも額面以上の値段を唱へてゐるものもあり(復興は全部十一圓以上を唱へてゐます)これは時の相場で決して不當な値段ではありません、時には悪い債券屋がお客が相場を知らないのに乘じて不當に高く賣りつけることがありますから、他の債券屋に聞いて見ると安全ですこれらの事情は

手持ちの債券を賣る場合にも同樣あてはまります、次にインチキ債券屋のカラクリの二、三を紹介して見ませう

一、先づ無智な各家庭に債券の有利なることを殊更に誇張して宣傳、購買心をそそつた上、時價の何割かを手付金、内入金或は第一回拂込金の名義で受取り、あとは月賦等の方法により拂込ませ全額拂込完了の際債券を本人に渡すといふ條件を口約或は拔道のある契約書で取極め、その拂込金を詐取する手段——二、三回と引繼いて代金を取りに來たからとて必ずしも安心なりません、拂込完了期が近づくころには必ずドロンを決めることが彼等の常套手段です。……

二、どこかの債券屋の外交員を裝つて各家庭を訪問し債券を持つてゐる家庭にはうまく自己を信用させて「當籤してゐるかも知れぬから番號を調べて差上げませう」とか「この債券は僞造らしい鑑定して差上げませう」といつて巧に瞞して、その債券を横領し、或は自分の持つてゐるインチキ債券と本物とをすりかへる手。

三、當籤何倍法共有賣とか稱して額面の何分の一かの金額で同一の番號を數人に豫約させ當籤した場合は當籤金額をその同一番號豫約者の數で按分して分配する、當籤しない場合はそれまで——これまでは詐欺といへるか合法的だといへるか疑點がないでもない——更にこの場合意識的に當籤して無效となつた番號或は缺號を以て豫約者に通告しそのまゝ拂込金を詐取する、この場合は明らかに詐欺です。

四、無智の婦女子より貸付賣り等の方法により代金の一部を内入れせしめ殘額は月賦、債券はそのまゝ保管し而も抽籤毎に番號を違へて當籤率が一見極めて有利なるかの如く裝ひ、二三回の抽籤を經過すれば、そのまゝ姿を隱し或は會社の名義を他に變更する手段。

その他方法は如何程でもあります

契約は危險千萬です、外交員相手の契約が、外交員の殆どが不正外交員といつても差支へないのですから、又中には東京の日本勸業證券株式會社に眞似たいかゞはしい債權屋がないとも限りません、例へば大日本勸業證券とか、日本勸業債券とか、東京勸業證券會社、日本勸業證券株式會社といつたやうにどれがほんものか素人には判別に苦しむインチキな名稱の會社や興業會社がないとも限りません、以上のやうにいろ〳〵なインチキ手段やモーロー會社があるのですから債券の賣買には細心の注意が必要です、素人の方でしたら、なるべく外交員に頼らず信用のある店で賣買されることが最も安全のやうに思はれます。(本社經濟部)

日本棋院 秋季大手合戰譜(第十三局)

先　三段　中村勇太郎
　　初段　坂口常治郎

——【6】——

●一一九イ九　○一二○ワ十八　○七二ツグ

所要時間累計　白 四時四十分　黒 六時三十四分
(制限時間各七時間)

對局者のことば

白　黒百十一と二段にハネられてよわりました、百二て百六をキルと黒百二と受けられて劫爭になることは言ふまでもありません、白には有力な劫ダテがないので、黒には下邊に拔らでもあるー

黒　百五で百六にツグと白百五と打たれ、次に黒(タ二)とツケイでも隅には活路がありません結局百七、百九以下、これを打つために百五のサガリが利く、そのサガリが利くために九十七以下がむだにならなければいゝつもりでゐました

白　百十六まで、やむを得ません黒百十七とワタられてみると九十六以下、否、遡つて八十八とウチコンでからのフリカハリそのものが明らかに不十分だつたことがみられます

黒　百十七までとなつては兎も角も惡くないつもりでゐたのです

戰の跡

◇白九十六が果して不完全だつた、さうして八十四、八十六の劫爭そのものが失敗に歸したことを語つてゐる

◇白百十四で百十七に出たいが出ると黒百十四が利いてゐるために黒百十六とオサへられてそれ迄である

◇白百十八は單なる利かせに過ぎない

◇白百二十も兎に角好點である

大連 JQAK

二月二十五日

▲午前十一時五十分(新京より)講演「御大典を目睫に控えた滿洲國」大每滿洲通信總局長楢崎觀一
▲正午　時報、ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時三十分(東京より)作曲者別現代歌謠曲集—第一部江口夜詩作品—(一)忘られぬ花(二)二つの瞳(三)面影いづこ(四)時雨ひさゝき(五)望郷の歌—第二部山田榮一作品—(一)街の流れ鳥(二)里の灯り(三)わしや知らぬ(四)歌へ若人(五)さくら音頭、獨唱渡邊光子、東海林太郎、喜代三(合唱)ポリドール合唱團(伴奏)ポリドール管絃樂團(指揮)辻順治
▲午後七時(東京より)浪花節野狐三次　浪華軒〆友
▲午後七時四十五分(東京より)義太夫奧州安達原(袖萩祭文の段)淨瑠璃竹本駒若、三味線鶴澤二三龍
▲午後八時三十分　時報(東京より)
▲午後八時三十一分　ニュース、氣象通報

本社特選 新棋戰(其五)

平手　先七段　宮松關三郎
　　　七段　小泉兼吉

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香

△六六角　△七七角　△二四歩　△同　飛　△五七銀　△三五歩

土居八段講評

[illegible]

萩原七段解說

六五歩は當然の位を許して面白くなる宮松氏の二八飛を貴重な利得で此のてある、次の四日八四角と上り、四五歩なら同金、……て七三角の偉力をさするものてあるかれて二四歩と突き氏の二四歩は充分活用さすべき至當な手段により飛車の機を失し、而も六五歩の位得を充て棋勢は混沌と……

"アレッ"と驚かす 珍妙・電燈の呼吸
炸子窰炭坑に送電してから 瓦房店市民の大騷ぎ

【瓦房店】瓦房店電燈株式會社は二十一年の古き經歷を誇り堅實に發展しつゝあるが本年炸子窰炭坑に送る內外線工事に忙殺され竣工を急いでゐたが漸く完成し過般關東廳遞信局檢查官菅原英雄氏立會の下に送電線の試驗を

終了 し送電を開始した何分同炭坑の捲揚器に費消する電力は瓦房店市街全部と田家驛以北沙崗驛までの九ケ所全體と同キロの電力を要するほど大仕掛の作業で石炭を捲きあげる時には重荷が急激にかゝるからパッと光りが薄くなり石炭を搬出して下る時には電力がいらないからパッと明るくなる、この作業が繰返されるので電燈に輝度の變化が著るしく瓦房店在住一般の需用家が一齊に立つて捨て置き難き重大問題なりとて騷ぎ出した、第一眼の視力を弱め新聞を讀むにさへピコ〳〵して讀み難い一體どうしてくれるのだと叫んだのであつた

瓦房店電燈會社は滿電から一萬一千ボルドの送電をうけてゐるが然し炸子窰炭坑の送電については撫順炭礦と滿電とが直接自給契約によつて

送電 してゐるので瓦房店電燈會社としては營業別途關係から直接責任者ではないが然し炸子窰送電のため一般需用家に支障を生ずるとあつては申譯なしとて齋藤支配人は炸子窰炭坑竹中技術主任と折衝し契約通り日出後三十分、日沒前三十分以外には絕對使用せざるやう交涉纏まり夜間の捲き揚げ作業は中止されたので大分變化の度數が減じられたが礦區の水溜りをポンプで排水作業をしてゐるので多少のショックは免れない

該炭坑は思ひもよらぬ水脈にぶつかつてドン〳〵噴出するこの排水作業は晝夜兼行で運轉せねば直ぐに元の通り水が溜つて採掘不可能となる、齋藤支配人も滿電と炸子窰炭坑と一般需用家との間に挾つて技術方面に頭をつかひ神經衰弱にかゝらねばよいがと思はれるほどこれが對策施設に腐心し

電熱 の變化による電壓計電流計の記錄の一週間の統計を綴して滿電本社に出頭し

一、起動抵抗機器の改造をしてくれるか
二、送電線を二回線に增設してくれるか
三、自動電壓調節器の設備をしてくれるか
四、捲揚機を一臺增設してくれるか

以上四つの條件を膝詰め談判に及んだ、滿電が負擔するか撫順炭礦が受け持つか或ひは合同負擔にするか何れにしても多額の費用を要するので目下考究中であるが、本來炭坑では一番方二番方三番方に編成し三回に交代して晝夜兼行で採掘能率をあげる計畫であつたが右の次第で已むを得ず百八十人

作業 してゐるが炸子窰炭坑の爲めにも一般需用家の爲めにも輝度の變化を緩和する施設を期待してゐる

高脚踊り龍踊り 市中を練歩く
三日間、街をあげての旗行列 旅順の慶祝行事決る

【旅順】御卽位式當日の旅順奉祝行事は廿三日午後二時から旅順市役所陸海軍部、關東廳並に各町總代各團體代表者公議會幹部等數十名の日滿人參集の上當日は旅順公議會主催、旅順市役所後援で大々的に擧行する事と決定しその要領は左の如くである

一、日時 昭和九年三月一日から三日間
二、國旗掲揚 當日各町內及び各戶は日滿國旗を掲げ奉祝の意を表す
三、記念式 三月一日午前十一時三十分旅順公學堂々庭で國旗掲揚式(滿洲國旗)滿洲國歌合唱の上司令者公議會長の式辭あり次で遙拜式滿洲國萬歲三唱國旗降下解散
四、旗行列 當日各日滿學生その他の參加團體は旗行列を行ひ市中を練り步き十一時半迄に式場に到着する
五、奉祝電報 當日米岡市長は在旅日本人を代表し又滿公議會長は在旅滿洲國人を代表し祝電を發す
六、右終つて司會者及び旅順市長は白玉山に參拜する
七、祝賀宴は當日午後零時二十分から昭和園で日滿合同の大祝賀宴を開催する(會費五十錢)
八、奉祝催物 當日公議會より高脚踊、龍踊を催し市中を練り步いて官衙を訪問敬意を表す、又當日より三日間天后宮で支那芝居を無料公開する
九、煙花は當日午前八時より終日打揚げ祝意を表する

事とし更に陸軍記念日當日の行事を協議の上、午後四時四十分散會した

蒙古の古都扶餘 寫眞は關帝廟

……時煙花を打揚行列は樂隊及跳龍を先頭に日滿兩國學生、一般市民を合し約四千で又二十八、一、二の三日間は城內各門にイルミネーションをつくり不夜城とする筈であると

チチハル市の行事

【チチハル】滿洲國第一世皇帝登極の歷史的大典も目睫に迫り、帝都新京は勿論全滿各地擧つて奉祝準備に忙殺されてゐるが、チチハルは黑龍江省城である關係上、奉天、吉林に準じて大規模なる慶祝大會を擧行する事となり、二十日午前十時より黑龍江省公署に於て準備委員會を開催の結果、總費國幣五千九百圓を投じ

三月一日 官民合同慶祝大會
三月二日 地方賜餐及奉祝餘興
三月三日 餘興市中游行

の三日間に亘つて盛大に擧行する事に決定し、十二係に分つてそれ〴〵準備に着手する事となつたが北滿に春近く、行人の顏も晴れやかに早くも慶祝氣分が充滿してゐる

營口の日本人側の行事

【營口】滿洲國が三月一日登極の大盛儀を擧げらるゝに付て營口日本側に於ても慶祝の意を表すること、し卽ち三月一日午前十一時營口神社にて奉告祭を執行し同十二時より小學校講堂に慶祝宴を催すこととし同午後一時より委員はトラックに乘じて營口驛公署を訪ひ大典の慶意を表することにした市街は各戶に日滿國旗を掲揚し又新京中央政府へ市民名を以て賀表を謹呈する筈である、なほ營口銀行團、正金、正隆、朝鮮各支店、振興銀行の四店は二月二十六日同二十八日三月一日を休業すべく申合せ發表した、更に電々會社にては滿洲國帝政實施に方り慶祝の意を表し電報利用者の利便を圖り左の通り特別取扱に限り新京宛賀電報を取扱ふこととなつたが營口電報局に於ても之れが取扱を爲すと一範圍は新京着祝賀電報二受附期間は二月二十四日より二月二十八日まで三料金は半額四新京局にて三月一日朝特製の封筒に納め謹送す五尙詳細は電報局にて問合されたしと

白系露人奉祝

【奉天】在奉白系露人は來る三月一日の滿洲國御大典に際し祖國を追はれた白系露人が滿洲の地に安住し得るは誠に感謝に堪へない次第であるとて代表者三名を新京に派して執政に賀表を捧呈する事となりボクロフキー、カルミーロフ、ギザトーリンの三氏が二十七日夜出發することとなつた

記念スタンプ

【營口】滿洲國交通部では三月一日より三日間登極記念切手及び記念繪葉書を發賣し又記念スタンプを押捺することに決定し營口郵政局も之れが指令に基き三月一日より賣出すと

電燈の申込殺到す

【鐵嶺】滿洲國御大典の近づくに從ひ當地日滿官民の奉祝氣分は彌が上にも高潮しつゝあり殊に鐵嶺電燈局が多大の犧牲を拂つて市民の奉祝行事援助の意味に於て各方面の電飾化を慫慂するや申込み殺到し城內に二千五百燈、日本側にも三千燈近くの電飾申込みあり、龍首山には電燈局としての奉祝電飾あり六千燈近くの電飾で鐵嶺全市不夜城の觀あり而も各方面の申込みは續々とあり、最近は特に便宜を與へる筈であつた電燈局の方が此の殺到する申込みに悲鳴を擧げ全員擧つて準備に忙殺され連日徹夜の有樣である

次に一日の滿洲側慶祝大會旗行列には日滿双方から選り拔きの美人十名宛を馬車十臺に分乘せしめ日滿ミス鐵嶺オンパレードの華やかな一行を參加せしむべく準備中、更に一日は花自動車二臺に日本側美人を乘込ませ三味や太鼓の音も賑やかに奉祝はやした遊行せしめ城內方面までも縱橫に走らせる筈

吉林の冬五題(五) ＝小白山の雪＝ 小室孝雄畫

金州の行事

來る三月一日登極式典當日の奉祝行事に關し民政署に各方面關係者參集協議を遂げ原案に基き大體左の通り決定した

一、國旗掲揚及綠門設置 當日は各戶及交通頻繁なる各街入口並交通各車輛類には日滿兩國旗を掲揚し城內關帝廟前には大アーチをつくる
二、慶祝式 公學堂校庭に式場を設け午前十時より左記順序にて擧行(イ)國旗掲揚式國歌合唱(ロ)遙拜(ハ)主催者金州會長式辭(ニ)來賓祝辭(ホ)大滿洲國皇帝陛下萬歲三唱(商務會長發聲)
三、祝電 滿洲國々務總理宛打電滿洲國人側金州會より、日本人側金州市民會より
四、祝宴 午前十一時三十分より公學學堂講堂に於て開宴
五、旗行列 正午零時同所出發城內及新市街を行進民政署前にて日滿兩帝國萬歲を三唱して解散

開會より旗行列の終了する迄は

活躍目覺まし
奉天鐵事管內だけで七百四十 使命も重き愛護村

鐵道愛護村

【奉天】事變後滿鐵沿線住民の國利民福を使命として生れた、各驛長を顧問とする鐵道愛護村は八年七月十六日第三大隊管下の海城を第一として發會式を擧げたが、その後順調な步みを續け現在では、奉天鐵事管內だけでも連京線主村副村計七百四十撫順、安奉線を加へると合計主村三百七十八副村九百七十五と云ふ多數に達し第三大隊の一月十八日の總會を最初に各大隊で總會を開き第六大隊は二月二十七日に行ふ豫定であるが、愛護村の使命は內に融和し外に鐵道を守り、而して滿洲國の發展に努力するのであり滿鐵としても各村に村旗を授與し、常にこれを擁護してその標識を確實にし又その村の功勞者に對しては表彰する等大いに後援してゐる更に今後の解氷期に際しての事業を打合せの爲め白井鐵事所長は赴連協議中である(寫眞は愛護村旗)

少年赤十字團
菱刈司令官代理も參列して 廿八日安東で結團式

【安東】州外のトップを切つて組織準備を急いでゐた安東驛日、大和兩小學校の少年赤十字團はいよ〳〵本月二十八日午後二時安東神社前で結團式を擧行することになつた、團員は兩校三年生以上で千五百名の多數に上る

なほ菱刈軍司令官はこの少年赤十字團に非常な關心を持ち安東が州外において眞つ先に結成することを喜んで日取りさへよければ自身結團式に參列し度いといふ意向を漏らしてゐたほどであるが二十八日は新京における大典の前日であるため勿論來安不可能となつたので代理を參列せしむる筈であると

故南參事官 慰靈碑 四月除幕式

【鐵嶺】昨年四月下旬兇暴なる田英合流匪二千餘の包圍を受け孤軍奮戰の結果空しく縣城は占據せられ血淚を呑んで壯烈な戰死を遂げた康平縣參事官南竹治氏の一週忌を迎ふるにあたり康平縣民は南參事官の人格を追慕し其功績を永へに傳へん爲め豫てより戰死せる場所に慰靈碑建立の計畫を進めてゐたが最近工事に着手し來る四月下旬には完成せしめ廿九日の天長の佳節に盛大なる除幕式を擧行する豫定の下に工事を進めつゝありと

菱刈司令官

【鐵嶺】關東軍司令官菱刈大將は豫定の如く廿三日午後一時五十分着はと(二十分延着)にて北方より來鐵されたが驛ホームには日滿各機關團體代表者數十名出迎へ、驛前廣場には日滿官民學生團等町餘に亘る列を作つて歡迎し盛大な出迎へであつた、司令官は驛特別室において各機關代表者の伺候を受け、少憩の後乘馬にて中央通りに整列せる歡迎の官民に對し絕えず微笑擧手の答禮を與へつゝ東道關東支庫前に於て各隊將兵の閲兵を行ひ自動車にて鐵西の鐵道聯隊及び守備隊を檢閲し衞戍病院に到り戰傷病兵慰問の後松花ホテルに一泊二十四日朝八時十五分發列車にて離鐵北行された

各地片々

◇四平街 當地警察署保安係に於ては三月一日の滿洲國御大典を目睫に控へ、民間銃器取締りの必要ありとして二十一日午前九時より午後三時まで管內全般に亘り一齊取締りを行ひ無免許所持者の銃器は一時取上げを斷行せるが其數は長銃、拳銃を合はして五十挺に達したが右銃器は警察署に一時保管の上大典終了後返還する由

◇營口 營口地方委員會は二十日午後一時より事務所長室において開會された出席者は古川議長、關、安彥、田中、須崎、小川の六委員(二名缺席)で追加豫算を會議し原案を認め停車場新築票請につき古川、小川兩氏を起草委員に擧げ本社に提出することゝし次に聯合會提出案については古川議長に一任し午後四時散會した

◇營口 營口地方事務所社會係尾崎喜久治氏は今回東京支社經理課勤務となり二十三日午後三時二十五分發にて離營した

◇營口 武田時局委員會委員長は二十二日午後一時三十分より地方事務所會議室に時局委員の人々の參集を求め新京に於ける居留民懇談會の報告を古川代表より聞き三月一日滿洲國皇帝卽位に付き奉祝方法に關する事等を協議した

◇鞍山 協和會總會は二十八日新京に於て開催さるゝが鞍山聯合會よりは副會長張靜泉、滕醫堡分會長李陸森、海城同上張芝山の三氏出席の筈

◇旅順 旅順衞戍病院入院中の步兵一等兵田口文雄氏は藥石效なく二十一日死去したので二十二日午後二時から同病院に於て官民多數參列の下に告別式が行はれた

◇金州 金州農業學堂では二十一日滿洲國人二十二日日本人の二日間に亘り入學試驗を行つたが、滿洲國人入學許可豫定人員三十名に對し受驗者八十六名、日本人同二十名に對し三十七名で發表は來る三月一日であると

◇金州 警察署勤務巡查部長芥川勇氏は乙種別科生として警官練習所に入所する事となり二十二日出發赴旅

◇鞍山 滿鐵醫院では目下附添婦を募集してゐるが希望者は至急消防隊衞生係へ申込まれたいと

◇鞍山 鑛鋼會では二十三日午後七時から臺町迎賓館で目下製鋼所に招聘中の獨人技師コフラー氏を招き福井管理課長の通譯にて「熱管理とは何ぞや」の演題にて講演會を開いたが同所首腦者並に技術家連多數の聽講あり有益な催てあつた

◇鐵嶺 居留地末廣稻荷神社では今二十五日午後一時より初午祭を執行すると

◇鐵嶺 金融業機關は二十六日の萬壽節二十八日の元宵節、三月一日の御大典と三回に亘り奉祝の意を表して臨時休業すると

◇鐵嶺 演藝館では明廿六日晩オールトーキー海軍思想普及映畫「海の生命線」を上映し明後二十七日には賑やかな珍藝大會大原萬龍一行が開演すと

◇鐵嶺 三十餘も歲上の男を唆のかし逃走を企てたが山海關で捕へられた當地某家の藝妓は身柄受取りに向つた相良、佐藤巡查護送の下に廿三日午前一時着列車で到着思ひ出の鐵嶺に歸りながら冷い留置場で一夜を明し目下取調べ中

◇營口 營口稅關にては來る三月一日二日及三日は登極の大典を擧げらるゝに付き三日間休廳する旨營口稅關長松原梅太郎氏名を以て告示した、但し小包郵便物の檢查徵稅は二日を除く外は平常通り施行し航空機旅客手荷物の檢查徵稅は三日間平常通り施行すると

◇圖們 市內日の丸理髮館主師岡寅七氏は昨春開業以來客より得る料金より一人につき一錢宛貯蓄し昨年八月中旬金八圓、十二月十二日金八圓五十錢、本年一月十九日金十一圓五十錢を圖們警察分署を經て國防費に獻金した

大教化運動を前に協和會聯合協議會

二十八日から三日間

【新京】來る三月一日曠古の盛典に當り滿洲國協和會では同會本來の使命たる日滿協和、東亞大道、五族協和、恒産富源の四大モツトーに則り、大教化運動を起すべく目下その具體案を考究中であるがその第一聲として協和會第一回全國聯合協議會を來る二十八日午前十時よりヤマトホテルにおいて開催することゝなつた、同會議には同會中央事務局長、理事長はじめ全國各分會辦事所より代表者約百名が出席、三日間に亘つて協議する筈である、なほ右協議會出席者一同は三月一日の御即位式を拜觀する外名譽總裁溥儀執政より訓詞を受け御下賜品を贈ることゝなつてゐる、全國聯合協議會式次は左の如し

入場、奏樂、國旗敬禮、國歌合唱、開會の詞（理事長）、協議會開催趣旨（理事長）、協議會現勢報告（中央事務局長）名譽總裁（溥儀執政）訓詞、會長訓詞、來賓祝詞、祝電披露、議事帝政實施に對する聲明決議に關する件、賀表捧呈に關する件、宣誓、閉會の詞（理事長）奏樂退場、宴會

專門家を中心に逐次座談會を開くこと等二十一日の定例會合で申合せる所あつた

今後は對外的、自己宣揚を急務として記念事業を計畫したものでその考案については三月三日ごろに總會を招集種々協議の筈で尙經濟問題、對露問題等の座談會を開き又演說會の開催を計畫し當面の運動目標は滿洲國日系官吏の人事行政に關するもので行政改革後に來る首腦官吏を同地の老朽官吏によつて充すといふ所謂「滿洲をオバ捨山」式を改めて滿洲の特殊事情に通ぜる在滿日人の登用と內地官吏の調和的採用によつて正しく滿洲を建設すべしとして大いに輿論の喚起に努めることゝなつた

北滿第一線の兒童の意識

興味ある常識試問

【チチハル】北滿第一線の兒童はこんな考へを持つてゐます——チチハル尋常小學校では去る十五日本年度新入學兒童のうち既申込者三十名に對し種々常識試問をなしたがそのうち興味あるものを拾つてみると

▲あなたが一番偉いと思ふ人は誰ですか
天皇陛下（全兒童口を揃へて答ふ）
▲あなたは大きくなつたら何になりますか
大將六、元帥三、先生、兵隊さん數名、お嫁さん
▲チチハルは好きですか
嫌ひ二人（理由は寒いから）
▲どんな遊びが好きですか
男は兵隊ごつこ、女はまゝごと又は踊り

右の如く軍國ニツポンの最前線たる軍都チチハルの色彩が濃厚なことは興味ある現象といふべきであらう

海倫の邦人口

【チチハル】北滿環狀線の要都たる海倫の在留邦人は次の如くである（一月末チチハル領事館警察署調査）

	戸數	人口
內地人	三〇	一五四
朝鮮人	六二	二六〇
計	九二	四一四

皇太子御降誕の奉祝祭

【安東】安東市民會主催の皇太子殿下御降誕奉祝祭は宮中御祝宴の佳き日二十三日午前十時半雪に淨められた鎭江山安東神社々頭で嚴かに執り行はれた、この日參列する者男女中小學校生徒三千五百名に滿鐵各機關、婦人團等を合せて約四千名に上り

都甲神官の祝詞奏上の後岡本領事が玉串を奉奠するや全員最敬禮を爲し次いで東方に向つて聖壽萬歲を三唱し閉式

屆安東地方事務所長の發聲で三陛下、皇太子殿下の萬歲を三唱して祭式を終り

それより長蛇の旗行列は社頭を出發、領事館を訪問して萬歲を歡呼し附屬地を行進して正午驛前廣場に至つて解散した

…の後人事でにより幸子は好きな男と內緣關係を結び同棲してゐると判り思ひ餘つて

妾のたのむ娘は奉天藤浪町平井某（假名）方に岩木といふ男と勝手に內緣關係を結び同棲してゐる筈ですどうぞお願ひですから幸子を說論して妾の處へ歸らして下さい……

と涙をそゝる說諭願ひをその筋へ送つて來た、幸子はこうして好いたもの同士が結婚した仲をさくから、この二人の仲をまとめて郷里に歸らすかそれとも二人いふ通りに聞き入れるかこの裁きに當る道の係官も頭を惱ましてゐる

圖們婦人會發會式擧行

【圖們】新興圖們は最近急速的に躍進振りを見せ諸設備も着々として進捗し國際都市としての威容を形成しつゝあるが未だ婦人團體のないことは國境に在る日本婦人として誠に遺憾であるとの見地から皇太子殿下の御降誕を永久に記念するため圖們婦人會を創立すべく先般來之が創立委員會を設けて諸準備を進めてゐたが本月十八日午前十時より小學校において會員百名餘參集の下に盛大な發會式を擧行した

に專心努力中であつた向坂武氏は久しく在京中の處創立總會も完了し重役も決定愈々事業開始の段取りとなつたので廿三日はさて歸連した

▼曩に奉天で開催された沿線小學兒童の對抗スケート競技に遼陽校はC組に於て優勝したので昭和通りの山本吳服店主木下梅之助氏から今回同校に見事な優勝旗一流

母親よりも戀人

遂に歸らぬ彼の女に 歎きの母惱みの當局

【奉天】賴る娘は滿洲で自由結婚……福岡縣糟屋郡須惠村石本幸子（二三）は兩親と三人で何不自由なく暮してゐたが杖とも柱とも賴む父親は不治の病氣で病床に呻吟するやうになつて一家は忽ちその日の生活にさへ窮して來た、之を知つた幸子は居ても立つても居られず「お母さん妾が滿洲へ行き一働きして參りますお金が出來たら直ぐ送つてあげます心配しないで下さい」と健げな決心をなし是非行かして下さいと申出たが適の母親も愛娘を遠い滿洲に一人旅をさせ働かすに忍びず我子を思へばこそ躊躇に小さい胸も一杯にこみ上げて來た、しかしこのまゝにして居れば病父に藥を與へることも出來ず一家は忽ち餓死の悲境に陷るので母親も涙を吞んでそれでは働いて來て下さい、充分からだを大事にしてね……と後髪をひかれる思ひで幸子がなつかしい郷里を去つたのは一昨年の十月であつた、そして彼女は奉天に來り市內某カフエーの女給として兩親のためあばずれ女の間に挾まつて懸命の働きをなし得たお金を僅かながら毎月郷里に仕送りをしてゐたので兩親からも幸子に對し感謝の手紙を送つて來てゐた程である、處が本年一月五日その病父は母親の手厚い看護の甲斐もなく遂に黃泉の客となつたが、どうした風の吹き廻しかそれきり幸子の仕送りがトンと絕えたのみか音信も來なくなつたそこで母親は一體お前は病氣かそれとも仕事をやめたのかお前を可愛がり、お前が滿洲にまで行つて働きつらいつとめの中からお金を送り喜ばせてゐたやさしい父もなくなつた、妾も老い今となつて賴む人はたゞお前一人である、それにお前は音信も寄越さなくなつたのでたゞお前のことばかり考へては涙の日を送つてゐる……との手紙を再三、再四送つたのであるが、これに對し幸子からは何等の返事も來ないのであつた、そ

多門中將追悼

【チチハル】多門中將逝去の報に同將軍と最も緣故深きチチハル市民は日滿人をあげて哀悼の意を表してゐるが、居留民會にては二十四日午後二時から西本願寺において追悼會を執行する事となつた

勇士の遺骨

【チチハル】去る十六日わが里見部隊の匪討伐に協力し日系軍人の花と散つた黑龍江省軍混成第五旅軍官候補生梶沼道雄（二三）氏の遺骨は二十一日午後九時三十分戰友に護られてチチハル驛に喪の凱旋をなしたが、來る二十八日東本願寺において慰靈祭を執行の上郷里栃木縣都賀郡野木村に向ふと

全滿劍道試合

【奉天】全滿劍道段外者優勝爭覇戰は來る二十五日午前八時から奉天道場に於て擧行されるが參加選手二百名に上る見込みで盛會が期待されてゐる

青年同志會演說會開催

【奉天】滿洲青年同志會奉天支部では曩に一回演說會を開いたのみでその後運動として見るべきものなくその存在を各方面より疑はれてゐたが今度三月一日の御大典記念事業として臨時總會の開催、各

認識不足の市長樣たち

【奉天】日滿の關係が益々緊密になると共に邦人の日滿往復が繁く從つて各方面の問合せが最近激增して來たがこの問合せの中には奇拔なものが頗る多く係員をアツといはせてゐるが殊に甚だしいのは滿洲の各都市に對する認識不足で奉天市長宛に市政公署に送付して來るものでは東京の品川區長、富山縣上市町長、又奉天市役所宛に送付して來てゐるものでは植村久一と稱する佐賀縣の人であるが區長町長としてこの認識不足さには驚かされお蔭で係員もよけいな手數をかけ轉手古舞の多忙を極めてゐる

チチハル小學校第一回の卒業生

大部分は上級校へ

【チチハル】チチハル尋常高等小學校は去る昭和五年四月開校されたが當時僅か數名の兒童であつたのが事變後急激なる邦人の增加により必然的に入學者も激增し、現在では百七十名に達し、本春の新入學豫想五十名を加ふれば二百名を突破すべく、教職員の增員、校舍の增築と共に滿鐵に委託する事となり目下準備を急ぎつゝあるが、之と同時に來る三月下旬第一回卒業生尋常科十六名、高等科三名を出す事となつた、これら卒業生の過半は上級學校を志望してゐるが、志望學校別にみれば

▲大連商業一▲大連一中一▲奉天中學二▲奉天商業二▲新京中學二▲裡里農林一▲神明高女二▲鞍山高女一▲大連技藝一

となつて居り、北滿最前線兒童の滿洲中等學校受驗最初のデヴユウとしてその成績を注目されてゐる

遼陽片々

▼遼陽縣治安維持委員例會は二十三日午前十時から縣會議室に於て開催された
▼前遼陽驛山屋助役は二十三日はさて大連本社へ赴任した
▼電報電話局主事早野文雄氏は新京城內電話局長に榮轉二十三日はさて家族同伴赴任した
▼滿洲セメント會社の創立事務

市井に拾ふ

邦人宅を荒した賊捕はる

【奉天】原籍山東省生れ奉天保安堡居住無職王殿魁（二九）は昨年末ハルビンより來奉したもので今日まで奉天、撫順の兩地に於いて空巢自轉車泥棒を働きつゝあるを滿洲側第八署に於いて探知し捜査中であつたが二十二日午後十一時半頃南市場天順堂にて豪遊中を熊野警長が逮捕し嚴重取調べをなすと共に同人の家宅搜査を行ひ自轉車六臺と金品、衣類等多數の贓品を押收したが同人は撫順に現金千元を所持し奉天ではおもとして兩地の邦人宅に侵入してゐたもので被害總額は約六千餘圓に上る見込みであると

宿舍荒し捕る

【奉天】二十三日午前二時半平安通三十五番地滿人鐵力職工宿舍（二三）方の表戸をペンチでコヂ開け內部に侵入した曲者あり物音に吃驚して飛び起きた陳がその曲者を逮捕せんとするやペンチその他を放棄して逃走を企てたので直に追跡し大格鬪の上逮捕し白菊町派出所に突き出した、此奴は山東省生れ南市場居住王家福（二三）と稱し宿舍荒しのしたゝかもので目下餘罪取調中である

美人の枕探し

【奉天】愛媛縣生れ松本太郎（三六）假名は滿洲に就職のため二十二日郷里より來奉し就職口を探したが別にこれといふ話がないので同夜附屬地平康里に赴き群仙書館に登樓し俳優張前花（二七）を相手に遊興し美國情緒を味つたまではよかつたが

二十三日午前五時となつてその俳優が「早くお歸へりなさいよ」と言ひ出したので何氣なくそこを立ち去り八時の列車で新京に赴かんとして財布を調べて見ると十圓札六枚と新京の二等切符が紛失してゐるのを發見し直に靑葉町派出所に屆出たそこで容疑者として前記俳優を引致取調べの結果松本が熟睡してゐるのを奇貨として廿三日午前二時頃前記財布より六十圓と二等切符を拔き取り何喰はぬ顔をしてゐたことが判明し引續き取調べ中である

亂暴者に科料

【奉天】山形縣生れ市內藤浪町七番地土木建築屋人多田定俊（二一）山口縣生れ沓野正三（二五）外三名は二十三日午前一時頃市內千代田通二十一番地カフエー黑猫前舖道に於て盛んに放歌をなした揚句多勢をたのんで同カフエーの硝子二枚を叩き壞したので屆出により派出所から保官が現場に赴き前記二名を取押へたが他は隙を見て逃走した、取調べの結果右事實が判明したので何れも告發され二圓の科料に處ぜられた

賭博中を打盡

【奉天】二十二日午後十一時頃市內信濃町十三番地醫大ボーイ孫長生方において河北省生れ魚職ボーイ張榮祥（二八）外八名が車座となり牌九と稱する賭博を開帳してゐるところを探知した奉天署では矢野部長以下警官數名現場に踏み込み一網打盡に逮捕すると共に牌九その他現金を押收し本署に引揚げた目下嚴重取調べ中である

自轉車を竊取

【奉天】二十日午後八時半頃千代田通派出所宮部、岩松兩巡査が當內警邏中南一條通と秋町の交叉點に於て施錠のまゝの自轉車を馬車に乘せ運搬中を發見直に取押へ目下嚴重取調中であるが、この奴は河北省生れ南市場居住無職王某と稱し自轉車を竊取逃走の途中と判明餘罪多數ある見込みである

女の部屋（101）

林芙美子作　一木弴畫

邂逅（八）

——いけない子！

イヴエットは振り向いて、一寸睨むやうにした。

——いや、只思ひ出に接吻したので、別に貴女にしたのぢやありませんよ。

彼等の席の前には新婚夫婦らしい一組が、妙に默りこんで食事をしてゐた。

それは五日間の新婚旅行を終つて歸京の途にある山梨と珠江であつた。

秋山は夫々料理を註文し終ると食前酒の杯をあげてイヴエットとお互の健康を祝し合つてから云つた。

——そんな具合で、面白くないからつて一人で飛び出して旅行なんかしてゐるやうぢや……困るなあ。

——さうよ、ほんとに困るのよだから妾時々離婚しやうかとも考へるんだけど……日本の法律では、女は何時でも分が惡いのだつてね。

秋山は笑つた。

——日本では女なんて家畜同樣ですよ。餘程はつきりした理由がなければ、とても貴女の樣な理由ぢや、勝訴は難しいな。

——呆れた國だ事！

——ふつふ！

——あゝ、妾どうしやう。もうほんとに、ほんとに嫌になつて了つたのだわ。旅費だけでもいゝ。三等でも結構だから出してくれゝば、妾今すぐにでもフランスに飛んで歸るんだけど。

だが秋山はそれには何とも答へなかつた。彼は前の一組の低い話聲をチラと小耳に挾んで、それとなくその方に注意を配つてゐたのだつた。

山梨は態々と云つてきかせるやうな眞面目な調子で新妻に話してゐた。

——勿論、慰めてやると云つたつて、何にも意識的に何か會を催したり、色んな事に誘つたり、そんな裏長屋のおかみさん達にでも出來るやうな、陳腐な方法ではなくさ。ほんとに心からいゝ友達であり得るやうに、何時でも僕達の處に來れば氣のおけない、寛いだ休息がされるやうに、そんな風にする事が此の際、僕達が土方に對してせねばならない事だらうと思ふけど。

珠江は始終默つてゐた。それは夫の云ふ事が、彼女が描いてゐた夢とは餘程かけへだてのあるものだつたから。彼女は、例の手紙の問題で山梨との間がこじれたのが却て幸ひとなつて急轉直下、足許から鳥が飛び立つたやうなあわたゞしさで結婚して以來、何の混りけもない、ほんとに夫と只二人丈の、溫かい、人里離れた——假令、びつしり人家の立ち並んだ眞只中にゐやうとも——愛の巣を、こぢんまりと營んで行く事の樂しさばかりを空想してゐた。

それだのに夫は其處に、まだ愛の巣が出來上りもしない中から、一人の異分子を引き入れる事を考へてゐる。

彼女にはそれが不服だつた。夫は先づ自分達の幸福を完全にする事を考へる前に、一人の不幸な他人の心を、その傷手から守り勞つてやる事を考へてゐる。

彼女にはそれが理解の行かない點だつた。

——ね、さうぢやないか。……君は土方が僕達の爲めにどれ丈盡してくれたか、知らない事はないだらう？

——そりあ知つてゐるわ。

——それだつたら、僕の所論に君が不服を唱へる理由はない筈なんだがな……

東半球勝利の朝

新東洋主義を說く 悲しみの敵ハンニ

仄かなる東洋の青春のため 北京城にわれ死なむ

北京で「新東洋主義」を發表したいはゆる永遠の青年伊東ハンニ氏が飄然と大連に姿を現はし、又飄然と故國日本に歸つて行つた。その大連に止まること旬日、各方面の要人と面會して自己の主張を說いてゐたが一日星ヶ浦ヤマトホテルの一室で「新東洋主義」を聽く。ハンニは不思議な男だ。今も尙子供のやうな黑い眼を輝やかしてゐる今年三十七歲だと云ふのに！八ッの歲からルンペンになつた彼、勞動期十年の彼、相場期十年の彼、だのにハンニは少しも疲れてゐない。人を見ればすぐ自己の信ずる道を述べる。然も一度口を開けば救世軍士官の如く雄辯であり、修身教師の如く順々と說き聞かせる。彼の言葉は美しい譬喩に富んでをり、又何物をも同化せんとする熱に滿ちてゐる。彼は立派な熱情詩人でもあるのだ。「新東洋主義」はイトー・ハンニの生命だ。彼はこの主義のためには「北京の城にわれ死なむ」とさへ云つてゐる。「新東洋主義」は生產資本主義と國民國家主義とより派生してゐるが、この主義こそ今年來年の暗示を總て包含しており、更に次の世紀の理想を語つてゐるものであると信じてゐる。この强い信念の下に「新東洋主義」を眞ッ向から振り翳しつつハンニは全東洋を旅してゐるのだ。東洋を救ふべき英雄を求めつつ！

生命の凡化 支那と日本 磨滅

命の貿易こそ 神性東洋の救ひ

星ヶ浦ヤマトホテルの一室を訪れる

「やあ！いらつしやい」

ハンニは何時も元氣だ。そして人の顏を見るとすぐ、例の熱の籠つた言葉が飛び出して來る。

「大連はいゝですな、東洋のオアシスですよ。日本のやうで日本離れがしており、滿洲國のやうで滿洲國離れがしてゐる。支那のやうで支那離れがしてゐることは勿論だ。現在新東洋主義が割り合ひにあてはまる土地を東洋、いや全世界に求めるなれば、それは大連だけだらう。日本人の顏も、支那人の顏も、滿洲國人の顏も、何となく延び延びさしてゐるぢやありませんか。何うですこの星ヶ浦の景色は……よく日本人は星ヶ浦を見て日本のやうだと云ふそうだが、僕の感じは違ひます。譬へば、日本の景色は、いかにも美しいです。四時雪をいたゞく富士の山。常盤の松綠濃き三保の景。巖頭に白濤くだける裏日本地方。みんな美しい、淸らかさだ。だが私はこれ等につめて甘くした樞を見る。これに反して星ヶ浦の景色は、また幾分靑いところはあるが、既に甘味を帶びてゐる。つまり木練りの柿だによく似てはゐるが、本質的には大變な違ひです。大連もいゝ、星ヶ浦もいゝ。東洋のオアシス大連、僕はこゝを僕の東洋に於けるオフヒースにしたい。星ヶ浦は僕のプライベートルームだ。

ハンニの言葉は詩の味を以つてゐるそれも自然派の詩人の持つ味だ語るうちに段々と熱を持つて來る

「僕はさつき大連人の顏の話をしました。僕は人の顏を見るのが好きです。日本の果の、何んな田舍の人を見ても、襤褸を身につけた支那苦力を見ても、朝鮮人でも、滿洲國人でも、顏を見るとすぐ懷しさが湧くのです。これを人類愛なんて言はれるのは嫌です、生物愛、いや東洋愛と呼んでもらへば僕は滿足です……

とハンニは笑ふ。が、すぐ顏をしかめ乍ら

「僕は淋しい。何ぜ日本人と支那人とは心から打ち解けないんだらうか。日本は東洋を守る力を持つてゐる、支那は東洋を育てる物資を持つてゐる。日本が支那を必要とする如く、支那は日本を必要とする筈だ。一度でよい、日本人と支那人が心から解け合つた友として遊んでゐる處が見たい

「一部のインテリ支那要人には東洋の運命が解つてゐない。東洋の灯を守るものが日本

星ヶ浦にて

ウルトラ・オシヤカサンの歌　ハンニ作

（1）
私は若いオシヤカサン
櫻の花と犬が好き
春の息吹きの中を行く
步むダンスに花が散る

（2）
ウルトラ・オシヤカサン
味の頸の支那の花
見惚れてる間に陽が沈む
白い柳の花が飛ぶ

（3）
ホテルが家のオシヤカさん
月もネオンも淋しけれ
ウルトラガールの魂の
深さを思ふサノバガン

（4）
雪に降られたオシヤカサン
ライトのカクテル美しき
シイクの夜の高樓で
甘茶をよばれてゆきませう
（歌終り）

霧の彼方の 神性東洋

へてゐる。從つて誠意を以て我々に接する筈がないのだ。その癖彼等自身でも文明が亡びゆく姿以外の何物でもないことはよく知つてゐるのだ。見たまへ、變質資本主義の波で洗つた現地球の光景を！過渡時代資本に疲れ切つた世界瀕死の萬國を……明確に云へば僕は西洋が嫌ひだ。

「それに引かへ太平洋よりも深い東洋文明のよさは何うだ。東洋は未だ神秘の霧の彼方にあるのだ。東洋の青春は無限だ。西洋の文學、科學、いはゆる西洋文明は常に人間的――物質的であつたが、東洋文明は凡ゆる場合に神秘的であつた。人間的文明が行きづまるのは當然ではないか。然るに一部インテリ支那要人は一にも二にも歐米崇拜で、あまつさへ西力東漸と稱して納まり返つてゐる。馬鹿な！東力西漸なのだ。東洋に興つた文明が次第に西に流れた。途中には山もあれば河もある、歐亞を過ぎる。

變質資本主義に 疲れた世界よ

西洋文明は亡び行く 東洋文明青春を唱ふ時

のみであることを知らず、神秘なる東洋文明が日本にのみ殘つてゐることを知らない。それだけなればまだ善いが、東洋を黃金力によつて滅ばさんとする歐米資本を有難がり、神秘の前には全く無力な歐米科學文明を崇拜して愛すべき支那國民を欺いて抗日を說く。哀れむべきだ！

「支那人はもう一度日本を見なおす必要がある。同時に日本人は日本にのみ殘された貴き東洋文明を全支那に、全東洋に、東洋の新生命として別け與へる義務がある。世界に對する東洋の勝利のために……たがこれは語つて語り得ず、書いて現し難いものだ。唯支那人四億は鼓腹撃壤の夢より覺め、日本人一億はかたくなの心を開くべきだ。海國性日本と大陸性支那の命の貿易が東洋を救ふ。生命の凡化と磨滅は東洋の敗北を物語るのみだ。

神性東洋を讃美しながらも、然もハンニは無意味に西洋を排斥するものではないと言ふ

「排斥するよりも寧ろ西洋の淺薄さには同情せざるを得ない。僕は仕事の都合上四年減し帝國ホテル三一一號室を借り切つてゐる。こゝには世界の總ゆる人間がやつて來るので、僕は西洋人と言ふものを充分に凝視することが出來たが不幸にして遂に知己とするに足る人物を見出し得なかつた。西洋人には物質以外の何物もないのです彼等は自ら文明國人と誇り、日本人――東洋人を一段低い人

歐洲に入り、米國に渡つた。この間に東洋に興つた當時の文明が變化して行く、そして再び太平洋を越えて東洋に入つて來た時、發生時代と全然趣きを變へてゐても何等不思議はない筈だ。神秘的な東洋文明も物質的な西洋人の手にかかれば人間的に變化する。それをそのまま受け入れた時は東洋の破滅だ。流れ迫つて來たものを東洋の、日本といふ支那といふ高山で受け止め、東洋的にしなければならない。西洋文明は利用すべきものので崇拜すべきものではない。西洋文明は頽だ、東洋文は心臟だ明

西洋崇拜打破は ハンニの使命

最近ハンニ氏が新東洋主義を振り翳して支那に遊んだ時、南京政府の要人達と幾度か會見したが、その際、目の當り西洋崇拜の有樣を見せつけられたと云ふ

「先きにも云つたやうに、僕は誰を見ても懷しさが湧くのですが、丁度南支旅行中、列車の中でタオルを持つて來る支那人ボーイを見た時には、何とも言はれぬ、愉快な氣持になりました。列車ボーイといへば日本では、人間離れがしてゐて、乘客の顏色を讀むことが實に巧で、自然一種の陰險ささへあるのですがその支那人ボーイは少しも惡い感じを持たせない、恰度食ひ頃の南瓜のやうな感がして、僕は思はず抱つきたくなつた位だつた。

「その後黃郛氏と會見した時、このことを話すと、何と思つたか黃郛氏は次のやうなことを云つた。英國の或る詩人が南亞を旅行したが、歸國後友人より南亞では何んな人に會つたかと聞かれて、人間らしい人間と云へば土人位だつたよ……と答へたと云ふ、南亞には勿論英人も澤山居た筈だが何故特に土人と云つたが、イトウ君には解るかと黃郛氏が云ふのだ。無智な列車ボーイに感心する位なら南亞土人にはもつと感心するだらうその皮肉を云つたつもりなのだ。

「又西力東漸か、東力西漸かについても黃郛は飽く迄西力東漸と主張して曲げなかつたが、要人中の一異彩たる黃郛氏すらこう云ふ有樣だ悲しまざるを得ない。馬鈴薯に譬へるなれば支那四億の民衆はインテリ要人によつて生のまゝ西洋崇拜と云ふミルクをかけられてゐるのだ。水で洗へば元の馬鈴薯だ。然しインテリ要人はいはゆるヒネ薯で煮ても燒いても喰へない。斷然棄てるべきだ。ヒネ薯を棄てた後、生薯にかけられたミルクを洗ひ、新東洋主義と云ふ醬油で煮てしまへば、東洋は絕對に全然だ。これが僕の役目だ。美はしの大陸、支那の野の花、北京の街の花、全て高き東洋文明の表象であるが、西洋崇拜の嵐に實を結んでゐない。ハンニの命のあらん限り、新東洋主義によつて實を結ばせて見せる。

大陸に英雄出でて 新しき歷史を作れ

幸福を前にして泣く東洋の爲に

僕は淋しくなる……とハンニは云ふ。

「僕は日本人であることを誇りとする。東洋に於て最も偉人を多く出し、最も英雄を多く出してゐる日本の一國民たることを非常に喜んでゐる。だが時々不思議な淋しさに襲はれる。最近の歷史にも英雄と稱せられる幾人かの人々がゐるが何故もつと大きな英雄になつてくれなかつたのだらうか。それが僕を淋しくする。日本の英雄は强い、淸い、美しい心の持主だ。だが何故もつと無鐵砲さが無かつたのだらうか。日本の歷史を振り返つた時然三四百年僕の望む英雄は見當らない。日本は英雄を欲しがつてゐる。

「支那を見やう。此處も亦何と云ふ淋しさだ。一人として愉快な男がゐるか、英雄らしい風貌を備へた男がゐるか。支那には日本の持つてゐる强さ、淸さ、美しさが見られぬ。だが四億の民衆は元始的な生命に滿ちてゐる。日本が支那を必要とし、支那が日本を必要とすることは玆にも現れてゐるではないか。四億の民衆は唯理由もなくインテリ要人に引づられてゐる今ここに、支那人獨特の元始的な生命に强さ、淸さ、美しさを持つた男が現れたなれば、その男こそ幸運兒だ。支那の天下は彼のものだ。

「ムッソリーニの政治は今日の伊太利人には先づ幸福な政治だ。大戰で溶かし過ぎたドイツの血を固めるヒットラーの政治は大衆の支持を得てゐる。かつてのレーニン僕は彼が嫌いだが、彼も亦個性を持つた政治を行ひ、大衆を力强く導いた一人だ。由來支那は英雄政治であつた、現在でも民衆四億は、インテリのうるさい小理窟政治よりも、思ひ切つた英雄政治を待望してゐるのではあるまいか

「大陸に英雄出でよ！歷史を參考に囚はれてはならぬ。歷史以前に歷史は無い。總ての歷史もその以前から見れば新事實なのだ。明日の歷史は今日生きてゐる人間が製作すればいいのだ。英雄出でよ、支那の天下は誰れが取つてもよいのである。次の日、或ひはその夜、新らしい歷史が生れるだけのことだ。そうして支那を救へ、幸福を前にして泣く東洋を救へ！

「日本も英雄を欲しがつてゐる。日支五億に英雄出でよ。悠々たる黃河の流れ、雪に映ゆる富士の山揚子江よ、瀨戶內海よ、運河よ、ああ空よ、海よ、何れも東半球の治亂興亡を聲なく語つてゐる。

日支五億に英雄出でて新らしい物語りを作る時、東洋の幸福の花咲き、東半球に勝利の鐘が鳴る。

「僕はその英雄を求めて全東洋に旅を續ける。東洋人八億を救ふ英雄を求めて……これも亦新東洋主義の一部門をなすものだ。東洋に生きよ！

新東洋主義の化物退治

ハンニは孫悟空だ

話手は丁度油が乘り切つた處だ。「嘗て僕は大陸指導論を叫んで全世界注目の焦點となつたが、今僕は新らしく新東洋主義を振り翳す

今度こそ赤いロシア主義と我が新東洋との大陸戰だ。東洋の青春のために、幸福を前にして泣く東洋の爲に、死ぬまで戰はねばならぬ

「僕は新東洋主義の勝利を確信してゐる。先にも云つたやうに新東洋主義は現在の暗示を總て包含し次の世紀の理想をも語つてゐるのだ。動物も植物も風景も世界に勝る、美しい神性東洋の變つた姿なのだ。西洋は頽だ、東洋は心臟だ日本と大陸性支那の美しい友情の花が咲き、日支が眞に一つになつて立つなれば、その時こそ東地球の勝利の朝だ。おゝ東洋の兄弟日支！

「マルクスは貧しかつた。病身だつた。加へるに强度のヒコポンデリーだつた。彼が彼自身のための如く作り出した主義、思想は――針金製の鼠捕り籠だ。小さな入口がある、餌がある、鼠は捕れる。だがたゞそれだけだ。他に何がある『生活と資本』を眞に認識するに到らずして、チカ／＼と鋭い神經のまゝに作り上げた病的マルクスの當然の失敗。顏の違ふ如く違ふ性格は國家及び人間の不思議である性格の違ふ國家、及び萬億の男女に、一律一色の生活を强ひる無法共產。我等の東洋の夜空にさまようレニンの幽靈を討たねばならぬ

「支那に西遊記といふ面白い小說がある。あの化物退治の猿孫悟空僕はあの猿だ。飽く迄神性東洋の經典を守るのだ。

生產資本主義

國民國家主義

ハンニ實行理論を說く

伊東ハンニ氏の新東洋主義が北京で發表されたのは一月の中旬であつた。その反響は未だ詳かでないのである。この度の新東洋主義が成功したなれば、世界は…斬新東洋主義の理論の選制は生產資本主義と國民國家主義から派生するものであるといふ。

生產資本主義

「豐饒な東洋よ、支那よ！最も古くして總てが壞れた支那は處女地の如く新らしい支那である。どんな生活でも、どんな思想でも育つ。マルクスでもない。ファッショでもない。帝國主義でもない。勿論植民地ではない。新らしい國、そして萬物の無限の生產！適當の通貨を傳票とする物資の配給、消費！樂しき人生！この希望が新東洋主義である。病める資本、その反動共產、苦痛と惡夢の二つを超えて、ハンニの生產資本主義が發生した。

「生產は人間の本能、神意である生產したものを貯へた資本、これこそ資本の生命である。この生產資本を否定して生命ありや、生物ありや……とハンニは力む。

國民國家主義

「一口に云へば、國民の青春と共に國家の青春を守れだ。國家の青春の爲に、東洋の青春の爲に、東洋を西洋の魔手より解放せよ。

「ハンニは、自國の赤き皿の災害にも懲りず支那に放火したロシアを憎む。同時にレーニンの幽靈を拜する彼等を憐む。

ロシヤ熊の急所は！月の輪だッ！ハンニが突いて見せる

「紅い毛の資本から支那を解放せよ。たゞ等は黃金力の魔に捉れて常に支那に東洋に害惡を與へてゐる過去も、又現在でも。

暴慢なる西洋資本主義國家の虎口より支那を救けよ！

「赤いロシヤの化物と紅毛資本の化物を支那から討ち拂へ。東洋の幸福への唯一の近道はこれだ。それには先づ理智に冒された日本が、生命硬化の血を溶かして活性的生命の四億支那と交流せねばならぬ。これこそ神の眞意である。工作慾の極である。

ツラヌキたいハンニの目的――悲しみの敵――人間及び國家改革――東洋の飛躍。討たねばならぬハンニの敵――そして東洋の敵――共產黨――西洋資本――ユダヤ資本。

「高き東洋文明の表象美はもの大陸。今年も僕は主として支那で暗す。一日でもよい自己の眞實の生命を支那で發見したい。もう一度日本の櫻を見たら、死ぬまで天津あたりに住むつもりだ。

柳の花より得た主義

目的は貫く

まるで激情の嵐のやうだつたハンニの日本國民主義の主張から、新東洋主義への轉換、彼は次のやうに言つてゐる。

「日本人は强い。日本の國は美しい。日本の衣食住は淸い。ついでこいよ世界、日本の後から……これが僕の主張だつた。だが何となく淋しかつた。何となく物足りなかつた。で、ブイと僕は支那に渡つた。支那服は着心地がいゝ。支那の芝居は日本のやうにコセ／＼してゐない。輝く大陸の朝日。水平線。日本よ。支那よ。北京の城の下で僕は淚を流して、自分にもわからない自分の思想と未來に泣いたのだつた。

「だが、白い柳の花が飛ぶ中のオトギバナシの生活は樂しかつた。白い柳の花――北京の城を囲んで飛ぶ白い柳の花こそ、僕に新東洋主義を與へてくれたものなのだ。僕は新東洋主義と云ふ五文字がたまらなく好きだ。一寸人に話しただけではわからぬ僕の思想も、何とたつた五文字が殘すところなく語つてゐるやうな氣がする。齡若かりし頃、一時でも面倒な漢字にイヤ氣の差した僕は何うかしてゐたのだ。深い東洋文明は深い漢字、否な東洋文字でなければ表現出來ないことがハッキリ判つた。

「東洋の幸福を呼ぶハンニズム北京天津春が來るのころ悲しみ戀ばかり白い柳の花が飛ぶ」

友人が次のやうな歌を贈つてくれた。節は鴨綠江節である。

僕の信念をよく見て功いと思ふ。僕の信念を、全世界を、全邪惡を除く大きな理想を持つてゐる僕も戀の悩みを解決する方法はまだ知らない……ハンニは笑つた。

「要するに生物は幸福を目ざして生きるものであると思ふ。人も幸福に、その人の集まりである國家も幸福に。これが國民國家主義のスローガンである。

海國性に大陸性を注入せよ、又大陸性に海國性を注入せよと叫びつつハンニの國民國家主義は前進するのだ。

北京の城　ハンニ作

（1）
我れ悲しみの敵として
ひとりの旅は果て知らず
夾竹桃や月見草
花美しき街よ野よ

（2）
ああ幸福を前にして
八億人泣く東洋の
淚で凍る彗星よ
出でよひとりの英雄よ

（3）
春の日本を後にして
北京の城にわれ死なむ
彼の紫の太陽よ
太平洋よ大陸よ

◆北京天壇祈年殿◆

支那體協に堂々と抗議し 蔣氏にも盡力を依賴
内地の運動は成功と見込み 革新聯盟 支那に働きかく

滿洲國體協のため延いてはスポーツの明朗なる國際性擁護のために奮起した革新聯盟は、代表を内地へ派遣し滿洲國體協委員と共に大いに活躍なし、最近漸く日本における輿論喚起に成功し、頑迷の日本體協をも覺醒せしめ、支部當局の言質を得るに至り、内地における活躍は十中八九大成功と見られるに至つたが、同聯盟ではこれで足れりとせず更に方向を轉換して頑強に反對を續けてゐる支那側體協並に南京政府にもその活躍の手を延ばす事となり、委員は寄々協議を開始したが、既に大體の成案なりこれが實行に着手することになり二十四日在京代表岡部平太氏宛に左の意味の打電方を依頼した右案の一つは支那體協の會長なる王正廷氏宛に

スポーツ の國際性を強調し「貴下並に體協が何故に反對されるや吾人はその理論的根據の發見に苦しむものなり、願はくばその根據を公表され公然と是非の論を闘はし、凡てをスポーツ的に解決せん事を吾人は切望して熄まぬものである」云々の電報を打ち、回答を待つて第二段の活動をする筈

また別に南京政府の實權を把握せる蔣介石氏並に汪精衞氏に對しては

最近漸く 親善の軌道に乘りつゝある日支間の狀態を吾人は貴下の賢明なる政策の致す所として常に敬服しつゝある者である、此の機會に滿腔の敬意を閣下に表す、次にわが善隣滿洲國が新興の意氣を以つて極東オリムピック大會に參加せんとしつゝある、然るに貴國體協はこれを頑として拒否せられつゝあるやに聞く

と、同樣スポーツの國際性を述べ「同文同規の滿洲國が滿支提携を如何に切望しつゝあるか、貴國體協と滿洲國體協との握手が東洋平和の基礎を固める捨石として如何に貴重な成果を擧げるかは 賢明なる貴下の容易に御推察される所と信ずる、茲に貴下の好意ある御盡力を期待して熄まない」旨打電する筈

この一擧によつて革新聯盟が國際的舞臺に華々しくスタートする譯で一般は異常な注意を以て今後の成行を待望してゐる

滿洲國の發展 世界は默認の形だ
對支問題には口を緘して 板垣少將きのふ來連

歐米蘇聯方面視察旅行を終り印度洋を廻つて過般來平津に滯在中であつた前奉天特務機關長板垣征四郎少將は廿四日入港の天津丸で來連したが船中出迎への記者に語る

滿洲を去つて既に半年になるのでこの間建設に向つて邁進を續けた滿洲國の全貌が見たくてやつて來た、特に田舍の方面は在職中に見ることが出來なかつたから今度は主として熱河の田舍を旅行し吉會線經由日本海を渡つて歸るつもりだ、溥儀執政の即位式には勿論參列したいと思つてゐる

×……×

外遊の感想といつても旅行中經驗したことは概して豫想と變らなかつた、建設途上にある滿洲國發展の事實は何人も事實として認めざるを得ないので、國際聯盟會議等の表向きには世界が反日滿的態度を持してゐるが、實際は滿洲國の發展といふ嚴然たる事實によつて日本の正義の主張は暗默のうちに認められてゐる、歐米各國に於ても漸次滿洲國承認の氣運が動いてをり、從つて傳へられてゐた對日惡感情の如きも臆測に過ぎないことを自分は今度の外遊において體驗して來た

何氏は對支問題については口を緘して語らなかつた、滿洲の奧地旅行後は十二日雄基を發つて歸京の筈である（寫眞は板垣少將）

愛機射落され 相馬曹長死す

【錦州特電二十四日發】滿洲國の御大典を前に控へ諸方面に匪賊策動の情報を得た錦州飛行第〇大隊第〇中隊の藤田忠雄大尉、相馬曹長は二十四日午前十時二十三分勇躍して飛行場を離陸し錦州附近の偵察に向つたが、匪賊の射擊に遭ひその敵彈を受け操縱裝置に故障を起し飛行場北方七キロ許家屯の畑地に墜落し、操縱の藤田大尉は落下傘によりからうじて無事なるを得たが、同乘の相馬曹長は遂に壯烈なる戰死を遂げた

相馬曹長は昨年一月飛行第五聯隊より選拔派遣され熱河聖戰その他に參加し、常に拔群の手柄をたてた勇士で戰死と同時に特務曹長に陞進された、尚飛行第〇大隊では二十六日午後二時より故特務曹長のため同隊飛行機格納庫に於いて告別式を行ふ筈

陸軍記念日に 功勞者を表彰

【東京廿四日發國通】陸軍では二月十一日八年度陸軍々人功勞者を表彰することに決定、感謝狀、銀杯、軍人功勞記章を二十四日各師團に發送したので、三月一日陸軍記念日に表彰式を行し傳達することになつた、なほ表彰者は地方……

白系ギヤング團 王道の光に消ゆ
一部は悔悛し、他は上海落ち 佛國側の機嫌も直る

【ハルビン特電二十四日發】哈市を中心にして北滿に跳梁した白系ギヤング團は、カスペ事件以來日滿官憲の嚴重な搜査網に居堪らずして四分五裂し、一部は正業に就き中心勢力は上海方面に移動したので、昨年夏以來國外に逃避してゐたタラセンコ外ユダヤ人富豪は再び續々歸還し、キタイスカヤは再びユダヤ人全盛の繁榮さを恢復した又昨年夏謎の失踪事件として迷宮入りとなつて居たノウウイミル驛場附近衣裳貸付業トボフスキは、この程アゼウ河附近にて白骨となり發見されこれ又白系ギヤングの仕業なること判明したが、これが恐らく彼等の犯罪史の最後の頁であらうと見られてゐる

彼等一味の取調べにより判明したことは彼等はソ聯勢力の最も伸張した一九二七年以來赤系の壓迫に抗するためギヤング化したものだが、滿洲國の一視同仁の仁政に翻然悔悟し一日釋放されたものまで曠古の大典に感激し舊惡を清算すべく再び自首して出る者さへある、なほカスペ事件で兎角面白からぬ關係にあつたフランス當局も江口刑事課長の聲明に釋然たる態度に出て上海のフランス租界當局はハルビン警察廳に宛て犯罪搜査上必要あれば十分援助する旨通知して來た

執政の御一門 天津丸て來連

溥儀執政の御誕生並に大典に參列のため執政の御叔父に當らるゝ載濤氏、溥傑、潤麒氏は侍臣三名と共に二十四日入港天津丸で來連、憲兵隊差廻しの自動車でヤマトホテルに到り少憩、午後四時二十分列車で北行された（寫眞は一行）

小學教育の危機

女生徒は皆不具だ 見よ受驗地獄！
女學校入試で端なくも判明 體操の授業はなかつた

旅大に於ける高等女學校の入學試驗は二十三、四の兩日施行せられたが、その結果、初等教育上憂慮すべき重大事實が暴露するに至つた、本年は前年まで書方、裁縫、體操の三科目に新たに試驗科目に加へられたのだがこれが各小學校及び受驗生の父兄に通知せられたのは極く最近の事で爲めに小學校側に於ては此の三科目に對しては他の受驗科目並に力を注がなかつたのみならず、殆ど無視に近い受驗教育を施し、初等教育の仕上げクラスとしての教育要旨を全く忘却し兒童をして試驗地獄に陷らしめた結果となつた

體操科の試驗に於ては神明、彌生兩校とも他の受驗科目に比し特にその成績が惡く、小學校六年の課程には新たに肋木を使用する懸垂運動が細目に加へられて居るに拘らずこれを殆ど知らない兒童が神明には五校、彌生にも二三校あつた事が神明、彌生兩校の體操科教師によつて發見された、かゝる小學校の兒童の多くは脊柱が彎曲、又は前後屈をなし、若くは左右一方の肩が傾いて居るといふ畸形的な體格にあり將來の健康を憂慮されてゐる

右の現狀より見るも一年間を殆ど受驗に重要な科目にのみ熱中し兒童の健康が犧牲に供された譯である、發育の最も旺盛なるこの期間に體育方面が全く忘却されてゐた事は初等教育上由々しき大問題として各方面の非難が喚び起されつゝある

なほ裁縫科においては「用布の折山から二糎の所に運針をなし縫ひ始めは留め結びをし終りは抄ひ留めをして三糎位縫ひかへすべし」といふ問題に對して折山、留め結び、抄ひ留め等の用語をさへ教へて居らぬ學校があるといふことを兩校の試驗の結果は立派に證明してゐる

甚だ遺憾だ 大貫視學談

或る學校では昨年の試驗科目を今年も力を入れて偏重した爲めに起つた現象でせうが、兎に角初等教育の上から云つて面白くない問題です」

何右に就いて關東廳大貫視學を訪へば語る

「私は大連の小學校を參觀した時に今年は受驗の爲めの特別の勉強と云ふことが少くなつたと喜んで居たのですが、そんな結果が現れてゐますか、何んと云つても初等教育上甚だ困つた現象だと考へます、中等學校の問題提出法も今年は從來の豫習勉強の弊を除く爲めに色々に考慮され、全科目を平等に尊重して……

各科目を平等に 細萱彌生校長語る

右事實に對し彌生の細萱校長は語る

「中等學校側で兒童の負擔を輕減し初等教育の立場より各科目を平等に尊重しやうとした意圖が、或る學校によつて裏切られたと云ふことは誠に遺憾です、どこの學校と云ふことは今はつきり發表することは出來ませんがいづれははつきりされることでせう、體操を加へると云ふことは今年一月中等學校、小學校協同校長打合せ會があつた時大體發表されて居ましたが、裁縫の方は極く最近まで小學校では知らなかつたのです、その爲め初等教育殊に重要な六年の課程の全科目に亘つて問題が提出されるやうに考慮されたのですがそれにもかゝはらず體操科等を輕んじた學校のあつた事は非常に殘念です、今後は一層試驗の方法、學校に於ける指導方法等に善處したいと思ひます、普通教育の正道を歩むと云ふ立場な小學校長や受持訓導が理解するならばこんな結果は起らぬ筈です」

電報取扱驛で 切手販賣を中止
一般の不便を滿鐵考慮

滿鐵々道部では從來沿線各郵便事務取扱驛および電報取扱驛で切手の販賣を行ひ、驛附近住民はじめ一般旅客から非常な好評を受けてゐたが、その後滿洲電信電話會社の設立と共に電報料金が現金制となつたゝめ、電報取扱驛が切手を發賣することに法規上不合理な點が生じ、鐵道部では去る一月二十五日附社報を以て電報取扱驛における切手の發賣を中止する旨公示した、しかるに滿鐵線の電報取扱驛は主要驛に限られてゐるため一般旅客の不便も多く、その土地の人々からも是非共この際切手の發賣を再開されたい旨陳情がつゞくので、鐵道部では近く關係筋と交渉のうへ何等かの辦法を講じて切手の發賣を開始することゝなつた

痴漢出沒

【ハルビン特電二十四日發】昨今ハルビン市中に邦人婦女子のみを狙ふ變態漢が現れ、夕方から夜にかけて通行中の婦人の臀部その他を短刀で刺したり、暴行を加へんとしたりする被害續々と起り當局は躍起となつて搜索してゐたが、嚴重な搜索網をのがれ又復二十二日夜以來鮮銀タイピスト鮮人崔[illegible]（二〇）酒田某妻シゲ（三〇）さんが襲はれ

怪魔の跳梁が益々激しくなるので邦人婦人は夜は一切外出を中止し大恐慌を呈してゐる、なほ屆け出ない被害者を加へると十數名にのぼるだらうとの見込

宣傳懸賞寫眞 鐵道部で募集

滿鐵々道部官傳係では滿洲案內資料となる寫眞を一般から懸賞募集することゝなつたが當選者十名にはそれ〴〵銀杯一個宛を送る筈で應募規定は左の如くである

一、取材　滿洲四季風景
一、使用の目的　繪葉書調製
一、印畫の種類大きさ　自由
一、出品點數　無制限
一、締切　三月二十日
一、屆先　滿鐵々道部營業課宣傳係宛
一、審査　營業課
一、發表期日　三月二十五日

なほ詳細は宣傳係へ問合せのこと

齋藤中將來連

元關東軍參謀長豫備陸軍中將齋藤恒氏は約一ケ月間北支を巡遊二十四日入港天津丸で來連したが不日北滿視察の豫定であると

西團長の招宴
旅大官民をヤマトホテルに

二十三日來連、軍部關係の挨拶、傷病兵慰問を終りいよ〳〵近く凱旋することゝなつた西〇團長は、二十四日午後六時より大連ヤマトホテルにおいて旅大官民招待會を開催、小川市長、林、八田滿鐵正副總裁、安藤要塞司令官、高柳、山內各中將、大連、滿日兩新聞社長を始め官民百五十餘名列席、席上西〇團長は

「當〇團が渡滿以來約二ケ年間、實に一方ならず絕大なる御後援を賜はり、殊に傷病兵、戰死者に對して御鄭重極まる御好意をお續け下さいましたことは、如何に第一線の將兵を激勵し皇軍意識を強めたか知れません、銃後の偉大なる御援助として此の機會に厚く御禮申上げます、吾々は今や故山に歸る喜びを持つものですが、この吾々の喜びと共に持ち得ざる犧牲將兵を思へば實に斷腸の思ひに胸を打たれるのであります

と挨拶あり續いて小川市長來賓代表し皇軍不斷の活躍に對し感謝の辭を述べ一同歡談後盛會裡に午後八時散會した

松山前社長の招宴

本社前社長松山忠二郎氏は二十四日午後五時半より市內連鎖街の扶桑仙館に本社員一同を招いて訣別の宴を張るところあり前社長は益々社員の健鬪を望み社員は社長の健在を祈り、多年の愛顧を深謝し感銘深く宴を終つた

防空献金

二十五日左の防空献金があつた

▲五十圓さかい吳服店酒井秀一▲五十圓滿鐵董婦人會▲三圓市內二葉町三谷繁太郎

けふのスポーツ

◇卓球……▼全滿洲卓球團體選手權大會午前九時より滿洲日報社三階で
◇會合……▼茗溪會體育座談會午前十一時より大連滿鐵社員俱樂部で

豪錫山匪を掃蕩
井上司令官督戰の下に

【安東特電二十四日發】安奉線匪賊掃蕩は井上〇〇〇〇司令官督戰の下に、鳳凰城を中心にいたるところ殘匪を虱つぶしに搜査擊滅しつゝあるが、本溪湖部隊は二十三日午後四時半蔣家堡子において豪錫山匪約百五十を發見急襲して擊滅した

この戰鬪で今井一等兵（群馬縣瀨田郡北橘村）は左肩貫通銃創その他に重傷を負ひ同夜九時三十分安東衞戍病院に收容された、なほ二十一日以來鳳凰城に出馬督戰してゐた井上司令官は二十四日午前八時同地發歸寧した

大連消組 分配所增築
各地も增築その他盛澤山 九年度の事業費查定

滿鐵消費組合では昭和九年度事業費查定および營業收支見込審查に關する臨時理事會を開くことゝなり、二十四日午前九時から組合本部に市川專務理事、石本常務理事、石原、荒木、栗野の各理事をはじめ全員十九名參集のうへ會議を開催、先づ昭和九年度事業費として總計三十五萬圓を決定、そのうち主なるものは新京分配所の新築で、工費十七萬圓四階建の分配所を解氷期と共に新築することゝなつた、その他の事業としては鞍山分配所の店舖倉庫の增築、大連中央分配所の增築、新京社宅增築等で大連中央分配所は現在の建物の橫に建坪五十坪六階、總延坪三百坪分を增築しこれによつて非常口の增設階段の安全工事を施すことになつてゐる、而してこれ等の工事は何れも解氷期に入ると共に着手するが

問題となつてゐたハルビン、チチハル區域の販賣機關設置問題に關しては同地方商人の反對も慮り、而も消費組合の販賣區域外であるため何等の方法も講じないことに決定した、なほ消費組合昭和八年度總賣上は一千三百萬圓の見込である旨の報告があり、次年度營業收支豫算を可決午後一時散會した

大連地方檢察局の高井檢察官、愛妻家として餘りに有名だが、それにしても近頃しきりに歸宅を急ぐので不審を抱いた若い書記連中が俄然問題にしてその原因を詮索しはじめた。

……◇……

或る者は新婚の井關檢察官が近所にゐて盛んに熱いところを見せるのでそれに刺戟された結果だといふし、またそれを反駁する者は「それほど初心な高井さんでもないよ、近ごろポツ〳〵と生え出したアノ薄髯は一體何を物語ると思ふか？高井さん新婚當時は矢張り髯を生やしてゐたんだ、それを途中で剃つて又最近ぼやし出した、するど俄然新婚氣分が出て一刻も早く新妻（？）の顏が見たくなる……」といふのが眞相だよ」と如何にも穿つた話。

……◇……

何れも一理ある觀察だが當の高井さん實は兒玉事件の取調べを行つて以來業隔せる家庭が如何に不幸であるかといふ事を知るにつれその反對に世間で所謂愛妻家として折紙をつけられる事が如何に幸福であるかを痛感しその結果昨今ます〳〵その本領を發揮して居るといふのがどうやら眞相らしい。（寫眞は高井檢察官）

南蠻彩船 (53)

鈴木氏亨作
布施長春畫

雲の行方（三）

「楓殿！」

何處かで、彼女を呼ぶ聲がした。

楓は ぎくりとした。

「楓殿！」

また同じ、力の籠つた、低いが鋭い男の聲がする。

經師助左衞門が、賓客として、屋へやつて來たゝめに、屋内の騷々しさから、今宵の女主人公である楓の身が、一時忘却の形態に置かれたほんの數秒間である――何處からともなく、彼女の名を呼ぶ聲がしたのであつた。しかも不氣味な男の聲で――

楓は、それが、庄右衞門の聲であつても、番頭助八の聲であつても、或は今宵の主人公助左衞門の聲であつても、既に生贄の小羊と觀念の臍を極めてゐたから、さう大して驚かなかつたかもしれない。が、その聲が、全く聞き馴れぬ男の聲で、何處からともなく、暗がりの中から起つて來ただけに彼女は、脊筋から氷柱でも挿込まれたやうに、愕然としたのである。

一瞬、彼女の瞳は、ギヤマンのやうな輝きをもつて、聲の主を探さうとして、臙脂色の衣桁や、黒塗の箪笥、片輪車の文筥の影などを、驚くべき速力をもつて、見廻したのである。

が、そこには何の異變もなかつた。

更に、異常な速力をもつて、彼女の瞳孔が一廻轉した時である。中庭の彩なす暗の中に、溶け込んだかと思はれるやうな覆面の男が黒ずくめの裝束で突立つてゐるのを、彼女の眼底に分明と映じたのである。

「あつ！」

彼女が、恐怖ろしさに、救ひの叫びを發しようとすると、殆ど同時だつた。

「楓殿、お迎へに參りました」

と、幽かに底力のある男の聲が暗の中で響いたのである。

楓は、この言葉で、はじめて、宵に來た蜜柑大盡からの文の意味を、想ひ出したのである。

「さうだ。妾を救ひだしに來てくれたのだ。妾は、この家から遁げださねばならぬ。そして、亞禮奈様の行方を探さう！おゝ、さうだ」

彼女が、やつと蹶び立つて、かう決心すると、心は、幾分輕くなつた。

しかし、さうしてゐる間も、彼女は氣が焦つて、濵路か幾夜がいまにも呼びに來はせまいか……と思ふと、どうしていゝかわからなくなるのであつた。

「楓殿、遁れるのはいまのうちです。仕度は如何で御座る」

覆面の男は、火がついたやうに急き立てた。

時刻は、刻々に過ぎ去つて行く一秒も猶豫しては居られない。客間の方の騷がしさも鎭まつた樣子だ。もう間もなく呼びにくるだらう。

「さうだ。このまゝ逃げよう！」

楓は、突嗟に決意した。

彼女は、日夜親んでゐた室内の調度に、涙の別れを告げた。

「妾を、つれて行つてたもれ」

彼女が、見知らぬ男に、これからの運命を託しようとした時、

「楓樣、御主人がお召しで御座います」

と、廊下の床板を踏む足音がして、彼女を呼ぶけたゝましい聲が飛んで來た。

滿日柳壇課題

◇課題　「春の街」「煙」「小言」
◇締切　三月五日（住所氏名明記）
◇句數　各題五句（各題別紙の事）
◇薄賞　佳吟に薄賞を呈す
◇宛名　本社編輯局川柳係宛

滿洲日報
二月二十四日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本富治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

相互に立場を諒解し 問題發生阻止に努力
廣田外相の對米外交策

【東京二十四日發國通】廣田外相は二十三日の貴族院豫算總會で坂本俊篤男が日米問題につき政府の所信を質したるに對し答辯を試み現政府の對外方針に關する具體的見解を闡明したが速記錄より要點を摘錄すれば左の如し

アメリカにおいても日本の東亞における立場を諒解し、又アメリカの立場も日本が諒解して、さうしてその間に充分の親善なる關係をもつてかういふ問題の處置に當つて行くことになりましたならば結局兩國間に問題の發生をなくするといふこの根本の觀念が先づ兩國間に起るといふことが一番大切な事である、日本としてはアメリカに對し進んで事を構へるといふやうな觀念はないのである、そこをアメリカでも充分諒解して異れたならお互に萬一の場合を想像する必要もなくなる、これが將來の對米關係で私が根本的に持つてゐる觀念であつて兩國間の戰爭なんていふ事は考へないやうにするやうに、又その考へをお互に起すやうにそれぞれ外交工作を日本ばかりでなくアメリカの方でも之と相俟つて外交工作を施して異れる、さうして兩國の關係をよく改めて行つたならば他日或はかういふ軍縮問題等が起つて參つても非常な激烈な反感がその間に起ることなくして兩國間に、もう既に戰爭はしないといふやうな觀念を持つた空氣の間にかういふ問題が議せられることになると自然その問題が激烈化するといふやうなことがなくなるのは當然だとそれについても先づアメリカの事情を知るといふやうなことは根本の必要な點だと思ふので、オランダに居る齋藤大使を直接アメリカに赴任させてアメリカも目下議會開會中でアメリカ各州の政治家も六分ワシントンに集つてゐることでもあるから大統領を始め各方面の有力者とも充分懇談してアメリカ側の意向も充分確めて適當な時機に一度日本に歸つて來て軍部當局とも充分打合せて新に日本政府なり國民一般なりの希望のあるところも察してアメリカに再び歸任させて一切の交渉に當らせたいと思つてゐる次第である(寫眞は廣田外相)

現内閣瓦解の場合 陸相重任せず
内部關係は再び變調

【東京特電二十四日發】陸軍の定期異動は大體詮衡を終り三月十日頃發表される豫定で、屢々傳へられた小磯關東軍參謀長の更迭は八月まで延期となる模樣である、たゞ一方政局の急轉すべき情勢あるに伴ひ陸軍の内部關係も再び變調を來す形勢あり、現内閣が瓦壞する際は林陸相は最早留任せず、荒木、眞崎系から何人かゞ陸相となるべく豫想されるので、政局の成行によつては定期異動の範圍及び内容が全く變更されるものと豫想される

陸軍の定期異動
來月十日ころ發令

【東京二十四日發國通】三月の陸軍定期異動については過般來林陸相、眞崎教育總監、植田參謀次長の間に協議詮衡が進められてゐたが、閑院參謀總長宮殿下が去る二十日小田原御別邸から御歸還遊ばされたので林陸相から詮衡の結果を御報告、三長官の決定を見た結果、陸相は兩三日中に内奏の手續きを終り内命を發せられることになり來月十日頃發令されることになつた、而して今回の異動においては陸軍次官、參謀次長、關東軍參謀長、軍務局長等の異動が噂されてゐたが、此等は既に八月の定期異動まで延期されることになり今回の異動では警備司令官、教育總監部本部長、憲兵司令官並に第三師團長、支那駐屯軍司令官等が更迭し陸軍省では新聞班長鈴木貞一大佐が他の要職に轉補する位であるが、内定した進級轉補の主なるものは次の如し

進級

朝鮮軍司令官 中將 川島義之
任大將
工兵學校長 少將 佐村益雄
陸軍士官學校長 少將 大塚堅之助
少將 末松茂治
第一師團司令部附 少將 宇佐美興屋
任中將(各通)
關東軍司令部附 步兵大佐 後宮淳
任少將

轉補

第八師團長 中將 西義一
補東京警備司令官
教育總監部本部長 中將 香椎浩平
補第三師團長
憲兵司令官 中將 秦眞次
補第八師團長
支那駐屯軍司令官 中將 中村孝太郎
補第六師團長
陸軍大學校長 中將 廣瀨猛
補教育總監部本部長
參謀本部第四部長 中將 西尾壽造
補陸軍大學校長
參謀本部附 少將 梅津美治郎
補支那駐屯軍司令官

貴院、綱紀問題を徹底的に糾彈
文相にとり致命的

【東京二十四日發國通】貴族院各派は鳩山文相の自發的辭任を期待する向が多いが、衆議院の査問會では査問會を有耶無耶の中に終らせんとするやに見えて來たので、貴族院各派の中には眞相を明瞭にする事を希望するものあり、何等か適當な方法を考究中のところ大塚惟精氏は齋藤首相の登院を待ち鳩山文相が文教の府に長官たることは社會風教上に惡影響を及ぼす首相はこの儘放任せずに適當な方策をとるべきであるといふ論旨を以て徹底的に糾彈する事となつた一旦本問題が貴族院に提案される限り文相の進退問題は益々致命的となるものと觀られる

綱紀問題質問 兩氏通告

【東京二十四日發國通】貴族院豫算總會で山縣康氏(研)大塚惟精氏(研)は綱紀問題で齋藤、小山、鳩山三相に質問すべく昨日通告するところあつた、山縣氏は綱紀問題で鳩山文相の釋明せぬ點、博士賣買、京大問題、小學校長の椅子賣買の責任を問ひ、大塚惟精氏は齋藤首相の登院にも疑惑がかゝる、鳩山文相の文教の府にも亦長たり得ずと肉薄の筈である

中立水帶設置は實施し得ず
わが海軍當局の見解

【東京二十四日發國通】坂本男の中立水帶設置提唱に對し海軍當局は左の如き見解を有してゐる
理想としては結構だが、陸地に近い領海ですら問題あり勝ちで太平洋中に中立水帶を設けることは實施し得ぬと思ふ

宮脇代議士の言議に憤激
鄉軍有志蹶起

【東京二十四日發國通】政友代議士豫備航空兵大佐宮脇長吉氏が二日の衆議院豫算總會で在鄉軍人會によく行くものは眞面目に生業に勵むものよりも政治等に興味を持ちさういふことを商賣的にやつてゐる人がなほ多いと述べたことにつき東京始め全國各支部の鄉軍有志は在鄉軍人を侮辱するものと憤激し同代議士排擊に一齊蹶起を誓ひ鄉軍三百萬の一大運動と化する模樣である、宮脇氏は在鄉軍人會を政治的に利用せんとするものあるを遺憾としたので、私自身在鄉軍人でそれを侮辱する譯はないといつてゐる、なほ宮脇氏は三土鐵相の實弟なるため一層注目されてゐる

日支懸案解決には技術上の交渉必要
南京訪問後 有吉公使語る

【上海二十三日發國通】今朝南京より歸滬した有吉公使は記者團との會見において語る
今回の南京訪問は格別の公務をもつて行つたものでないが、汪精衛氏と會談日華兩國の一般關係につき意見を交換した、南京側當局は誠意をもつて日支關係の改善に努力する意思は充分に認められた、兩國間の懸案は技術上の問題で引つかゝつてゐるものが多いから技術上の交渉を要しオイソレと直ぐに解決出來るものではない

【上海特電二十四日發】南京より歸滬せる有吉公使は次の如く語る
日支懸案につき汪精衛氏と約二時間に亘り懇談したが、これは基礎的會談の程度に過ぎない、なほ雙方研究を要するので相當の時日を要すると思ふ

水田經營地域に水利組合を設立
水利局撤廢後の對策

【奉天特電二十四日發】在滿鮮農百萬の生活と密接の關係あり且つ滿洲における今後の水田經營の發展に影響のある滿洲國の徵收する水利税は實業部において水利局を撤廢することに決定したので、二十四日午後一時から奉天總領事館において水利局撤廢後の地方水利灌漑につき如何なる方法を採るかに關し領事館、東亞勸業公司、日本人居留民會の代表者會合し善後策を協議するが各村水田經營地には水利組合を設置し灌漑に關する經費の捻出策を講ずる方針で實業部としては水利土木事業については國費をもつてこれを行ふも灌漑維持については自治的水利組合に責任を負擔せしむる意向である、多年水利税のため苦しんでゐた鮮農は漸く蘇生するに至つた

"滿洲國承認"へ 世界の情勢動く
英モーニングポスト紙社說

【ロンドン二十三日發國通】ニューヨークタイムス紙がアメリカは滿洲國承認の意思ありと報道したこのニュースはイギリスでも非常な注意を惹き、先日滿洲國承認を政府に勸告する社說を掲げたモーニングポスト紙は太平洋を挾む兩國が友好關係に入ることは世界平和のため望ましい、アメリカが極東門戸の開放を說くのは通商の必要からで各國も亦同樣の必要から滿洲國を承認するに至るであらうとの社說を掲げた

筒井書記官

外務省情報部第二第三課長より新たに駐滿大使館に榮轉の二等書記官筒井潔氏は夫人同伴二十四日入港うらる丸で來任二十五日はとにて赴任すると

星野總務司長 歸任

滿洲國財政部總務司長星野直樹氏は朝鮮總督府と滿鮮國境における税關事務並びに關税問題等で打合せ引つゞき上京約一ケ月に亘つて中央方面と協議を遂げた上二十四日うらる丸で歸任した
主要な目的は朝鮮との打合せだが、引つゞき日本における關係方面と色々關税問題等について協議して來た、何といつても財政部は漸く陣容が整つた形でこれから本腰で仕事をする際であるが、今少し長く居たかつたが御大典に間に合はさうと急いで歸つて來た

大藏男の滿洲問題質問 (8)
滿鐵の特殊使命と監督官の權限說明

永井拓相 只今の大藏男爵の御質問に對しまして、順を逐うて御答へいたしたいと存じます、第一に政府は次の議會に於て滿鐵の根本的改革案を提出する意思があるかどうかといふことを御尋ねになつたのでありますが、大藏男爵の根本的改革案といふ意味が私は十分に理解し兼ねたのでありますが、前回の議會で貴族院で增資案を御協贊になりました當時に、附帶決議されましたことは、私も同意いたしまして、且つ其實現を圖りたいのであります、少し後先になりますけれども、此度滿鐵に監督官を置く經費を計上いたしまして其御審議を願ひますのも、亦其御決議に基く仕事の一つでございます、實は前回の議會で申上げましたやうに、滿鐵は或は交通機關とか、或は國防產業とか、或は基本產業といふやうなものを經營すべき特殊の使命があるので、其爲めに增資をしたいといふことを申上げましたので、其增資の趣旨を實現する爲めには、出來るだけ其要求に適合したものに整理もし、改革もしたいと考へて居ります、例へば先程御話になりましたやうに、滿鐵といふものに行政機關を有たせることが、滿鐵の使命を遂行する上に有利であるかどうか、又今日約五十位な子會社を有つて居りますが、それ等の子會社の中には、既に實繳時代を過ぎて獨立時代に達して居るものもあるが、これ等の子會社はどういふ風にすべきであるかといふやうなことにつきまして、篤と研究をなして、滿鐵の存立の使命といふべき重要產業に出來るだけその力を集中して、遺憾なき働きの出來るやうに滿鐵を改良して行くといふことは、これは私はやらなければならぬと考へます

×

又同時に前議會におきまして貴族院でも論議されましたやうに增資をした後にはさういふ情弊が色々な問題を起して居るやうに、增資以前と雖も滿鐵は時々情弊を醸すやうな危險を無からしむる爲に、其監督を一層嚴重にしなければならぬといふやうなことも、私は全く同感でありまして、さういふ點に於ての改良も研究しなければならぬと存じたのであります、そこで新しい事態に應じまして、滿鐵の使命を果すに一層適切なるものとする爲には、其内容を改善擴充する爲の案を立てたのでございます、而して其改善擴充する爲の案は、大藏男爵が御承知の通り、關係する省も外に少くありませぬので、それ等の省に對しまして審議を求めまして、それは今なほ審議の途中にあります實は此議會に間に合ふやうに其審議を終へたいと餘程努力いたしましたのでありますが、又外の省にもそれぞれ色々の改革の案などを有つて居るものがありまして、それ等のものとの話合が希望するやうに迅速に進まなかつた爲に、今回の議會に間に合はなかつた次第でございます、唯併しながら出來たゞけでも議會に出して御審議を願ひたいと思ひまして出しましたのが、此滿鐵の監督機關の豫算でございまして、是は出來上つた分からでも出したいと思ひました其結果に外ならないのでございますので、只今審議して居りまするものが遠からず其結論に達し得ることであると思ひますので、さうしますれば勅令を以てでも改め得るものは改めたいと思ひます、又議會の御協贊を得なければならぬものは、只今大藏男爵の御話しの通り、次の議會に提出しなければならぬであらうと存じます、

×

それから第二に、鐵道、鑛山其他のものを滿鐵から引離して了ふことは、子會社にすることは、それは非常に滿鐵を弱むることになるではないか、滿鐵が國策を遂行する爲に是等のものを維持して行くことが必要でないかといふ御意見は、私も全然同感に存じます、其方針で内容の改善擴充も考へて居る次第であります、それから第三に、子會社が少なくないが、それを政府が直接に監督するよりは、滿鐵を通して監督するといふ方が適當だと思ふといふ御話でありましたが、大藏男爵が御承知の通り滿鐵の子會社は、大體におきまして滿鐵を通して之を監督することになつて居るのでありまして、唯特別な方法を以て監督しなければならぬやうなことが起り得ると存じますが、斯樣な場合でなく、從來の滿鐵の子會社は、大體におきまして滿鐵を通じて監督することが私も適當なことだと存じます

×

それから第四に、滿鐵は國策を行ふ特殊會社であると思ふが、政府はどう思うて居るかといふ御話でありましたが、私も大藏男爵と全然同じく、滿鐵は特殊法に依つて設立されました、是は特殊會社でありまして、國策を遂行すべき使命を有つて居ると存じます、故に其精神に基いて滿鐵は取扱ふべきものであると私は考へます、それから最後に此度御審議を願ひます滿鐵の監督官といふものは、是は殆ど現地に於て大抵のことを認可するやうな機關とする積りはないかといふことでありましたが、此の監督官はさういふ意味のものではないのであります、私は最後に大藏男爵が御話になりましたやうに、滿鐵を通して滿洲の經濟建設をするといふことも畢竟すれば日本の國策を遂行することであると思ひます日本の國策に基いて滿鐵といふものゝ指導もしなければならぬのでありまして、國策が常に根柢を爲して居らなければならぬと思ひます、その國策を決定するものは中央政府でなければならぬのでありますから、或程度迄の指揮命令はこれはどうしても中央政府からこれをすることが過ちがないやうに存じます、先程御話になりました御意見も、多分其處であつたと思ふのであります、併しながら事務上のことは迄も一々本國政府に指揮を仰ぐといふやうなことは、徒らに煩瑣であつて、能率を擧げる上に不便である、斯ういふことは出來るだけ改めまして、現地に居る者がもつと自由に活動が出來るやうにしたいと思ひます、國策の大體の諒解さへして居れば間違ひなく自由に活動が出來るやうに致したいといふことを考へて居るのであります、

×

然らばこの監督官といふものと軍との關係はどうなるのであるかといふ御話でありましたが、今の私共の考へでは、大體滿鐵に對する監督官は三人置くことになるのであります、卽ち御審議を願ひまして御協贊を經ますれば、この監督官は實は現地に常駐させることが目的なのであります、前回の議會で御話になりましたやうな、滿鐵の内部に從來色々の情弊もあり、又時々問題も起したのでありますが、さういふやうな危險を無くする爲に、滿鐵の内部に頻繁に接觸する常駐監督官を置くことが必要であるだらう、斯ういふやうに考へましたことが之を置く理由の一つであります、此監督官は同時に從來から存在して居りました拓務省の滿鐵監理官とも共同して監督をすることになるのであります、同時に關東軍におきましても、軍事上の立場から國防上滿鐵に對して色々要求する所がありますので、國防關係に於て滿鐵の活動を監督して行くといふ意味の監督官が現在も存在して居ります、此三者が聯絡を取つて、滿鐵をして國策を遂行せしむる爲に遺憾のないやうにして行きたいといふことが、實は此監督官の設置さるゝ理由となつて居る次第であります、大藏男爵の御承知の通りに、軍が滿鐵に對しまして今日行つて居りまする監督は、國防關係に於ての監督であります滿鐵が今日其國防產業を經營いたしまする上に於ても、亦鐵道敷設をしまする上におきましても、產業上のみならず、國防上の日滿兩國の共同防衛上の必要もあるのでありまして、それ等の點に於て軍と聯絡を取らなければならないのでありますから、其點に於ける聯絡を誤たぬ爲にといふ意味で、監督官といふものが存在して居るのであります、其權限は只今申上げた意味に於ける監督をするのでございます、さういふやうな譯で滿鐵は大體に於ての根本におきましては、本國政府の立てた國策に應じて、其國策を遂行すべき機關として活躍いたして居るのでありまして、從つて本國政府の監督官廳が之を監督するのであります、國防上の關係に於て軍もそれに參與して監督をして居る、國防上の關係に於て監督をして居りまする狀態であります、大體さういふやうな方針で今日の滿鐵を管理する方針を定めて居る次第でございます

蛇角

◇日米間に貿易風吹く、その說、陽氣一變、それもよからう。
◇滿洲國承認問題が追ッ手に帆をあげたらなほ結構。
◇たゞし、太平洋の波濤はさかくいせ者、用心が肝要。
◇西將軍、友愛會を訪問して、謝意を表す、溫情床し。
◇感激のハンドル、餘慶あり。

張文鑄司令官赴京

【チチハル二十三日發國通】黑龍江省警備司令官張文鑄中將は御大典御即位式に參列のため本日午後十時新京へ向つた

人事

▲西一雄氏(正金大連支店長)二十四日入港うらる丸にて歸滿
▲星野直樹氏(滿洲國財政部總務司長)同上
▲佐藤想一氏(彌生會理事)同上來連
▲中野深氏(間組取締役)同歸連
▲田村義正氏(阪神築港會社工務部長)同上來連
▲渡邊定次郎氏(織物業)同上
▲野上捷造氏(同)同上
▲渡邉勝氏(同)同上
▲阪口勝太郎氏(同)同上
▲梅本鳳泰師(沙河口大法寺住職)同歸連
▲筒井潔氏(新任新京大使館二等書記官)同家族同伴來連
▲弘岡道明氏(關東軍々醫總監)二十四日午前七時四十分着列車にて來連
▲御厨信市氏(關東廳外事課長)同上歸連
▲阿部重兵衞氏(三井物產大連支店長)同日午前九時發はとにて北行
▲長谷川清氏(陸軍幼年學校教官)同上
▲飯田傳一氏(陸軍教授)同上
▲山口中佐(旅順要港部主計長)同上
▲盛長吉氏(佐世保海軍經理部第一課長)同上
▲岡大路氏(工專教授、滿洲建築協會長)二十五日はとにて新京へ赴く豫定
▲村田治郎氏(工學博士、工專教授)同上
▲石田茂氏(滿洲建築協會書記長)同上

衛研學術集談會

滿鐵衛生研究所の第六十八回學術集談會は二十七日(火)午後一時より同所圖書室において開催、左の講演があると
一、發疹熱及び發疹チフス病毒接種マウス、白鼠、モルモット、各臟器に於けるリッケッチアの檢索 河野通男、正山勝
二、沈澱(及凝集)現象に於ける量的關係 紫藤貞一郎
三、農安、扶餘方面に於けるペスト調査報告 岩崎辻男、井野場粂次郎、外四名
四、方位の採煖保溫に及ぼす影響に就て(滿洲に於ける家屋氣候の研究其(三)) 田中文侑
五、發疹熱リッケッチアを發疹チフスリッケッチアに變異せしめんとする實驗(第一報) 河野通男、正山勝、高橋權三郎

建築協會新京分會

滿洲建築協會は新京方面における會員の激增と新京及び北滿方面の建築に貢獻すべく從來の新京支部を昇格して分會を設置する事となり來る廿六日第一回總會に引續き午後四時より八島通三四に於て在京朝野の名士を招待して發會式を擧行する事となつた、因みに該分會長として關東軍經理部技師原田廣氏就任の筈

生活の虹 (54)
菊池寛作 志村立美畫

結婚申込 (二)

綾子さん。
と子爵は、思ひ切つて、親しく呼びかけた。
貴女の御返事を、今拜見しましたが、私は非常に苦しく、もどかしく思ひます。なぜ(私のやうなものが)なごと、お書きになるのですか。(貴女のやうな人)ほど、世の中に清く尊いものはないと、私は思つてゐますのに、なぜ貴女は(私のやうなものが)などと謙遜なさるのですか。
なぜ(貴女のやうな方)が、私の處へ來て下さつたのが、間違つてゐたのですか。
貴女に、あんな風におつしやられると、私は爵位などが、あることが呪はしくなります。
貴女が、私を見舞に來て下さつたこと位、私にとつて嬉しく幸福な輝かしいことはなかつたのです。それが、間違つてゐるわけはないではありませんか。
間違つてゐたのは、私の馬鹿な妹です。自分自身、少しも絶對的の價値もないくせに、爵位と云つたやうなものを、後生大事に頭にかざしてゐる私の妹だけです。
お願ひですから、どうぞこの妹を默殺して下さい。
私の邸に飼つてゐる、人を見たらムヤミに吠えつく、シエパードとでもお考へ下さい。
私は、貴女を心から尊敬してゐます。貴女ほど、淸らかな尊い存在はないとさへ考へてゐます。
しかし、これは私一人の考へではないやうです。昨日、Oビルへ訪れて來ました、そして貴女のエレヴエーターに、一しよに乘つた私の親友は、私が貴女に持つてゐる尊敬を裏書してくれました。そして
「あの人となら、結婚してもいゝ」
と云つてくれました。これは、私が心ひそかに考へ、しかも今まで、口に出し得なかつた事なのです。
貴女の精神的な美と純粹とは、心ある男性の眼には、すぐ分るのです。私は、此の友の言葉に感激し、この友に新しい友情を感じたのです。
私は、貴女さへ御承諾下されば結婚して頂きたいと思ひます。貴女の伯父さまの方へは、人を介してお話しいたします。
これは、決して一時の氣まぐれではありません。また輕率な申出だとお考へ下さいますな。私は貴女と最初、お目にかゝつた時から、たゞ一途にかうした手紙を差しあげる心の準備をしてゐたやうです。
どうぞ。私の誠意をお汲みとり下さいませ。
綾子樣 邦男

スポーツ愛護運動で 全滿の輿論喚起
極東大會參加問題に關して 滿洲國體協が宣言文

【新京特電二十四日發】既報の滿洲國體育協會全國支部大會は二十三日午後一時より文教部で開催、西山總務司長の訓示に次で長野議長より極東オリムピック大會參加問題に關して滿洲國の出場を拒否する支那に對し嚴重なる抗議文を發すると共に日、比に對しては更に好意的斡旋を願ふ旨通告することになつたが、更に次の如き宣言を滿場一致可決、神聖なるスポーツの愛護並びに向上運動に向つて邁進することになつた、次で陸上競技バスケット、バレー、蹴球の各選手を大連に合宿練習せしめる件及び本年六月三日を期し大典慶祝大運動會を新京に於て擧行する件を議決し四時半散會した

宣言文

我等の大滿洲國全國體育協會及び全會員は來る五月比島に於て開催さるべき、第十回極東選手權大會に日本比律賓中華民國等と欣然これに參加し以て國際競技の向上に寄與し他は以て大亞細亞諸民族の融合と親善に貢献せんことを熱望せり。而してこの熱望に對して友邦日本及び善隣比島の二國は双手を擧げてこれを歡迎するも獨り中華民國のみはスポーツの精神に悖り善隣の誼を蹂躙してこれを拒否せり茲に於て我が滿洲國體育協會本部は滿洲國政府の關係各部と協議の結果茲に敢然として立ち起り國際紛爭の外に儼然として立つべきスポーツを蹂躙し且つ頑迷にして偏狹なる中華民國の猛省を促さんがために現に本部より代表を日本に派し以て日本國民の正義心と友情とに訴へて目下日本の朝野間に一大活躍をなさしめつゝある現狀なり、我等滿洲國體育協會支部大會は各地の支部を本據としてこの機會にスポーツの一大愛護運動を起し以て内は滿洲國のスポーツの向上運動の結束を圖り由て以てこの問題に對する滿洲國内の輿論をして統一興隆せしめこれを背景として日本の友情に訴へ所期の目的を貫徹せんことを期す

右決議す

大同三年二月二十三日

滿洲國體育協會全國支部大會

支那の策謀は 何等恐るゝ要なし
岡部平太氏語る

【東京特電二十四日發】極東大會滿洲國參加問題に對し支那は飽迄政治的魂膽から滿洲國參加を拒否する意向を示しこのために極東大會が紛糾すれば支那は脫退すると稱してゐるが、これは極東大會紛糾の責めを日本と滿洲國とに負はせて國際オリムピック委員會に訴へ國際スポーツ界における日本の立場を不利に陷いれる運動を行ふことを意味するものであるがこれについて岡部氏は語る

支那が强ひて自我を貫くために脫退すれば不利に陷るものは支那自體である、國際オリムピックに於て日本の立場を不利に陷いれ樣としても國際聯盟の樣な譯には行かない、日本の立場その物はこんな脆いものではない問題は滿洲國と國際競技の關係であるが前回の國際委員會に支那が滿洲國選手不承認の決議を提出して刎つけられたのみならず米國その他は擧ろ參加せしむべしとの意見を出したものすらある事實に見ても成行豫想に難からぬものがある、唯參加を承認させることは相當長い年數を要することは日本が參加する迄に約十年餘を費したことから見ても覺悟しなければならぬが、兎に角支那の策動等はスポーツに關する限り何等懸念する必要はない、日本體協の連中もそれは解つてゐなければならぬ筈だ

慶祝大會要項

一、主催 滿洲國體育協會 後援 慶祝大典委員會

二、名稱帝政慶祝〇〇(開催地名)大運動會

三、期日 六月三日

戸山學校の選手も運動開始

【東京特電二十四日發】滿洲國參加問題につき全幅的支持をなしつゝある陸軍戸山學校の選手一同は各學校の選手を戸別的に說得して二十八日の體協理事會の形勢を決定的ならしめるため二十四日から猛烈なる運動を開始した

全滿一齊に 大典慶祝運動會
六月三日に開催決議

【新京二十四日發國通】滿洲國體協では三月一日を慶祝し建國記念運動會に代へ六月三日全國一齊に大典慶祝大運動會を開催に決定、二十三日の支部代表者會議で具體的協議を行つた結果、支部代表は歸任後直に右大會開催の準備に取掛る事になつた

三月一日 全市休業し 日滿合同で慶祝
一日から三日間兩國旗掲揚 旗行列で祝賀式へ

三月一日の滿洲國曠古の大典を大連全市擧つて慶祝すべく二十四日午前十時より市役所、民政署、滿鐵、商議、各警察署、在鄕軍人會、各學校などの代表二十餘氏市役所に參集して協議した結果市役所と大連市商會、小崗子商會西部商會の日滿合同主催により左の如く盛大に奉祝行事を行ふことになつたが、今回は前例を破つて一旦日滿各學校に學生、團體員、一般人など集合したる上、各自祝賀式場に向つて旗行列を行進するので全市は奉祝旗を以て埋まるであらう

一、當日は休日とす

二、一日より三日間各戸に日滿國旗を掲揚すること

三、祝賀式は一日午前十一時とし會場未定

四、旗行列は各中小學校、公會堂より適宜行進路を經て祝賀式場に至るものとし、一般人の參加は各區域の學校に參集し學校生徒と行を共にす

五、祝賀宴會は正午十二時、祝賀式場附近の學校とす

なほ滿洲國人側では式場跡で支那芝居、高脚踊その他を催して大いに慶祝氣分を現出する筈である

蓄音器商組合も 斷然彈壓する
大連署で方針を決定

組合協定値段を破棄した奉天の中道樂器店に對し三ケ月の組合員資格剝奪及び出荷停止處分を行つた全滿蓄音器商組合の處置は寫眞機商組合が梶村洋行に執つたと同樣非公認組合の制裁範圍を逸脫し、刑法上の營業妨害行爲であると見られ司法當局の動きに注目が拂はれてゐたが、大連署司法係國武司法主任は寺田署長と協議の結果、斷然彈壓の鐵槌を下すに方針決定し近く照飯組合長以下役員を召喚取調べることゝなつた、蓄音器商組合のレコード一枚原價一圓五錢に對する四十五錢の利益協定に對しては需要者側に兎角の不滿ありその取締方を要望し來る者もあるが大連署では取締營業でない自由營業に對しみだりに容喙する許されず秘に内偵中、今回の不當行爲が持ち上つたもので當局ではこれを機會に非公益的な組合に對し鋭いメスを加へるに決定した、なほ蓄音器商組合の内部に對し入會金及び宴會費等の行方不明の風說又は帳簿記入上疑問視される點が既に内偵の結果擧げられてをり、これが眞僞に就いても徹底的取調が開始される模樣である

お祝に贈る 七寶大花瓶一對
日本政府から執政へ

日本政府は來るべき滿洲國大典の慶祝品として特命全權大使菱刈隆大將の手を經て金銀七寶の大花瓶を贈呈する事となり廿四日入港うらる丸で右お祝ひの大花瓶並に附屬品入りの六個の木箱が貴重品扱ひとして名古屋七寶店安藤善親氏附添ひの下に屆けられた、花瓶は日本工藝美術の粹、世界的名寶の聞え高いもので先代安藤重兵衛氏が八ケ年の長日月を費して製作した高さ四尺、胴徑二尺寸、底徑三尺六寸、天地覆輪際の圖樣は天平時代紋樣の内聖德太子御守袋の圖樣を謹寫し地色は古紙色、構圖は日本名花三十六種を選び畫風は渡邊省亭の原圖に據つたもので着色は自然の美を模し七寶彩色を施してある附添ひの安藤善親氏は語る

父親が七十八歳の老齡を提げて製作したもので、自信ある作品です、二十五日は溥儀執政の御誕生日に相當するのでそれまでに御屆けしたいと思つてゐます

着埠と共に花瓶は愼重に陸揚げされたが御厨外事課長は態々船迄檢分にくるところあり午前十時三十分發列車にて新京に送つた【寫眞は花瓶】

日濠デ盃戰の 日本開催絶望

【東京二十四日發國通】日本庭球協會は嚢に濠洲に對して出來るなら今年度日濠デ杯戰を日本で開催したい希望を申送つたが濠洲より遺憾ながら既に豫定も出來てゐることで責意に副ひ難いとの返電あつた

これより先にオランダで開催したい希望を述べて來たが日本では濠洲さへ承知ならオランダで開催して差支へない意向である

大連市吏員が 共濟會を計畫

大連市役所總務課では遲蒔ながら今回三百吏員の貯金奬勵と相互扶助のため職員共濟會組織計畫を起案し實現を期することになつたが右は貯金、金融、互助の三項目より成り大體左の如くである

一、貯金 毎月給料の百分の二を貯金する

二、金融 會員は各自一口(五圓)以上を醵出し(從來の義務貯金を振替へることが出來る)會員への融資は二ケ月の給料額に貯金額を加算したる額迄の貸出限度と日歩二錢の利息を條件とする

三、互助 毎月給料の百分の一を醵金して會員の親睦協調をはかるため春秋運動會開催その他の費用に充つ

在哈要人赴京

【ハルビン二十四日發國通】鷹瀨〇團長その他北滿特別區行政長官呂榮寰氏及び多數の滿洲國側要人は大典奉祝參列のため特別列車にて二十四日午前九時半發新京に向つた

滿鐵旅行案内

滿鐵々道部の鐵道旅行案内の栞は兎角單調に流れ殊に文章を多くすることは旅客の注意を向けることが極めて少いので今回全面を寫眞で埋め寫眞で滿洲の旅行案内路風物を示す美麗なオフセット版栞を製作することに決定取敢ず三萬枚を發行することゝなり廿六日大阪に飛行便で註文を發するとゝなつた

"春だ、大地を耕せ"
鏡泊學園生湖畔へ出發 濕地用特別トラクターも出來た

解氷期と共に冬籠りから蹶起大地に鍬を入れるべく、天を仰いで髀肉の歎を洩らしてゐた鏡泊學園の若人達は「いよ〱戰鬪開始」のよろこびに滿々たる鬪志を抱き目的地鏡泊湖畔に向つて行動を開始したが、これより先吉林省並警察五旅長王少將より贈られたトラクターを濕地開墾用に改造すべく重要任務を帶び上京農林省と打合中であつた鏡泊學園指導員小原久五郎氏は約一ケ月ぶりで歸省元氣よく語る

今日邊りから吉林、敦化で冬籠中であつた學生達が行動を開始して目的地に向つた筈です、いよ〱本格的に農耕に從事するのです、トラクターはすつかり改造して三月二十三日に出來上る事になつてゐます、じめ〱した土地を耕すのに丁度好い樣にしておきました、目的地の鏡泊湖畔には先發隊が高波部隊と共に行つていろ〱民家と交涉の上土地の者も大いに贊成してくれて農家十數軒を提供してくれましたから差當り大丈夫です東京では第二回の青年を募集してゐましたが希望者は約四倍の申込みがありこれなら好い青年を撰り取りです、いろ〱學園についてデマが飛びましたが全然流言で一同身を挺して大地に食ひ入るべく努力してゐます【寫眞は小原指導員】

映樂館の管理人 僞證罪で拘引
長、吉田兩氏は昨夜釋放さる

映樂館事件の長次郎吉、吉田辰太郎兩氏が二十三日夜三十餘日ぶりで釋放されると、これと入れ替りに映樂館管理人平田謙吉氏が僞證罪として岡本檢察官事務取扱の拘引狀によつて二十三日夜小崗子署に留置された、相變らず何處までも縺れ行く映樂館事件であるが、平田氏が僞證罪として拘引されるに至つた理由は篠崎豐彦氏と香川義忠、八木茂吉兩氏との間に係爭中の映樂館家屋所有權確認の民事訴訟の證人として平田氏は昨年八月末法廷に立つたのであつたが、その際の陳述中、家屋引き渡しの點に關して香川、八木側にとつて非常に不利な證言を行つたのであつたが、香川、八木兩氏は右の證言は全然事實に反するものであると昨年十月平田氏を告發したため檢察局の活動となつたもので

告發以來平田氏は屢々檢察局に出頭を命ぜられ岡本檢察官事務取扱の取調べを受けてゐたが、遂に皮肉にも長、吉田兩氏釋放の當夜拘引されたものである

大典映畫ニュースを 横濱へ飛機輸送
二日出帆船で米國へ

【東京特電二十四日發】滿洲國の帝制實布は世界全體に大きな波紋を捲き起すものであるが米國にとつては相當大きな問題を投げかけるもので米國の力の注ぎ方も日本同樣で日本に支社を持つフォックス及びパラマウントのトーキーニュース部は日本各新聞社及び松竹ニュース班に比べて遜色ない程である、各社とも頭を悩まし一歩でも他社に先驅けせんと企てゝゐるが各社の狙ふところは航空輸送の一手で松竹とパ社は定期航空を利用することに略決りフォックスは日本空輸會社に新鋭機ジー・エー四三型の借入契約成つたと噂されてゐる、だが米國に送るには船便より外なくその船便も二日午後三時横濱出帆のフーヴァー號をミスすると十日のグランド號まで待たねばならず、それではニュースの價値がなくなる譯でどうしても間に合はなければ飛行機で追ひかけてフウヴアー號をキャッチしようといふ計畫を樹て映畫以上のスリルが滿洲國皇帝卽位の盛儀を世界に傳へるために行はれんとしてゐる

直木三十五氏 病勢惡化重態

【東京二十四日發國通】小說家直木三十五氏は二十三日正午に至り容態急化し午後五時半には危險狀態に陷り呼吸困難、心臟の衰弱甚だしく一時は絶望視されてゐたが強心劑の注射、酸素吸入の結果午後七時半に至り漸く危險狀態を脫し依然昏睡狀態を續けてゐるが頗る重態である

團體卓球大會

本社後援滿洲卓球協會主催の全滿洲卓球團體選手權大會は二十五日午前九時より本社講堂において擧行するが二十四日申込締切の結果州外代表撫順二團體、州内代表大連五團體の參加あつて州内外對抗の感があり接戰を豫想されてゐるなほ組合せ左の如し

1旅順師範同窓會、2山本倶樂部、3撫順天狗倶樂部、4全撫順倶樂部、5滿電倶樂部、6滿鐵々道工場、7南滿瓦斯倶樂部右の内(1)は不戰一勝團體として試合方法はトーナメント式となす

福山家不幸

滿洲倶樂部マネージャー福山寄平氏長男伸さん(二歳)はかれて風邪にて大連醫院入院加療中のところ急性肺炎となり二十三日午後十一時三十分夭折した、告別儀は二十四日午後四時半西本願寺に於いて執行

天氣予報

二十五日 北西の風晴時々曇

各地温度(二十四日)

	午前五時	午前十一時
大連	零下六	一
旅順	同四	一
營口	同一二	零下三
奉天	同一六	同四
新京	同一四	同六
新義州	同一三	同二

友愛會員に 感謝の意を表す
人情將軍・西部隊長

來連尾の家に一泊した西部隊長は廿四日午前九時河野參謀、霧地副官を從へまづ聖德街の大連在鄕軍人聯合分會長若井歸六少將を訪問し滯滿中寄せられた好意援助に對し深甚なる感謝の意を表し終つて九時三十分忠靈塔へ、同五十分大連神社に參拜し以下順次大連市役所、民政署、聯合婦人會並に滿鐵本社を訪問感謝の意を表し併せて離滿挨拶を述べたが更に西將軍は同十時二十分大タク常盤橋營業所を訪問し事變以來友愛會の人々が傷病兵並に遺骨の送迎に全く奉仕的につくした絶大なる好意に對し深甚なる謝意を表する旨を述べ人情將軍の眞面目を發揮し之に對し山下友愛會副統事は會を代表し將軍の凱戰に祝辭を呈し更に友愛會が今後共國家奉仕に微力を盡したいと強き信念を披瀝し三十分この記念すべき會見を終へた、なほ午後は一時より自動車で大連發旅順に向ひ、二時十分要塞司令部を訪問、安藤司令官に挨拶の後引續き旅順要港部、關東廳を訪問三時二十分白玉山參拜、三時半衛戍病院に入院中の部下傷病兵を見舞ひ、衛戍刑務所を訪問三時五十分無電教習所、重砲大隊等に離滿挨拶を述べた上五時半大連に歸り夜は大連ヤマトホテルに於て旅大官民を招待する豫定である【寫眞は大連神社の西將軍】

寮を總舐め ヨタモンの餘罪
舌を卷かすその手口

【朝刊所報】滿鐵の寮を專門に荒し廻つたお目見得師市内惠比須町一五西村信樹(二七)の餘罪に就き二十四日朝大連署司法係河野刑事が取調べたところ去る一月七日實家を飛び出して以來、逢坂町遊廓朝鮮料理店大同館及び鹿兒島旅館などに潜伏し毎夜の如く寮專門にお目見得師を働いてゐたもので被害寮は伏見寮、協和寮、共濟寮、乃木寮、同分寮、紅陽寮、橋北寮、黎明寮、清明寮、大山寮と殆ど全部の寮を荒し廻りこのほか三越宿舍、幾久屋宿舍、法政學院、青年會館、船員集合所等で三十數回に亘り現金及び衣類五十餘點(時價約千圓)を窃取してゐるのであるが、單獨犯行でこれほど多くの寮を荒し、しかも指名犯人であり贓品は博多屋外二十九軒の質屋に入質してゐるのに今日まで逮捕されなかつたことは如何に犯人の手口が巧であつたかゞ窺はれ取調べの刑事も舌を卷いてゐる、なほ犯人西村は映畫街のヨタモンとしてブラックリスト中の人物であつた

新講談

丹下左膳 (27)

林不忘作　小田富彌畫

この面が看板だ（三）

何時から、何うしてこの部屋の押入れになぞ、人が潜んでゐたのだらう？

「わはゝゝ、驚いてやがら」

面白さうに笑ひながら、胡坐を掻いてゐた押入れの下段から、ノソリと立ち現れた人物を見ると…門之丞も、萩乃も、一眼でゾッとしてしまつた。

家の棟も三寸下がるといつて、夜は、魑魅魍魎の世界だといふ。

その眞夜中の鬼氣が、こゝに凝つたとでもいふのでせうか。

鷲のごとき一個の浪人すがた——

油氣のない、赤っぽい大たぶさが、死人のやうな蒼い額部へ、バラリ垂れ下がつて、枯れ木のやうな、瘠せさらばへた長身だ。

その右眼は、牡蠣のやうに落ち窪んでゐるのが、只さへ、言ひやうもなく氣味がわるいところへ、眉から右の口尻へかけて、抉つたやうな一本の刀痕は、始終苦笑ひしてゐるやうな、かと思へば泣いてゐるやうな、一種異樣な凄味を、この浪人の表情に添へてゐる。

右の袖は、肩さきからブランと垂さがつて、白衣に大きく染め抜いたのは、黒地に白で髑髏の紋……まことに、この世のものとも思へない立姿。

人間よりも、縷々として昇る一縷の不吉な煙り……。

パクパクと、亂杭齒の口をあけた。聲は、しや嗄れて、鑢で骨を挽くやうな、不思議な響き。

「姐さんも、お侍えも、ヤに眼ばかりパチクリさせてるぢやアねえか」

と申しました。

「おらア言ひ飽きた科白だが、お前ッちにやア初耳だらう。姓は丹下、名は左膳……ウフ、フ、カウ侍え、えらいところを邪魔して濟まなかつたが、おらア因果と、この壺てエ物を見てえと、矢鱈に欲しくなる性分でナ。この壺せえ貰やア、用はれえのだ」

立ち竦む門之丞を、左眼でぢろりと睨む。つかつかとこけ猿のはうへ寄る。動くと、鷲のやうな風が嫋々と起る。この浪人の影には死神が笑つてゐるに相違ない。

「待てッ……」

やつと發音機能を取り返したやうに、必死に叫ぶ門之丞の聲に、丹下左膳は、ぶらりと立ちどまつた。

ギユッと頸を捻つて、皮肉に笑つてゐる左眼を、門之丞へ向ける

「ナニ、待てとは——おれがこの壺を貰つて行くのが、不承か」

「いや、不承といふわけではないが……」

と門之丞、變に氣を呑まれちまつて、尻込むばかりだ。

「あなた樣は、どうしてこゝへ——？」

樣あひから、一歩進み出た萩乃の問ひに、左膳はヌラリと其のはうへむき直つて、

「ヤ、これはお孃樣、さう訊かれると丹下左膳、こそ泥の如き眞似をいたして、恥入る次第だが……」

縁と變つたほん物のこけ猿は、この道場にあるに相違ないと睨んで、尺取り横丁のお藤の家にチョビ安を殘し、ひとり出てきた左膳、晝間のうちから此の屋敷へ紛れこみ、灯などを運ぶ宵の口のごたくさに、早くからこの部屋の押入れに忍んでゐたのだ。

「此侍が來たので出場を失つたのだ」

と左膳、一つきりの眼に、見る見る殺氣が光つて、

「手前、何だな、今聞いてゐれば主を討つたナ？」

もの言ふ度に腰の大刀が揺れて笑ふが如くカタカタと鳴ります。

ピアノ演奏會

ピアニスト・メデデフ夫人と池瀧夫人門下共同のピアノ發表會は二十五日（日曜）午後一時から滿鐵協和會館に開催、第一部、第二部は門下生一同のピアノ、第三部は兩夫人のピアノで最後の二重奏エグモント・オーバーチユア（ベートーベン）とメデデフ夫人のムーンライトソナタ（ベートーベン）は特に期待されてゐる、入場無料なるべく多數の來聽を歡迎する由

觀世協會月例會

大連觀世協會では來る二十五日正午から滿鐵家事講習所に於て月例謠曲會を左の番組で開催する

海人、巴、俊寛、大原御幸、蟬丸、花月、嵐山▲獨吟

うわさ話

鶴島商店の配給から離れ、いろいろ取沙汰されてゐたメトロ映畫は大連に出張所を設け▲直接全滿に配給することゝなり責任者として吉村新治氏が九州から來任した▲また近來全滿的に素晴らしく進出したニプトン再生機の長谷川商店でも大連に出張所を開設▲代表者に東西映畫時代からお馴染の野中義雄氏が據はり事務所を近江町の大同電機內に置いた▲日活へ辭表を提出して一ケ月餘躊躇した市川春代は去る二十日遂に日活に踏み留まることに確定▲「さくら音頭」に次ぎ「心の太陽」後篇に出演、明日はJOOKからジャズ獨唱を放送する

玄關番とお孃さん

松竹蒲田トーキー中央映畫館

與太者シリーズで鳴らした手法を以て野村浩將監督が北村小松のシナリオを得て製作した蒲田近來のトーキー佳作品である。それに主演者藤井貢のトーキー俳優としての躍進と久し振りで水久保澄子の好演技が注目される作品である。

武骨な風格を持つた藤井貢を主演者として相手役に水久保澄子を配して一種のカレッヂ物らしい氣分を盛ることに先づ重點を置いて、作品に一つのカラーをつけ物語の綾と大衆的に面白く見せるために飯田蝶子の下宿のおばさんから阿部正三郎らのルンペン、突貫小僧のお坊ちやん坂本武の三太夫、齋藤達雄の御前樣に吉川滿子の奥樣等を次々に登場させて笑はせてゐる。

この喜劇的演出は特筆する程優れたところはないが、極端な惡巫山戯がないのが取柄である。そして事件を喜劇的に演出しながら感情の機微に觸れるところがいゝ、そのためにこの一篇が今までの蒲田の喜劇トーキーに較べて優れた作品となつてゐる。

例へば朝に戀人を紹介する女學生のお孃さんがシユミーズ一つで跳れ廻つて善吉を面喰はせ、つゝ何かを感じ、また善吉を追ひ放し乍ら自分より美しい善吉の許婚者さし子（伏見信子）の姿を見て弟と喧嘩になる程感情を攪き亂され邸を出て行く善吉に聲をかけて惡口をたゝいて泣くこの思春期の少女の感情を描いた水久保澄子の演技は斷然素晴らしいもので「嵐の中の處女」以來の好演技で久しくクサッてゐた水久保澄子更生の感が深い。藤井貢は「髯と淑女」の岡田時彦のやうな巧味はないが髭をつけたメーキャップと共に持味を活かした適役でシナリオ次第では將來が期待される。

開放の滿鐵傍系會社 投資家は如何に觀る

期待される大口申込

滿鐵の傍系會社株開放の聲明以來各方面に相當大なる反響を與へ、地場においてはマバラながら傍系會社株の騰落が行はれつゝあり、又内地においても資本家方面に相當注目を惹いて居り、各傍系會社當局は事態を重視して滿鐵本社を訪問事情を聽取しつゝある、これに對して滿鐵としては全傍系會社を幾つかの範疇に分けて大體の方針を樹てゝ居るが、實際問題としては各會社の事情や買手の關係もあるのでこの大體方針に囚はれず相當廣範圍に亘つて監理課の自由裁量に任されて居り、監理課當局は各傍系會社當局に對して各會社自體の立場に於いて別に參考として立案考究されん事を希望してゐる、しかして

開放株の 買手となるのは當然内地筋と滿洲筋とであるが、内地筋にても滿洲の事業に參加する意志を以て相當大口の纏まつた數量を申込むものと、純然たる投資の意味をもつて打算上より申込むものとの二つに分れる、しかして打算的な投資からいへば内地の證券界が充實して居るだけに直にこの種の申込者があるとは想像されぬが、大口申込みはその事業に直系重役を入れ投資者と緊密な關係を設定せんとするもので過去においても希望者があつた程だから滿鐵が乘氣になつてゐる今日相當の申込は當然あるものと見られて居る、たゞこの種希望者の狙ふ會社は大體定つて居り、相當條件をつけることが豫想されるし、これに對し滿鐵も理事會に於ける融鋼事件のごとき前例もあるので極めて愼重に正當な値段を主張すべく兩者の一致までには相當時日があるものと見られて居る、そこで取敢ず最も多くの希望者があり、相當活潑な賣買が行はるべしと豫想されるのは地理關係で、卽ち滿洲に本社又は工場を有する傍系會社でその會社の

關係者で 滿鐵株所有を希望するもの、滿洲奧地の好況で産をなし遊資を抱くものが事情を知つた地場會社に投資せんとするもの等が相當あるべく、殊にこれらの中小傍系會社中には實力を有するが從來株の賣買なきために存在を忘れられたものもあり、株の將來價値にいはゆる甘味のあるものが少くないので實狀が知れると共に申込者は少くないと見られて居る、又内地投資家もいはゆる滿鐵傍系會社が過去に於いて久しき不滿時代を經過して鍛錬され大體向上期にあり、殊に滿鐵と關係ある事は最惡の場合の保證もある事を意味して居るので、これらの事情が漸次明白となれば傍系會社中のある種のものは所謂掘出し株として内地市場に於いても意外の人氣を呼ぶものあるべしと期待されて居る

蘭領瓜哇島 大豆輸入を禁止

滿洲大豆には相當影響

南洋ジャバ島に於ける和蘭領土内に於てはいよ〳〵大豆の輸入禁止を行ふことになり、他國領土に於ては輸入特許を施行するに至つた旨二十三日當地大手筋に入電があつた、大豆の南洋向輸出は殆ど和蘭領土内であるから今後の南洋仕向には大打擊を免れないわけである、南洋向大豆の輸出數量は年額五萬噸見當であるから大勢からみれば差したる影響はないと言へるが、いづれにせよ各國が相次いでブロック强化の手段に當ることは甚だ憂慮すべきことで、輸出筋に於ても眉をひそめてゐるのは事實である、今最近七ケ年間に於ける南洋向輸出大豆を示せば左の如くである(單位噸)

年度	數量
昭和二年度	九一、六四五
昭和三年度	一〇〇、二〇七
昭和四年度	八六、一七九
昭和五年度	九八、七二五
昭和六年度	八九、八四九
昭和七年度	七三、一八九
昭和八年度	五五、九六一

大同布課稅 増徵運動に反對

當業者代表陳情に來滿

滿洲國輸入綿布の内日本産大同布(紡績糸十四、十六、二十番手を原糸とし經緯合計一インチ平方間百十五本以上に達するもの)は滿洲國輸入稅則に依り從價一割の輸入稅を課せられて居たがこれは滿洲國輸入は中華民國

製糸 の滿洲國輸入に打擊を與ふるものなりと最近滿洲國政府に大同布輸入稅の增徵運動を引起しつゝあるが、現行稅則は旣に張作霖政權時代支那製品援助の意圖の下に日本品を壓迫せんとして實施せられたもので當時の大尺布は三割二分の高稅を課せられつゝあつたが、その後日本紡織業の飛躍的進步の結果技術的生産的に研究され大尺布から大同布へ轉換したものであるが、滿洲國綿布輸入稅は特殊品を除き一割徵收を根本原則とし從價一割の輸入稅は此種下級綿布として十分保護障壁となつてなり、これ以上の稅率增課は本邦小中工業者を疲弊困憊せしめるものであるとの見地より大阪府大同組合、輸出綿糸布同業會、大日本大同布、大尺布製造同業組合がうつて

一丸 となり、外務商工各大臣に右の事情を陳述後關東軍司令官の手を通じ滿洲國へ對し大同布輸入稅据置請願のため吉元伊一郎氏以下三名の代表が二十四日入港うらる丸で來連したが、船中語る

最近の日本紡績は非常に進步し製造原價が低下したので中華當業者が壓迫を感じ出したのだと思ふ、この種稅率引上運動は極度に疲弊してゐる滿洲國庶民階級を苦しめるのみならず、本品の如き下級勞働者、農民階級の生活必需品は特に低率課稅を以て臨む必要があると思ふ、中華製品原糸の競爭が非常に苦境に沈淪してかり轉繊により更生の機運に向はんとしてゐる時に增稅率が改訂されるとなると大變だ、殊に日滿統制經濟が叫ばれてゐる時是非私共の主張を聞いてもらふ考へだ

米の滿洲國承認說で 滿洲株概ね昂騰

内地株式市場における滿洲關係株式は旣報の通り二十三日アメリカの滿洲國承認說の報道を傳へ俄に活氣づき、滿洲セメントの五圓五十錢高を筆頭に、滿洲化學三圓八十錢高、電々及び日滿アルミ一圓擬み高と昂騰を示したので大連五品市場もこれに好感し、新豆の一圓十錢高を筆頭に電々八十錢高、錢鈔七十錢高、五品四五十錢高と軒並に昂騰したが、二十四日前場も内地主力株區々の保合であつたが、定期の五品は先物二十七圓四十錢、新豆二十五圓七十錢、錢鈔二十四圓五十錢、電々十六圓五十錢と最近の新高値を示現し、滿洲興業は二回擬み高の二十七圓六十錢、化學工業は三四圓高の三十圓と創立以來の新高値に買進まれ凡ゆる滿洲關係株式に買氣再燃の形となつた

實施期日延期か

問題の電報料引下げ

内外各方面に異常な波紋を投げた電々會社の電報料金問題も會社當局、遞信局、遞信省各關係者に於て協議の結果いよ〳〵現行の七字一語制一語日滿間十三錢、滿洲相互間十錢より五字一語、日滿間八錢、滿洲相互間六錢に引下に內定を見るに至つたが、尚ほ官報料金の引下率につき會社案と遞信省の意見が一致するに至らず、且つ議會の雲行險惡化などで未だ決定に至らないもの、如くで會社側では滿洲國帝政實施日の三月一日より實施する意圖であるが右の決定が遲れゝば三月一日よりの實施は困難ではないかと思はれる、卽ち料金決定するもなほ形式的ながら會社と遞信省側との日滿通信協定の改訂や、日滿監督官廳に對する新料金の認可申請などでなほ相當日數を要するためである、尤も電々會社創立と共に舊料金より現料金に改正の場合に於けるが如く爾後承認の形式をとれば必ずしも困難な事ではなく旣に日滿兩當局でも一般私報に對しては充分諒解を與へてゐるもの、如くであるから豫定通り三月一日よりの實施も多分の可能性があるが目下のところ何れとも豫想し得ない右につき建部業務課長は語る

改正料金の内容は舊料金と現行料金の中間を行くもので大體御紙に出てゐたやうな内容であるが、まだ東京の方がどうなつてゐるのか何も情報がない從つて三月一日よりの實施は或は不可能となるかも知れないが會社としては帝制實施日に結びつけてその日からやるつもりでゐた、今後手續にも日數を要する關係

寧安方面― 木材出廻豫想

吉林事務所より滿鐵本社への通報によれば本年度の寧安方面の木材出廻豫想數量は次のごとくである 卽ち寧安に於ける木材は旣往十年に亘る濫伐の結果寧安近距離のものは大部分伐り盡くされ、最近は牡丹江および鏡泊湖を利用して遠く額穆縣より伐出し筏流し來る有樣で本年度出廻地方は

地方	數量
鏡泊湖方面	一、五〇〇本
蛤螞河子材	三、五〇〇〇本
三道河子材	二、八〇〇〇本
其他	二、九〇〇〇本
計	一〇、七〇〇〇本

で全部紅松である、尤もこれは豫想數量だから實伐數は六割乃至七割と見て六、五〇〇乃至七、〇〇〇本となるも蛤螞河子材は河水により出材せざる事あるをもつてこの際は寧古塔着は三、〇〇〇本見當とならう

連鎖商店改組

割當方愼重調査

第二期工作に入つた連鎖商店改組問題は二十八日までに各社員の希望を取纏めこれにより債權者團への償還計畫を樹立することになつたが、二十日現在における各社員の拂込額は

	全責任額(圓)	旣拂込額(圓)
第一出資金	九〇四、〇〇〇	六六九、〇〇〇
第二出資金	五〇一、一三〇	一〇三、五〇〇
合計	一、四〇五、一三〇	七七二、五〇〇

となつてゐるが、實際拂込額は六十八萬餘圓で何ほ諸種の滯納を合すれば二十萬五千圓内外の未納となつてゐる、今回の五十萬圓拂込滿株式會社案に對しては旣に改組委員の手で愼重協議し合理的割當を行つた結果各社員は責任引受額に對しては何等現金の拂込を要せざるもの、如くである、たゞ問題は改組に要する經費を如何にして捻出するかにあり、これに對し改組委員會では解散に要する費用は大體三萬圓とし、社員の分讓を受くる店舖並に借地權の價値に等級を設けこれを査定することに內定し目下霍田、寺島、石塚三氏の手で具體的評價につき研究中であるが、その査定方法に就ては連鎖街全體を通じ社員の居住店舖及土地の價値及諸般の事情を斟酌して最不良のもの、査定を百點、最高を百三十點とし、査定率百點を超過する社員間にその査定點數を現在の第一出資金とに比例して決定することになる模樣で、直接全社員よりの醵金は要しないと、何ほ右の解散費用に剩餘を生じたる場合は分擔額に比例して割戾し、不足の場合は右と同樣な方法により割當追徵すると

南支排日轉向 なほ遼遠

最近に於ける南支の排日機勢につき當地某所の情報に依れば表面的には可なり緩和され好轉しつゝある傾向が見えるが、實質的には未だ恢復されてゐないと見られてゐる理由は

一、從來日本品を取扱つた商人は大體二流以下で一流商人は未だ手を出してゐないこと

二、支那輸入關稅が高率なる爲め密輸入が盛で從つて正面よりの輸入が採算的に不利であること

三、支那內地の不況による購買力の減退

等である、なほ最近にいたつて南支航路における本邦船に支那人のデッキ乘客が見受けられて來たが貨物の方では基隆―香港線、高雄―廣東線等に於ても不振狀態を續けてゐる

支那政府が 滿洲産穀類課稅

三月一日から實施

滿洲國建國以來支那政府は滿洲を否認するのみか事每に策動懸迫を加へ滿洲國が支那より海關を接收完全に支那の羈絆を脫した後も依然支那の一部との見解の下に滿洲國への輸出入貿易に對してもたゞ轉口稅を課するに止まり、輸出入稅率の

適用 を極力回避しつゝあつたが、上海駐在總領事より關東廳への情報によれば上海海關では本月二十日府令を以て政府の命により三月一日(滿洲國帝制實施日)より滿洲より移入される米、穀、小麥及び小麥粉に對しては外國品として取扱ひ輸入稅を徵收する旨告示したと、右の海關告示は南京よりの命令であるから單に上海のみに限らず、青島、天津その他各地海關にも同樣告示されたものと思はれる、南京政府が果して如何なる意圖から前記各品に限り輸入稅の徵收を決意したか判然しないが、これら諸品の對支輸出は總出額より見れば問題でなく從つて滿洲國には何等痛痒なきのみか滿洲國を明らかに外國扱ひしたことは今回が初めてゞ

正式 承認はなくとも實質的には旣に滿洲國を承認した形となり、而も三月一日よりの實施は滿洲國の帝政實施と關聯して意味深いものがあると觀られてゐる

三菱奧野氏轉任

三菱商事大連支店副長奧野勁氏は今回大阪支店副長に榮轉し後任には大阪支店から谷村順藏氏が來任し

黄塵

◇…大連市産業課の立案による賣易公所では一向氣乘りせず、商議關係方面の反對意向さへ示してゐるが、之を聞いた滿商側は其反對に反對して大いに實現を希望、運子戶?などは態々市當局を訪れてゐる

◇…丸山君や縣君あたりの關係當局が仕切つて調査した上のこと

大同二年下半期 滿洲國經濟界大勢(下)

株主總會席上榮厚總裁演說

紙幣は大同二年五月迄ゞ一角並に五分の白銅貨を、八月より一分並に五厘の青銅貨を發行し、玆に貨幣法に定められたる各種貨幣全部の完成を見るに至つたのであります、本期末迄の總貨發行總額は二百十六萬八千餘圓でありまして各地に於て歡迎され流通致して居ります、舊紙幣の回收額は本期末累計一億五百九十萬三千餘圓でありまして開業當時の承繼額一億四千二百二十三萬四千餘圓に對し回收率七割四分五厘に相當し、法定通用期間たる本年六月末迄には豫定通り回收し得る見込みであります

本期中に於る營業の概況を見るに預金に在りては本期末殘高七千二百萬圓でありまして之を前期末殘高に比べますれば二千五百萬圓の減少を示して居りますが之は特殊大口預金の減少に基くものであつて一般民間預金は漸增しつゝあります、更に貸出の方面に於ては本期末殘高一億四百萬圓でありまして、これを前期末殘高に比べますと五百萬圓の減少を示して居りますが、これは特殊關係貸出の整理によるものでありまして、一般貸出は約六百萬圓の增加を示して居ります、今期貸出の主なるものは春耕貸款、各地商工復興貸款各地糧棧に對する押匯貸款等であります、國内爲替は本期中の受拂高四億三千四百五十餘萬圓、口數四十一萬六千七百餘口でありまして、之を前年同期に比較しますと、金額に於て七割强、口數に於て卅七割餘の激增であります

これに依つて見るも銀行の利用及び地方に於ける金融疏通の狀態が著しく進步致したことを窺知し得るのであります、本行の海外爲替取組先銀行は前期末六行四十七店でありましたが、本期末には七行六十二店に擴張され、なほ近く三行二十二店を增加する準備中でありまして海外爲替取引に對して不便なきを期して居ります、前期以來支行の新設改廢を行ひ支行の整備に努めつゝありましたが、本期中に於ても國庫金の取扱其の他の地方事情に應じ支行又は辦事處の設置を必要とする場所には之を新設し、從來辦事處たりしものも治安の回復、市面の發展等により之を支行に改組する等、行務の運用に支障なきを期し、本期中に新設せる支行二ケ所、辦事處三ケ所、辦事處を支行に改組せるもの十ケ所、支行の廢止せるもの二ケ所でありまして本期末に於ける營業所總數は百十九ケ所となつたのであります、本行は昨年六月公布せられたる産金買上法に依り國内產金の買上に關する諸般の準備を整へ先づ總行營業處奉天分行及び黑河支行に買上所を設け本期中に買上げたるもの六十九萬二千瓦に達しました、今後治安の維持、鑛業法の制定採金會社の成立等によつて漸次買上增加することゝ期待して居ります、なほ近くハルビン、安東、龍井村、佳木斯等に買上所を設置する豫定であります

大同二年十一月銀行法の公布を見ましたので從來の銀行錢莊其他銀行類似業者は之に據りて統制改善せられ本邦銀行業務の發達を促進することゝ信ずるのであります、營口に在りては過爐銀制度のため近年幾多の弊害を生じ遂に地方金融界を混亂せしめ其の救濟を必要とするに至り政府當局に於ても市面の救濟と幣制の統一の見地より該制度の廢止を命ずると共に地方商民の要望を容れ營口商業銀行の設立を認可し地方金融の衝に當らしむる事となつたのであります、卽ち此の銀行が新銀行法に據り設立せられたる本邦最初の銀行でありまして本行に於ても其設立並に今後の發展に對し必要なる援助を爲し地方金融の改善安定に努力致したのでありますが、惟ふに目下我財界には新興の氣分横溢し、各種事業續出の結果、事業界は可成り好景氣を呈して居りますが、他面何分建國後何日も淺く舊政權時代に於ける創痍未だ癒えず、加ふるに國民の大多數を占むる農民は農産物の下落等の爲相當疲弊致して居りますので、今後は産業の開發助長に依り一層國力の增進を圖らねばならぬと思ふのであります、本行に於きましても基礎的の仕事は旣に一段落を告げましたので將來此の方面に對し充分なる努力を致し度いと存じます、本期中における本行業績は、別冊營業報告書の如くでありまして、幸ひに各位の御援助により良好なる成績を擧げ得ましたことは誠に欣幸とする所であります(完)

市場電報(廿四日)

銀塊及爲替

棉花

神戸日米

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

印度麻袋

上海爲替情報

爲替相場

手形交換高(廿四日)

奧地相場

錢鈔

各地特産發送高

大連埠頭到着高

市況(廿四日)

特産

邦商の買進に 豆粕昂騰

今朝の定期は大豆は奧地筋買に强調を辿り豆粕は邦商の買進みに昂騰を呈し豆油も相伴つて堅調、高粱は奧地筋の賣物あつて軟調を辿つた

◇定期前場

◇現物前場

豆

株

内地株區々 地場株堅り

銀

錢鈔

銀塊高宇ら 鈔票伸悩む

滿鐵株(保合)

商品

綿糸小戻り 麻袋保合

（日刊）
滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價　一部賣 金五錢　一ヶ月 金一圓二十錢　郵税 金十五錢
廣告料　普通行 金一圓三十錢　特別行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

ついに滿洲國

米政府の急轉回　英外交界を聳動す

鼻じろむ聯盟至上主義者　を承認すべきか

【ロンドン二十三日發國通】米政府の滿洲國承認の可能性に關する論議はロンドン外交界でも花を咲かせて、外務省が駐米大使館へ眞相調査方を訓電したとの噂まで起り聯盟主義者は悲痛な顏でニュースを迎へてゐる、ドイツ商務官の滿洲國派遣の報と相俟ち滿洲國承認問題は日本の聯盟脫退一周年に際し最大の話題の一として取扱はれてゐる

『全世界』を主張する英の不遜を駁撃

背後の力で擬勢を張るのか　日英綿業協議停頓

【ロンドン二十三日發國通】松山商務參事官、島田人絹代表及びわが綿業代表は二十三日午前十一時より宿舍グロブナーハウスで更に協議を遂げたが結局日本からの訓令を俟ち且つ二十六日のマンチエスター側委員會總會の結果を見る外なしといふことになり何等具體的決定を見なかった

一方英國側は背後に多數の商工團體を控へてゐるので委員も仲々やりにくい模樣で二十三日バーロー主席代表が我岡田主席代表と個人的會談を遂げた時にもその苦衷を訴へてゐた程だから二十六日の委員會總會も從來の強硬態度を變へるものとは豫期されない

畏し！御内帑金七十五萬圓御下賜

兒童及母性擁護施設に

【東京二十三日發國通】天皇陛下には皇太子殿下御降誕に當り畏くも全國兒童並に母性に對する教化及び擁護施設に對する御補助金として特別の御思召を以て、二十三日御目出度き宮中御祝宴當日内閣總理大臣に對し御内帑金七十五萬圓下賜の御沙汰あらせられた、よつて山本内相は首相代理として午前十一時湯淺宮相より右御沙汰を拜受し次いで參内、天皇陛下に拜謝し奉つた

湯淺宮相謹話

【東京二十三日發國通】御下賜金は兒童と母性に對し教化と擁護の施設を要するとの思召しと拜察し奉り、特別の大御心を注がせらるゝことは恐懼に堪へず、これを中心にこの種の施設の理想の實現近きを思ひ感銘深きものがあります

齋藤首相謹話

【東京廿三日發國通】御内帑金を御下賜あらせられ聖旨優渥、恐懼に堪へません、我帝國は建國以來皇統連綿と皇太子殿下御誕生は國民として慶祝の念に堪へないところであります

恩賜財團を組織

【東京二十三日發國通】文部省では御内帑金の處置につき左の通り決定した

一、七十萬圓を基本として文部省内に恩賜財團を組織するため二十四日宮内省、内務、拓務各省の協議會を開き一般からも基金を募集する

一、本土及植民地の乳兒、兒童や母性の保育擁護、教育の指導を研究する

一、母性養育に婦人會、青年團と連絡をとり兒童相談所を設置する

新皇帝に御祝電

【東京二十三日發國通】天皇陛下にはベルギー國新皇帝レオポルド陛下に對し御鄭重なる御祝電を御發送あらせられた

日米戰起らぬやう外交工作善處

駐米大使歸朝し軍部と協議

貴族院豫算總會

【東京二十三日發國通】貴族院豫算總會は午後二時二十五分開會、柳澤委員長より明後日で總會期限が切れるが、それでは質疑終了出來ぬから二十八日迄本總會を延長する事にしたい旨をはかつて其の通り決定、次いで

長岡隆一郎氏（交友）議事進行につき發言を求め一體首相は何時頃出られるのか政府は内閣官制第八條により首相代理を置く考へはないか

柳澤委員長 内閣書記官長より首相の二十五日の病狀を見なければ二十六日以後の事ははつきり判らぬとの話があつた、首相代理の事は後に大臣が出てから又願ひたい

淺田良逸男（公正）支那兩建省の問題に關し取調べた上答へると言はれたが陸軍側の答辯を要求する

山岡軍務局長 陸軍省も外務省も夫れが軍事上のものなりや否やはつきりした情報に接しないので良く判らぬ

淺田男 現今は馬が不足してゐるが馬政の經費は僅か四百萬圓だ、もつと增加する考はないか

松村農林參與官 只今の經費は充分とは思はぬが相當の施設が出來ると思ふ、國救事業の内にも馬匹健康保育の施設をした

淺田男 滿鮮の馬匹改良が發達したら内地の馬政に如何に影響するか

松村參與官 内地から優良馬匹を供給し其の利用を獎勵してゐる

以下滿鮮馬政に關し兩者間に應答あつて後、廣田外相は日露關係につき昨日下院に於けると同樣の報告をなし次いで

長岡隆一郎氏 政府は首相代理を[illegible]ありや、或は藏相か内相に代り答辯せしむるか

堀切書記官長 首相代理を置く考へはない、又藏、内兩相をして答辯せしむることは本委員會の便宜による

長岡氏 愼重審議を要する本豫算に於て未だ首相代理を置かぬは遺憾だ、豫算の審議上委員の職責遂行に支障ある時は必要な動議を出すかも知れぬ

坂本俊篤男（公正）近來日露外交の尖銳化は遺憾である、次ぎに海相は我海軍は從來の比率に甘んじ得ぬと言ひ、米海軍長官は昨秋、從來の比率を固守すると言つてゐる、斯くては日米正面衝突の外なきも外相は如何なる方策を有するか

廣田外相 五、六年には軍縮問題が當然起るが其の方策は華府、ロンドン兩條約に對する我態度がきまらねば決し兼ねる、外交の立場としては兩國間に戰爭等を考へないやうな狀態に置く事が必要で其の爲め齋藤大使をして良くアメリカ要人と懇談せしめ一度歸朝せしめて海軍當局と協議し更に赴任せしむる考だ

坂本男 五・五・三の比率は當にならぬものだから次の會議には一つの指導的原理による必要がある、其の原理とは各國平等權だ、日米問題は將來主として太平洋の問題だが將來東部太平洋にアメリカの制海權を認めるとか、或は太平洋の中央に中立水帶を設けるとかの紳士協約を作る考はなきや

外相 來るべき軍縮會議に指導精神を以て臨む考へは私も持つて居る、又アメリカと或る協商をする事も一つの方法だがこれはアメリカの意向も良く聞いた上具體的に考へて見たいと答辯斯くて午後四時二十三分散會した

審査期間延長

【東京二十三日發國通】二十二日の貴族院豫算總會では政府が齋藤首相の病氣も漸次快方に向つて居り、二十六日よりは登院出來ると云つてゐるので二十六日より分科會に移す豫定を變更し、更に豫算總會を三日間延長して二十八日迄豫算總會を開き來月一日より分科會に移すこととする動議が提出され異議なく可決されたが、斯の如くすれば分科會の期間が短くなる故豫算に對する質問を盡すことが出來ないため結局議院法第三十九條第三項に依り豫算審査期間を五日以内に於て延長することとならう

齋藤首相

【東京二十三日發國通】齋藤首相は午前體溫三十六度六分餘の平熱で今週末迄には登院の見込みであると

雲南省の邊境に英軍二千進入

國民政府撤退を要求

【南京二十三日發國通】雲南省における英國兵の進入問題に關し國民政府外交部は雲南省主席龍雲より英人は雲南邊境邢弄に兵二千名を入れ同地方を占領すると同時にビルマより同地に通する自動車路を構築し金銀鑛を占領せんとしつゝありとの正式報告を受けたので駐英大使郭泰祺に打電し英國政府に進入者の撤退を要求せしめた

孫軍討伐對策　韓、宋協議

【天津二十三日發國通】宋哲元は二十一日午前十一時天津出發濟南へ向つた、宋は此度の用向は原籍地への墓參のためと稱してゐるが右は孫殿英軍の討伐に伴ふ中央軍出動に對する對策に關し韓復榘よりの招電に接したゝめと見られてゐる、韓は福建事件以來中央より睨まれてをり最近も省内匪賊の名目で濟南に司令部を置く遊擊隊を組織する等萬一の場合の對中央策を講じつゝあり、今次の宋哲元との協議も恐らく孫殿英軍討伐のため進出し來つた中央軍に對する對策協議のためと觀測される、何韓は宋の着濟に先立ち青島市長沈鴻烈並に桂光庭を濟南に招き二十二日軍政會議を開催の筈である

于學忠主席辭意を飜す

【天津二十三日發國通】華北將領會議に出席した于學忠氏は何應欽氏に對し辭意を表明したが黃郛、何應欽兩氏の懇留により遂に辭意を飜へすに至り二十一日歸津した

抱負はこれから

久米成夫氏着任談

【奉天特電廿四日發】新任の奉天省公署總務廳長久米成夫氏は廿四日はさて新京より歸任、驛貴賓室で日滿官民多數の挨拶を受けたが記者團に方々で抱負を聞かれる

が自分は始めて滿洲に來たので未だ抱負といふは別にない、寧ろ皆さんから教へて頂いてこれから抱負をつくらうと思つてゐる、その方が間違ひないではなからうか、日本では地方行政にずつと携はつて來たのでそれらの經驗を直ちに滿洲に適用することは出來ないだらう、尤も根本においては同一だらうとは思ふがこちらの風俗、現狀に適したるいゝ方法で當らねばならないと思ふ、從來滿洲への希望はもつてゐなかつた譯ではないがかうした重職につかうとは夢にも考へてゐなかつた、皆さんの御指導を得て大いにつとめたいと思ふ

と語り、最後に新京の印象に就ては

新京があれほど文化都市として成長してゐるとは思はなかつた、立派な[illegible]へてゐたのにはびつくりした

と、その進歩を喜びそれより奉天神社、忠靈塔に參拜、同三時總務廳に初登廳し金井前廳長と共に廳員に對し離任並に着任の挨拶をなし直に各機關を訪問挨拶するところあつた

"戰へば必ず勝つ"は皇軍意識による

譽の凱旋を控へ挨拶に　西〇團長一昨夜來連

一昨年四月來滿と共に約一ケ年間匪賊の出沒常なき遼西地區の警備に任じ、熱河聖戰の始まるや第一線に出てこれが攻擊に成功し、引きつゞき河北作戰の主力部隊となつて灤東の地區に活躍、次いで停戰協定成るや再び熱河に引返してこれの治安に任じ氣遣はれた熱河の全土に王道の光を輝かす大きな力となり

殊に古北口、南天門、新開嶺、懷柔の大激戰には拔群の功績を發揮し皇軍の威力を中外に宣明するうへに非常な貢獻を遂げた西〇團の總帥たる西將軍は輝く凱旋を前にして旅大官民に挨拶のため、熱河聖戰當時の川原挺身隊の參謀として偉名をあげた河野參謀および菊地副官を隨へ沿線官民の萬歲々々に送られ、二十三日午後七時三十分着列車で來連したが、驛頭八田滿鐵副總裁、山西、河本兩理事、小川大連市長、高柳中將、森本地方法院長、在連各軍部代表者、各警察署長、村田本社々長をはじめ官民有力者の挨拶を受けプラットホームに立並んだ在鄕軍人婦人團はじめ各團體市民多數の萬歲の歡呼に一々答禮し新聞社寫眞班のフラッシュを浴びながら軍差廻しの自動車で直に宿舍に入つた、金州まで出迎への記者に西將軍は日燒けした眞黑な顏に二年に亘る奮鬪を偲ばせながら快よく、しかも飽くまでその功を誇ることを避けながら力強く左の如く語つた

最初は大連經由凱旋の豫定であつたが北廻りと決つたので是非共お禮にお伺ひしなければと思つて挨拶に來ました、來連の要件は唯それだけだ、混成部隊が來てから二年半、本隊が來てから二年になるが、その間市民諸氏に軍隊の往還、傷病兵の送迎に對して非常なお世話をかけた、殊に私の部下の遺骨の送り迎へには多大の御配慮を蒙りこれだけにでも是非ともお禮に來る義務がある、諸君は御承知と思ふが大連の自動車運轉手諸君が組織されてゐる友愛會の人々が全く奉仕的に遺骨の送迎に盡された御好意は特に感激に堪へぬことで、これこそ資力ある人々の萬燈にも優る運轉手の方々の有難い御厚意で明日は代表者の方に御目にかゝつて是非厚くお禮申上げたい、その他在鄕軍人は勿論各團體、婦人團體、學生諸君、市民各位の御厚意に對しても唯感激あるのみで、これ等各位の御厚意は一々その好意を受けたものから詳細に第一線の我等に報告され從つて第一線の將士にはこの銃後の御好意が強く頭に沁み込んで、これが何よりの激勵となりその志氣を非常に高めてゐるのである

明日大連のお禮廻りをすませてから旅順に挨拶に行き入院中の傷病兵を見舞つて二十五日のはさて新京に赴き御卽位式に參列して承德に歸る豫定である、戰の感想は自分の部隊の參謀として常に第一線で活躍したこの河野參謀（同席の同參謀を指しながら）に聞いてくれ、自分には手柄はない、皆部下のおかげだ、然し熱河作戰後の戰の苦心は何時になつても話は盡きない思ひ出だ、幸ひ熱河の治安も完全に維持され安心して次の人に任務を讓ぐことが出來るのは何よりだが、とに角この際自分として一言申上げたいことは皇軍が幾多の苦しい戰に臨みながら常に勝利を得ることが出來たのは唯皇軍意識が旺盛であるといふことで、日本の軍隊を強くするため今後共皇軍意識の徹底といふことに我等は努力すべきだと信ずる【寫眞はプラットホームにおり立つた西〇團長】

神力を賴むドルフス氏

【オーストリアウイン發】全世界の通信機關を猛が上にもいらだたせて居るオーストリアの全國的騷擾事件に就ては既報の通りであるが、寫眞は來るべき現在の大事件を豫感してか過日ウインにおいて盛大に行はれた國民兵の大觀兵式後の國家安泰祈願に額くドルフス氏（右端）及夫人

"宇垣總督と會見云々の事實なし"

林總裁廿三日夜歸任

山崎理事、西脇秘書役を隨へ東京から歸任後の挨拶のため新京に赴いてゐた滿鐵林總裁は歸途鞍山に立寄り昭和製鋼所の工場建設狀況大孤山の採礦狀況等を視察し西將軍と同車、二十三日午後七時三十分着列車で歸連したが車中出迎への記者に

久しく軍司令官にも會はなかつたので新京に挨拶に行つたのでその他各方面にも挨拶をすませて來た、だから要件のやうなものは何も無い

と語り内地一部新聞に報ぜられた宇垣總督と會見云々の問題を質すと日頃の溫顏を急に緊張させ憤慨の口調で頭からこれを否定しながら左の如く語つた

自分は貴族院議員であるから議會開會中にこれを缺席するのには請暇願を出すのは普通で、滿鐵總裁として自分が大連に歸任して來るためにこれを出すのは當然ではないか、勿論自分も貴族院の豫算委員長を長くしてゐたから大概の大臣とは親しいし宇垣君とも良く知つてゐるが、一緒に仕事をしたことも無く宇垣派なんて言はれる筋合は何も無い、朝鮮經由で歸るかと言ふのか、船が無ければ朝鮮を通らなくちやならないだらうが大連には船がある、三月の上京にどの徑路を通るかなんてそんな豫定が今から立つてゐるものか

社說

滿洲國慶日と精神事業

時局以來所謂燎原の勢ひを激成した滿洲事情は、治安問題の着々功を奏すると共に、急テンポの轉向振を政治經濟社會の各方面に示して居るが、この氣運を國家的に筋立てる爲めに、近く帝制を册立して人心の歸嚮を明かにせんとするに至つた。これは事自體が比類稀れな盛典であると共に、對內的にも、對外的にも、非常に深甚な印象を弘布させずに置かない。而してかうした機會において、思ひ立たるべき事業は少くない。由來世間の出來ごとは名と實とが相錯綜して全形を完備し得る。卽ち理想が事實を生み事實が更に次の理想を生む。

◇

滿洲國の帝制施行にしても、その玆に至らしめた氣運中には物質的原因もあつたが、精神的理由も多々あつた。それが互に結ばれ合うて滔々たる時代の大流となつたのだ。而して此新しい流れは帝制の名に依つて信用を高める。同時にそれを機會として新しい產業熱が生れ、新しい諸建設が愈々實際化される。之を既往の史實に徵するに、滿洲に於ける各種の事業企畫は相當熱心に講究されて居たが、その具象化が種々な原因で伸張し兼ねて居た。今やそれを內外事業家は新しい觀點から見直すべき機會に到達した。

◇

切言すれば、從來沙汰された種々の文句も、不平も一應清算して新しい道筋に事業觀念を適應さすべきだ。最近各地の趨勢を概見すれば、アリ〳〵とこの傾向が現はれて來た。統制や組織やに就いて、机上論者の術語が取交される間に、商工業の各界に千差萬別の新興氣分が發生して居る。政治家はこの實際現象を透見して自由と公平とをその指導法に致すべきだ。殊に國命策立の好機會に於いて、事業界に、記念的に基礎附け得られるべき諸計畫を助成せねばならぬ。又吾人がこの際痛感する所は、それら物質方面の諸計畫勃興のみならず、精神的方面の作興事業が、內外民間の有志者に依つて基礎附けられることの必要だ。

◇

その中最も必要なのは民族融和に關する質實な運動である。言ふ迄もなく現時の世界は、各國共に對立狀態が尖銳化して居る、殊にこの對立氣分が今後の世運に或る好ましからぬ豫感を懷かせる。甚だしきは、其の豫感を人爲的に誇張して、一層人心の硬化を計らんとさへして居るものもある。かくの如きは世界大亂後の已むない惰性ではあるが、この惰性は動もすれば相互間の臆斷誤解を濃厚にし、各國民が理性に於て不利を痛感して居る爭鬪氣分を、熱情的にのみ挑發緊張させやうとする。吾人はこの世界的風潮を集約して日滿今後の國運に、新しい好模範を扶植補養したい。

◇

それには來らんとする滿洲國慶の大典は、名實共に深く記念

…滿洲の獨立に對して日本舉國民が表示した誠意は深甚であつたが、それを各國は猜疑の眼を以て觀望し批判した。この誤解の原因は勿論單純でないが、最も大なる主點は各國互に相懷きつゝある疑心からだといへる。所謂疑心暗鬼を生じたのだ。然るにその後の經過は日本が當初に聲明した通りに進行し、隣邦の獨立を實にする爲の總ゆる努力を一貫して渝らず、主權國人の所謂民族自決が、その輿望の歸する帝制決議の名分に表示されんとすることを、隣交の大義に準據して靜觀し同慶して居る。

◇

略言すれば、各國が懷き來つた疑心暗鬼を如實に解消させたのは、この地內外人心に根本的安定力を深めさせた許りか、歐洲大戰後の世界が理に於て肯定し、而も情に於て實現し能はざる國際協力上の憾みに對し、卒然たる好解決案を弘示したことになる。この對外的模範を日滿兩國民は對內的に益々實際化せねばならぬ。從來東洋民族間の親善論は、動もすれば互ひに口頭禪を以て相輕視され易かつたが、今や必然的に國交上の喫緊事となつた。卽ち吾人が今の商工界に於ける新氣運勃興と共に、精神的工作の一層切實を加へんことを祈る理由だ。

懸案の規定改正

三線直通連絡

五月一日より實施

滿鐵社線國線および北鮮間貨物通運送規定草案は二十三日滿鐵より今後字句の訂正を行つたうへ月中旬社報に發表されることゝなつたが、こゝに久しく懸案とされてゐた舊東北政權時代の不統一な社線對國線の連絡の統制も…

滿洲移民問題論戰 (11)

第一線には朝鮮人

內地人の移民成功困難

關東廳の稅制調査

稅收入の增加と調査の指標

稅源詮索より一般研究

鹽稅及び鹽價

輕減を斷行

帝政實施の三月から

日銀金買入法案

來週早々議會提出

臨時部支出諸費

爲替管理と國勢調査

航海補助

三萬一千餘圓

滿洲土建協會

座談會

軍艦天龍廻航

大典慶祝のため

滿銀株主總會

滿洲銀行では二十四日午後一時から同行において第二十一回定時株主總會を開き八年下半期營業報告貸借對照表、利益處分案並に哈爾濱銀行買收による海城、山城鎭、朝陽鎭、哈爾濱の四支店設置の件を附議何れも原案通り可決した利益金處分左の如し

當期純益金	一二三、三三四圓
前期繰越金	九五、二二四
計	二一八、五五六八
內	
法定積立金	一二、〇〇〇
別途積立金	二〇、〇〇〇
退職慰勞積立金	一五、〇〇〇
役員賞與金	一〇、〇〇〇
株主配當金(但年四分)	五八、一三三
後期繰越金	一〇三、四三五

市況(廿四日)

株式

內地休會 五品强調

內地市場休會材料薄ながら氣配堅りで五品は四、五十錢高、新豆五十錢高、日產、新東保合に引けた

特產

休日を控へ 各品無味

後場の定期は大豆は日曜を控へ氣乘薄に閑散區々保合を示し豆粕、豆油は共に人氣なく保合、高粱は閑散ながら南支筋買ひに强保合を呈した

錢鈔

材料薄手ら 鈔票强調

奧地市況

家庭

春來りなば!! 婦人帽の流行譜

曾てない自由奔放な型　あなたのお顔には?

今春の婦人帽は——古くは中世紀の兜から、近くはナチスの鐵兜、さては印度人の頭に卷くターバンから、アメリカ・インデアンの冠と古今東西のかぶりものの特徴を巧にとらへて、そのデザインは曾てない自由奔放な多樣さ。從つて意匠の不自由なフェルトの代りにどんなにでも意の儘になるアンゴラシヤ、ベルベットといふやうなやはらかい生地が奧的な流行を見せてゐます。

立つて見えませうが、若し面の大きいお顔の廣い方がこの帽子を召したとしてごらんなさい。細い帽子からはみ出して一層巾の廣いお顔に見えませう。小さい一寸額につける樣な型の帽子は概してお顏を大きく見せるものです。しかし同じツバ無しでも(2)のやうにぐつと斜にかぶつて額の半面を見せ、上つた方の端に何かデザインを施しますと小さい帽子も左右にグツと誇張され廣いお顏がカムフラージされます。昨今(3)の

色は淡い茶鼠系

日本人にはブルーの濃色

一般に細面のおきれいな方には大概の型がよくうつります

上から(1)思ひ切つた型もさういふ方がおかぶりになると一層引

やうに阿彌陀にかぶつてお顔の面を露出した帽子が又流行りましたが、これは綺麗な方にしか效果的で、圓顔でも生際の端正なお方でしたら躊躇なくかぶり下さいませ(4)はどこにも間違ひのない帽子です。つばのある帽子は幾分背を低く見せますがこの程度なら差支ありません。お背のタップリした方ならつばの廣い春のお外出にはもつと大きくてもよいと思ひます。

色調 アチラでは今年はグリーンや淡い茶鼠系が流行りさうですが、日本人の肌色にはブルー系の濃色が最も效果的です。それから流行してゐるネットも上手に美しく見せるやうです。(しづ枝さんの談)

〃舞踊日本〃打合會

昨秋石井漠舞踊研究所から刊行された舞踊誌「舞踊日本」は學校方面においても學校方面から相當に認められてゐるが出來得れば此の雜誌の「大連支部」を設け、學校舞踊に關する研究上の連絡を圖りたいといふ希望がある由で、島田道隆氏が發起となり右について市內初等、中等學校關係者の第一回會合を開くこととなつた

一、場所　常盤小學校應接室
二、日時　二十八日午後四時
三、會費　不要(但し支部員として合計金一圓御用意)
四、申込　當日正午まで(常盤小學校電話八九八三番へ)

なほ學校關係者以外一般の出席者も歡迎するさ

不良出版物氾濫

感じ易い少年少女のために　親達の御注意を促す

の出版物が讀書力の最も旺盛な感じ易い少年少女にどんなに大きな影響を與へてゐるか?……

元々出版物と思想とは不卽不離の關係にあるもので、善良な思想のあるところに善良な出版物が生れ、不良出版物のあるところに必ず不良な思想の存するとは何人も否定出來ないでせう、一例として最近公判廷に顯れた兒玉事

昨今新聞、雜誌その他いろんな出版物を見て、これ等

件の中闇と勝美の關係にしても、白日の下に曝け出された情痴纏綿がどれだけ社會風教上に害毒を流したことでせうか、敏感な少年少女が父母にこの事件の內容を質問したとか、學友仲間でいろいろ批判し合つたとかいふ話も數限りなく耳に這入つてゐます。

注意深い親はこの事件が子女の眼に觸れるのを恐れて新聞の盜讀を防いだとかいふ噂も聞きました。少年少女の立場から見た本事件の全貌は全く百害あつて一利ないのです。併し世の中といふ

ものは可笑しなもので却て此の種の出版物が大變な勢ひで一般社會に迎へられる結果、どうかすると倫理道德を無視して大膽に微妙な點にまで觸れ、それがため一層讀者に歡迎されて商品價値を高める事になるのです。かうなると社會の木鐸たる出版物本來の使命は全く失はれて唯營利のみを目的とする出版物として

社會を害することになるのです。私がジャーナリスト其他一般出版關係者に望みたいことは如何なる場合にも社會正義に立脚した指導精神を持つて戴きたいこと、同時に子女を持つ家庭では子供たちの讀み物に注意して頂きたいと思ふのです。今回の兒玉事件に就ても最後に嚴正な立場から公判終結に際して惡因惡果の理法と裁判の公正、法律の神聖といふ結論に導くために懇切な指導を與へて頂きたいと思ひます。(大連警察署高等主任瓜生基氏談)=寫眞は瓜生基氏=

兒童のための讀物

奉天兒讀調査會の推薦

兒童にどんな書物を讀ましたらいいか——奉天兒童讀物調査會では第六回推薦圖書を左の如く決めました

◇推薦……上◇

▲寶玉童話集　兒童書房發行A、B各冊定價一圓五十錢(……)程度=Aは二、三年、B……五年
▲サザナミお伽繪噺(木村……)吉田書店發行A、B、……E各冊定價一圓
程度=幼稚園、一、二、……
▲偉人英傑物語(高橋喜……)藤谷崇文館發行A、B、……各冊一圓二十錢
程度=四年以上
▲愛犬パック物語(宮下……)文敎書院發行、定價一圓……
程度=五、六年

◇推薦……下◇

▲偉い人の話(樋口紅陽著……)社發行、定價五十錢
程度=三、四年
▲發明物語ライト兄弟(……)

◇家庭講座・債券の智識◇

インチキ證券

棚ボタ式甘言で無智を釣る

カラクリ物語(下)

「千圓を一萬圓に殖やす秘訣」といふ新聞廣告をよく散見しますがこんな廣告をそのまゝ信じるとトンダ被害を受けることがあります

債券の利率は最低三分六厘から最高五分までと種類と回數によつて違ひます(復興は四分復利、割引は利率を明記してありません)が郵便貯金などに比較すると額面より高値を唱へてゐても今の値段では採算上遙かに有利で、それに三千圓、五千圓といふ割增金當籤の興味もあり、利廻りからいけば郵便貯金の比ではありません、また年二割や三割の利殖を圖ることも必ずしも難事ではありませんが、二割、三割といふ高利廻に運用するには債券に對する深い知識と長い經驗を要し、婦人雜誌に書いてあるやうな簡單なものではありません

素人には不可能に近いことで、たゞ抽籤を樂しむ一方郵便貯金よりも有利に利殖が出來、またこれを擔保にいつでも金を借り得る便宜がある程度で滿足すべきでせう

これらの小口債券は日本勸業銀行が特殊法により特に許されて發行するもので現在勸業債券、復興債券(嚴密にいへば復興貯蓄債券)割引債券の三種類あり各々發行の目的や條件など異つてゐます、例へば復興債券は大正十二年の震災復興資金に、勸業債券、割引債券は地方產業の開發資金に充てられ、その條件では償還方法、額面などそれぞれ相違しており、その內容は債券に明記してあります、額面は勸業債券十圓と二十圓、復興は十圓と五圓の二種、割引は二十圓(發行價格十圓)一種です、それ以外は僞物です

往々にして不正債券屋は割引債券を二十圓の額面通りの價格で押しつけることがありますから注意が肝要です、尤も十圓の額面の勸業債券や復興でも額面以上の値段を唱へてゐるものもあり(復興は全部十一圓以上を唱へてゐます)これは時の相場で決して不當な値段ではありません、時には惡い債券屋がお客が相場を知らないのに乘じて不當に高く賣りつけることがありますから、他の債券屋に聞いて見ると安全ですこれらの事情は

手持ちの債券を賣る場合にも同樣あてはまります、次にインチキ債券屋のカラクリの二、三を紹介して見ませう

一、先づ無智な各家庭に債券の有利なることを殊更に誇張して宣傳、購買心をそそつた上、時價の何割かを手付金、內入金或は第一回拂込金の名義で受取り、あとは月賦等の方法により拂込ませ全額拂込完了の際債券を本人に渡すといふ條件を口約或は拔道のある契約書で取極め、その拂込金を詐取する手段——二、三回と引續いて代金を取りに來たからとて必ずしも安心なりません、拂込完了期が近づくころには必ずドロンを決めこむのが彼等の常套手段です

二、どこかの債券屋の外交員と稱して各家庭を訪問し債券を持つてゐる家庭にはうまく自……用させて「當籤してゐるかどうか調べてあげませう」とか「この債券はもう當籤してゐるかも知れぬから番號を調べて……しい鑑定して差上げませう」などといつて巧に瞞して、その債券を橫領し、或は自分の持つてゐるインチキ債券と本物とを取りかへる手。

三、當籤何倍法共有賣……額面の何分の一かの金額……の番號を數人に豫約させ……た場合は當籤金額をその……號豫約者の數で按分して……る、當籤しない場合はそ……——これまでは詐欺とい……合法的だといへるか疑點……でもない——更にこの場……的に當籤して無効となつ……或は缺號を以て豫約者に……そのまゝ拂込金を詐取……の場合は明らかに詐欺……

四、無智の婦女子より……の方法により代金の一部……れせしめ殘額は月賦、……のまゝ保管し而も抽籤……を違へて當籤率が一見……

本社特選 新棋戰(其五)

先七段△宮松關三郎
七段▲小泉兼吉

土居八段講評

萩原七段解說

中央公論

三月號　特價八十錢

東京・丸の內・丸ビル五階　振替・東京三四番　中央公論社發行

別冊附録

非常時財政讀本　阿部賢一著

見よ、戰爭デマの恐るべき横行! 日本を目して戰禍の策源地の如く見做す世界の狂客。だが我々は血迷つてはいけない。先づ顧みよ! 我國が現に遭遇しつゝある時代轉局の動向を認識して如何なる時局に臨もうとも、靜乎不動、自信を以て起つの用意がなければならない。火藥庫と金庫は車の兩輪だ。國富なきところに强國なく、反省なきところに平和はない。實際と理論とを渾然一致せしめた國民皆讀の致典。

◇◇高橋藏相も食後の一時間を◇◇
◇◇我が非常時財政讀本に!◇◇

長編小說 **犬吠岬心中**　細田民樹

小說 **虹**　川端康成

小說 **青ヶ島大概記**　井伏鱒二

長編讀切大衆小說 **金色處女**　木村毅

□選擧法改正案の內幕(關口泰)
□鄕誠之助と番町會(阿部眞之助)
宇野浩二論　正宗白鳥
□當代ナンバーワン物語(サトウハチロー)
□就職哲學(漫畫)　近藤日出造
□私の自叙傳(川畑文子)
關西の大地震　今村明恒
□月給取利殖案內(栗林正修)
□三三・大元・星・五五(覆面子)
□社會學の悲劇(清水幾太郎)
□金問題の三風景(有澤廣巳)
□ドル價切下と其影響(牧野輝智)

非常時は獨裁政治を必要とす

ファシズムの本質　ムッソリーニ

矢部貞治

父・原敬を憶ふ　原奎一郎

出獄する中岡青年。恩讐愛憎の念を絕し切れぬ苦悶の令息奎一郎(貢)氏 讀む者、誰か感慨なきを得んや。

★刑死者の顏　森於菟
★人生と四十　式場隆三郎
□林銑十郎と松本烝治(岩淵辰雄)
□日食問答(山本一清)
□滿洲國の帝制確立(大西齋)
□滿洲帝國實現の感想(川島浪速)
□街の人物評論(安川雄之助・中島久萬吉・……豐吉)

◉支那の文學(現代世界文學講座)　藤枝丈夫
東京をおもふ……　谷崎潤一郎

わが懺悔録　吉井勇

巴里騷擾事件　平貞藏

後繼內閣論　馬場恒吾

三井合名論　鈴木茂三郎

靖國丸　武林無想庵

◇京都驛慘事の眞因(前東京驛長 大角鉞)
◇幻覺の世界(內田勇三郎)
◇新藝術「彩樂」(堤秀夫)
◇法律相談欄(末弘嚴太郎)
◇世界の打診(內外時局案內)

歐米の日貨排斥の實狀(高橋龜吉)

社會主義思想の進展　森戶辰男

"アレツ"と驚かす 珍妙·電燈の呼吸
炸子窰炭坑に送電してから 瓦房店市民の大騒ぎ

【瓦房店】瓦房店電燈株式會社は二十一年の古き經歴を誇り堅實に發展しつゝあるが本年炸子窰炭坑に送る内外線工事に忙殺され竣工を急いでゐたが漸く完成し過般關東廳遞信局檢査官菅原英雄氏立會の下に送電線の試驗を

終了 し送電を開始した何分同炭坑露天掘に使用する三百馬力の捲揚器に費消する電力は瓦房店市街全部と田家驛以北沙崗驛までの九ケ所全體と同キロの電力を要するほど大仕掛の作業で石炭を捲きあげる時には重荷が急激にかゝるからパツと光りが薄くなり石炭を搬出して下る時には電力がいらないからパツと明るくなる、この作業が繰返されるので電燈に輝度の變化が著るしく瓦房店在住一般の需用家が一齊に立つて捨て置き難き重大問題なりとて騒ぎ出した、第一眼の視力を弱め新聞を讀むにさへピコ〳〵して讀み難い一體どうしてくれるのだと叫んだのであつた

瓦房店電燈會社は滿電から一萬一千ボルドの送電をうけてゐるが然し炸子窰炭坑の送電については撫順炭礦と滿電とが直接自給契約によつて

送電 してゐるので瓦房店電燈會社としては營業別途關係から直接責任者ではないが然し炸子窰送電のため一般需用家に支障を生ずるとあつては申譯なしとて齋藤支配人は炸子窰炭坑竹中技術主任と折衝し契約通り日出後三十分、日沒前三十分以外には絶對使用せざるやう交渉纏まり夜間の捲き揚げ作業は中止されたので大分變化の度數が減じられたが礦區の水溜りをポンプで排水作業をしてゐるので多少のショックは免れない

該炭坑は思ひもよらぬ水脈にぶつかつてドン〳〵噴出するこの排水作業は晝夜兼行で運轉せねば直ぐに元の通り水が溜つて採掘不可能となる、齋藤支配人も滿電と炸子窰炭坑と一般需用家との間に挾つて技術方面に頭をつかひ神經衰弱にかゝられればよいがと思はれるほど是れが對策施設に腐心し

電熱 の變化による電壓計電流計の記錄の一週間の統計を纏めて滿電本社に出頭し

一、起動抵抗機器の改造をしてくれるか
二、送電線を二回線に增設してくれるか
三、自動電壓調節器の設備をしてくれるか
四、捲揚機を一臺增設してくれるか

以上四つの條件を膝詰め談判に及んだ、滿電が負擔するか撫順炭礦が受け持つか或ひは合同負擔にするか何れにしても多額の費用を要するので目下考究中であるが、本來炭坑では一番方二番方三番方に編成し三回に交代して晝夜兼行で採掘能率をあげる計畫であつたが右の次第で已むを得ず百八十人

作業 してゐるが炸子窰炭坑の爲めにも一般需用家の爲めにも輝度の變化を緩和する施設を期待してゐる

高脚踊り龍踊り 市中を練歩く
三日間、街をあげての旗行列 旅順の慶祝行事決る

【旅順】御即位式當日の旅順奉祝行事は廿三日午後二時から旅順市役所陸海軍部、關東廳並に各町總代各團體代表者公議會幹部等數十名の日滿人參集の上當日は旅順公議會主催、旅順市役所後援で大々的に擧行する事と決定しその要領は左の如くである

一、日時　昭和九年三月一日から三日間
二、國旗掲揚　當日各町内及び各戸は日滿國旗を掲げ奉祝の意を表す
三、記念式　三月一日午前十一時三十分旅順公學堂々庭で國旗掲揚式(滿洲國旗)滿洲國歌合唱の上司令者公議會長の式辭あり次で遙拜式滿洲國萬歲三唱國旗降下解散
四、旗行列　當日各日滿學生その他の參加團體は旗行列を行ひ市中を練り歩き十一時半迄に式場に到着する
五、奉祝電報　當日米岡市長は在旅日本人を代表し又潘公議會長は在旅滿洲國人を代表し祝電を發す
六、右終つて司會者及び旅順市長は白玉山に參拜する
七、祝賀宴は當日午後零時二十分から昭和園で日滿合同の大祝賀宴を開催する(會費五十錢)
八、奉祝催物　當日公議會より高脚踊、龍踊を催し市中を練り歩いて官衙を訪問敬意を表す、又當日より三日間天后宮で支那芝居を無料公開する
九、煙花は當日午前八時より終日打揚げ祝意を表する

事とし更に陸軍記念日當日の行事を協議の上、午後四時四十分散會した

蒙古の古都扶餘　寫眞は關帝廟

金州の行事

來る三月一日登極式典當日の奉祝行事に關し民政署に各方面關係者參集協議を遂げ原案に基き大體左の通り決定した

一、國旗掲揚及綵門設置　當日は各戸及交通頻繁なる各街入口並交通各車輛類には日滿兩國旗を掲揚し城内關帝廟前には大アーチをつくる
二、慶祝式　公學堂校庭に式場を設け午前十時より左記順序にて擧行(イ)國旗掲揚式國歌合唱(ロ)遙拜(ハ)主催者金州會長式辭(ニ)來賓祝辭(ホ)大滿洲國皇帝陛下萬歲三唱(商務會長發聲)
三、祝電　滿洲國々務總理宛打電滿洲國人側金州會より、日本人側金州市民會より
四、祝宴　午前十一時三十分より公學堂講堂に於て開宴
五、旗行列　正午零時同所出發城内及新市街を行進民政署前にて日滿兩帝國萬歲を三唱して解散　閉會より旗行列の終了する迄は

チチハル市の行事

臨時煙花を打揚行列は樂隊及跳龍を先頭に日滿兩國學生、一般市民を合し約四千で又二十八、一、二の三日間は城内各門にイルミネーションをつくり不夜城とする筈であると

【チチハル】滿洲國第一世皇帝登極の歷史的大典も目睫に迫り、帝都新京は勿論全滿各地擧つて奉祝準備に忙殺されてゐるが、チチハルは黑龍江省城である關係上、奉天、吉林に準じて大規模なる慶祝大會を擧行する事となり、二十日午前十時より黑龍江省公署に於て準備委員會を開催の結果、經費國幣五千九百圓を投じ

三月一日　官民合同慶祝大會
三月二日　地方賜餐及奉祝餘興
三月三日　餘興市中游行

の三日間に亙つて盛大に擧行する事に決定し、十二係に分つてそれ〴〵準備に着手する事となつたが北滿に帝政の春近く、行人の顏も晴れやかに早くも慶祝氣分が充滿してゐる

營口の日本人側の行事

【營口】滿洲國が三月一日登極の大盛儀を擧げらるゝに付て營口日本側にても慶祝の意を表することゝし卽ち三月一日午前十一時營口神社にて奉告祭を執行し同十二時より小學校講堂に慶祝宴を催すこととし同午後一時より委員はトラツクに乘じて營口縣公署を訪ひ大典の慶意を表することにした市街は各戸に日滿國旗を掲揚し又新京中央政府へ市民名を以て賀表を謹呈する筈である、なほ營口銀行團、正金、正隆、朝鮮各營口支店振興銀行の四店は二月二十六日同二十八日三月一日を休業すべく申合せ發表した、更に電々會社にては滿洲國帝政實施に方り慶祝の意を表し電報利用者の利便を圖り新京着祝賀電報に限り左の通り特別取扱を爲すこととなつたが營口電報局に於ても之れが取扱を爲すと一範圍は新京着祝賀電報二受附期間は二月二十四日より二月二十八日まで三料金は半額四新京局にて特製の封筒に納め謹送す五尙詳細は電報局にて問合されたしと

白系露人奉祝

【奉天】在奉白系露人は來る三月一日の滿洲國御大典に際し祖國を追はれた白系露人が滿洲の地に安住し得るは誠に感謝に堪へない次第であるとて代表者三名を新京に派して執政に賀表を捧呈する事となりボクロフキー、カルミーロフ、ギザトーリンの三氏が二十七日夜出發することとなつた

記念スタンプ

【營口】滿洲國交通部では三月一日より三日間登極記念切手及び記念繪葉書を發賣し又記念スタンプを押捺する事に決定し營口郵政局も之れが指令に基き三月一日より賣出すと

電燈の申込殺到す

【鐵嶺】滿洲國御大典の近づくに從ひ當地日滿官民の奉祝氣分は彌が上にも高潮しつゝあり殊に鐵嶺電燈局が多大の犧牲を拂つて市民の奉祝行事援助の意味に於て各方面の電飾化を慫慂するや申込み殺到し城内に二千五百燈、日本側にも三千燈近くの電飾申込みあり、龍首山には電燈局としての奉祝電飾あり六千燈近くの電飾で鐵嶺全市不夜城の觀あり而も各方面の申込みは續々とあり、最初は特に便宜を與へる筈であつた電燈局の方が此の殺到する申込みに悲鳴を擧げ全員擧つて準備に忙殺され連日徹夜の有樣である

次に一日の滿洲側慶祝大會旗行列には日滿双方から選り拔きの美人十名宛を馬車十臺に分乘せしめ日滿ミス鐵嶺オンパレードの華やかな一行を參加せしむべく準備中、更に一日は花自動車二臺に日本側美人を乘込ませ三味や太鼓の音も賑やかに奉祝はやしを遊行せしめ城内方面までも縱橫に走らせる筈

活躍目覺まし
奉天鐵事管内だけで七百四十 使命も重き愛護村

【奉天】事變後滿鐵沿線住民の國利民福を使命として生れた、各驛長を顧問村長とする鐵道愛護村は八年七月十六日第三大隊管下の海城を第一として發會式を擧げたが、その後順調な歩みを續け現在では、奉天鐵事管内だけでも連京線主村副村計七百四十撫順、安奉線を加へると合計主村三百七十八副村九百七十五と云ふ多數に達し第三大隊の一月十八日の總會を最初に各大隊で總會を開き第六大隊は二月二十七日に行ふ豫定であるが、愛護村の使命は内に融和し外に鐵道を護り、而して滿洲國の發展に努力するのであり滿鐵としても各村に村旗を授與し、常にこれを掲揚してその標識を確實にし又その村の功勞者に對しては表彰する等大いに後援してゐる更に今後の解氷期に際しての事業を打合せの爲め白井鐵事所長は赴連協議中である(寫眞は愛護村旗)

少年赤十字團
菱刈司令官代理も參列して 廿八日安東で結團式

【安東】州外のトツプを切つて組織準備を急いでゐた安東韓日、大和兩小學校の少年赤十字團はいよ〳〵本月二十八日午後二時安東神社前で結團式を擧行することになつた、團員は兩校三年生以上で千五百名の多數に上る

なほ菱刈軍司令官はこの少年赤十字團に非常な關心を持ち安東が州外において眞つ先に結成することを喜んで日取りさへよければ自身結團式に參列し度いといふ意向を漏らしてゐたほどであるが二十八日は新京における大典の前日であるため勿論來安不可能となつたので代理を參列せしむる筈であると

故南參事官 慰靈碑 四月除幕式

【鐵嶺】昨年四月下旬兇暴なる田英合流匪二千餘の包圍を受け孤軍奮戰の結果空しく縣城は占據せられ血涙を呑んで壯烈な戰死を遂げた康平縣參事官南竹治氏の一週忌を迎ふるにあたり康平縣民は南參事官の人格を追慕し其功績を永へに傳へん爲め豫てより戰死せる場所に記念碑建立の計畫を進めてゐたが最近工事に着手し來る四月下旬には完成せしめ廿九日の天長佳節に盛大なる除幕式を擧行する豫定の下に工事を進めつゝありと

菱刈司令官

【鐵嶺】關東軍司令官菱刈大將は豫定の如く廿三日午後一時五十分着はと(二十分延着)にて北方より來鐵されたが驛ホームには日滿各機關團體代表者數十名出迎へ、驛前廣場には日滿官民學生團等町餘に亙る列を作つて歡迎し盛大な出迎へであつた、司令官は驛特別室において各機關代表者の伺候を受け、少憩の後乘馬にて順田鐵道聯隊副官先導にて中央通りに整列せる歡迎の官民に對し絶えず微笑擧手の答禮を與へつゝ東邊關東支庫前に於て各隊將兵の閲兵を行ひ自動車にて鐵西の鐵道聯隊及び守備隊を檢閲し衞戍病院に到り戰傷病兵慰問の後松花ホテルに一泊二十四日朝八時十五分發列車にて離鐵北行された

吉林の冬五題(五)　＝小白山の雪＝　小室孝雄畫

各地

◇四平街　當地警察署保安係に於ては三月一日の滿洲國御大典を目睫に控へ、民間銃器取締りの必要ありとして二十一日午前九時より午後三時まで管内全般に亙り一齊取締りを行ひ無免許所持者の銃器は一時取上げを斷行せるが其數は長銃、拳銃を合はして五十挺に達したが右銃器は警察署に一時保管の上大典終了後返還する由

◇營口　營口地方委員會は二十日午後一時より事務所長室において開會された出席者は古川議長、關、安彥、田中、須崎、小川の六委員(二名缺席)で追加豫算を會議し原案を認め停車場新築塡請につき古川、小川兩氏を起草委員に擧げ本社に提出することゝし次に聯合會提出案については古川議長に一任し午後四時散會した

◇營口　營口地方事務所社會係尾崎喜久治氏は今回東京支社經理課勤務となり二十三日午後三時二十五分發にて離營した

◇營口　武田時局委員會委員長は二十二日午後一時三十分より地方事務所會議室に時局委員の人々の參集を求め新京に於ける居留民懇談會の報告を古川代表より聞き三月一日滿洲國皇帝卽位に付き奉祝方法に關する事等を協議した

◇鞍山　協和會總會は二十八日新京に於て開催さるゝが鞍山聯合會よりは副會長張靜泉、滕贊堡分會長李陸森、海城同上張芝山の三氏出席の筈

◇旅順　旅順衞戍病院入院中の歩兵一等兵田口文雄氏は藥石効なく二十一日死去したので二十二日午後二時から同病院に於て官民多數參列の下に告別式が行はれた

◇金州　金州農業學堂では二十一日滿洲國人二十二日日本人の二日間に亙り入學試驗を行つたが、滿洲國人入學許可豫定人員三十名に對し受驗者八十六名、日本人同二十名に對し三十七名で發表は來る三月一日であると

◇金州　警察署勤務巡査部長芥川勇氏は乙種別科生として警官練習所に入所する事となり二十二日出發赴旅

◇鞍山　滿鐵醫院では目下附添婦を募集してゐるが希望者は至急消防隊衞生係へ申込まれたいと

◇鞍山　鐵鋼會では二十三日午後七時から塞町迎賓館で目下製鋼所に招聘中の獨人技師コフラー氏を招き福井管理課長の通譯にて「熱管理とは何ぞや」の演題にて講演會を開いたが同所首腦者並に技術家連多數の聽講あり有益な催であつた

◇鐵嶺　居留地末廣稻荷神社では今二十五日午後一時より初午祭を執行すると

◇鐵嶺　金融業機關は二十六日の萬壽節、二十八日の元宵節、三月一日の御大典と三回に亙り奉祝の意を表して臨時休業すると

◇鐵嶺　演藝館では明廿六日晩オールトーキー海軍思想普及映畫「海の生命線」を上映し明後二十七日には賑やかな珍藝大會大原萬龍一行が開演すと

◇鐵嶺　三十餘も歳上の男を唆のかし逃走を企てたが山海關で捕へられた當地某家の藝妓は身柄受取りに向つた相良、佐藤巡查護送の下に廿三日午前一時着列車で到着思ひ出の鐵嶺に歸りながら冷い留置場で一夜を明し目下取調べ中

◇營口　營口稅關にては來る三月一日二日及三日は登極の大典を擧げらるゝに付き三日間休廳する旨營口稅關長松原權太郞氏名を以て告示した、但し小包郵便物の檢查徵稅は二日を除く外は平常通り施行し航空機旅客手荷物の檢查徵稅は三日間平常通り施行すると

◇圖們　市内日の丸理髮館主師岡喜七氏は昨春開業以來客より得る料金より一人につき一錢宛貯蓄し昨年八月中旬金八圓、十二月十二日金八圓五十錢、本年一月十九日金十一圓五十錢を圖們警察分署を經て國防費に獻金した

大教化運動を前に協和會聯合協議會
二十八日から三日間

【新京】來る三月一日曠古の盛典に當り滿洲國協和會では同會本來の使命たる日滿協和、東亞大道、五族協和、恒産富源の四大モットーに則り、大教化運動を起すべく目下その具體案を考究中であるがその第一聲として協和會第一回全國聯合協議會を來る二十八日午前十時よりヤマトホテルにおいて開催することゝなつた、同會議には同會中央事務局長、理事長はじめ全國各分會辦事所より代表者約百名が出席、三日間に亘つて協議する筈である、なほ右協議會出席者一同は三月一日の御即位式を拜觀する外名譽總裁溥儀執政より訓詞を受け御下賜品を贈ることゝなつてゐる、全國聯合協議會式次は左の如し

入場、奏樂、國旗敬禮、國歌合唱、開會の詞（理事長）、協議會開催趣旨（理事長）、協議會現勢報告（中央事務局長）名譽總裁（溥儀執政）訓詞、會長訓詞、來賓祝詞、祝電披露、議事帝政實施に對する聲明決議に關する件、賀表捧呈に關する件、宣誓、閉會の詞（理事長）奏樂退場、宴會

專門家を中心に逐次座談會を開くこと等二十一日の定例會合で申合せる所あつた

今後は對外的、自己宣揚を急務として記念事業を計畫したものでその考案については三月三日ごろに總會を招集種々協議の著で尚經濟問題、對露問題等の座談會を開き又演說會の開催を計畫し當面の運動目標は滿洲國日系官吏の人事行政に關するもので行政改革後に來る首腦官吏を同地の老朽官吏によつて充すといふ所謂「滿洲をオバ捨山」式を改めて滿洲の特殊事情に通ぜる在滿日人の登用と內地官吏の調和的採用によつて正しく滿洲を建設すべしとして大いに輿論の喚起に努めることゝなつた

海倫の邦人口

【チチハル】北滿環狀線の要都たる海倫の在留邦人は次の如くである（一月末チチハル領事館警察署調査）

	戸數	人口
內地人	三〇	一五四
朝鮮人	六二	二六〇
計	九二	四一四

皇太子御降誕の奉祝祭

【安東】安東市民會主催の皇太子殿下御降誕奉祝祭は宮中御祝宴の佳き日二十三日午前十時半雪に淨められた鎭江山安東神社々頭で嚴かに執り行はれた、この日參列する者男女中小學校生徒三千五百名に滿鐵各機關、婦人團等を合せて約四千名に上り都甲神官の祝詞奏上の後岡本領事が玉串を奉奠するや全員最敬禮を爲し次いで東方に向つて關屋安東地方事務所長の發聲で三陛下、皇太子殿下の萬歲を三唱して祭式を終りそれより長蛇の旗行列は社頭を出發、領事館を訪問して萬歲を歡呼し附屬地を行進して正午驛前廣場に至つて解散した

圖們婦人會發會式擧行

【圖們】新興圖們は最近急速的に躍進振りを見せ諸設備も着々として進捗し國際都市としての威容を形成しつゝあるが未だ婦人團體のないことは國境に在る日本婦人として誠に遺憾であるとの見地から皇太子殿下の御降誕を永久に記念するため圖們婦人會を創立すべく先般來之が創立委員會を設けて諸準備を進めてゐたが本月十八日午前十時より小學校において會員百名餘參集の下に盛大な發會式を擧行した

多門中將追悼

【チチハル】多門中將逝去の報に同將軍と最も緣故深きチチハル市民は日滿人をあげて哀悼の意を表してゐるが、居留民會にては二十四日午後二時から西本願寺において追悼會を執行する事となつた

勇士の遺骨

【チチハル】去る十六日わが里見部隊の匪賊討伐に協力し日系軍人の花と散つた黑龍江省軍混成第五旅軍官候補生楠瀨道雄（二三）氏の遺骨は二十一日午後九時三十分戰友に護られてチチハル驛に喪の凱旋をしたが、來る二十八日東本願寺において慰靈祭を執行の上郷里栃木縣都賀郡野木村に向ふと

全滿劍道試合

【奉天】全滿劍道段外者優勝爭霸戰は來る二十五日午前八時から奉天道場に於て擧行されるが參加選手二百名に上る見込みで盛會が期待されてゐる

遼陽片々

▼遼陽縣治安維持委員例會は二十三日午前十時から驛會議室に於て開催された

▼前遼陽驛山屋助役は二十三日はさて大連本社へ赴任した

▼電報電話局主事早野文雄氏は新京城内電話局長に榮轉二十三日はさて家族同伴赴任した

▼滿洲セメント會社の創立事務に專心努力中であつた向坂武氏は久しく在京中の處創立總會も完了重役も決定愈々事業開始の段取りとなつたので廿三日はさて歸連した

▼曩に奉天で開催された沿線小學兒童の對抗スケート競技に遼陽校はC組に於て優勝したので昭和通りの山木呉服店主木下梅之助氏から今回同校に見事な優勝旗一流を寄贈した

▼鞍馬町の土木請負業川又忠次氏は從來長谷川組遼陽出張所を擔任して居たが今回同組を圓滿辭任の上新たに池内市川組出張所主任として土木建築業に從事することになつたので二十四日午後六時から滿月に關係方面數十名を招待披露宴を催した

北滿第一線の兒童の意識
興味ある常識試問

【チチハル】北滿第一線の兒童はこんな考へを持つてゐます――チチハル尋常小學校では去る十五日本年度新入學兒童のうち既申込者三十名に對し種々常識試問をなしたがそのうち興味あるものを拾つてみると

▲あなたが一番偉いと思ふ人は誰ですか

天皇陛下（全兒童口を揃へて答ふ）

▲あなたは大きくなつたら何になりますか

大將六、元帥三、先生、兵隊さん數名、お嫁さん

▲チチハルは好きですか

嫌ひ二人（理由は寒いから）

▲どんな遊びが好きですか

男は兵隊ごつこ、女はまゝごと又は踊り

右の如く軍國ニッポンの最前線たる軍都チチハルの色彩が濃厚なことは興味ある現象といふべきであらう

青年同志會演說會開催

【奉天】滿洲青年同志會奉天支部では曩に一回演說會を開いたのみでその後運動として見るべきものなくその存在を各方面より疑はれてゐたが今度三月一日の御大典記念事業として臨時總會の開催、各

認識不足の市長樣たち

【奉天】日滿の關係が益々緊密になると共に邦人の日滿往復が繁く從つて各方面の問合せが最近激增して來たがこの問合せの中には奇抜なものが頗る多く係員をアッといはせてゐるが殊に甚だしいのは滿洲の各都市に對する認識不足で奉天市長宛に市政公署に送付して來るものでは東京の品川區長、富山縣上市町長、又奉天市役所宛に送付し來てゐるものでは植村久一と稱する佐賀縣の人であるが區長町長としてこの認識不足さには驚かされお蔭で係員もよけいな手數をかけ轉手古舞の多忙を極めてゐる

チチハル小學校第一回の卒業生
大部分は上級校へ

【チチハル】チチハル尋常高等小學校は去る昭和五年四月開校されたが當時僅か數名の兒童であつたのが事變後急激なる邦人の增加により必然的に入學者も激增し、現在では百七十名に達し、本春の新入學豫想五十名を加ふれば二百名を突破すべく、教職員の增員、校舍の增築と共に滿鐵に委託する事となり目下準備を急ぎつゝあるが、之と同時に來る三月下旬第一回卒業生は尋常科十六名、高等科三名を出す事となつた、これら卒業生の過半は上級學校を志望してゐるが、志望學校別にみれば

▲大連商業一▲大連一中一▲奉天中學二▲奉天商業二▲新京中學二▲撫里農林一▲神明高女二▲鞍山高女一▲大連技藝一

となつて居り、北滿最前線兒童の滿洲中等學校受驗最初のデヴュウとしてその成績を注目されてゐる

母親よりも戀人
遂に歸らぬ彼の女に
歎きの母惱みの當局

【奉天】賴る娘は滿洲で自由結婚……福岡縣糟屋郡須惠村石本幸子（二〇）は兩親と三人で何不自由なく暮してゐたが杖とも柱とも賴む父親は不治の病氣で病床に呻吟するやうになつて一家は忽ちその日の生活にさへ窮して來た、之を知つた幸子は居ても立つても居られず「お母さん妾が滿洲へ行き一働きして參りますお金が出來たら直ぐ送つてあげます心配しないで下さい」と健げな決心をなし是非行かして下さいと申出たが適の母親も愛娘を遠い滿洲に一人旅をさせ働かすに忍びず我子を思へばこそ驚きと躊躇に小さい胸も一杯にこみ上げて來た、しかしこのまゝにして居れば病父に藥を與へることも出來ず一家は忽ち餓死の悲境に陷るので母親も淚を呑んで

それでは働いて來て下さい、充分からだを大事にしてね……

と後髮をひかれる思ひで幸子がなつかしい鄕里を去つたのは一昨年の十月であつた、そして彼女は奉天に來り市內某カフェーの女給として兩親のためあばずれ女の間に挾まつて懸命の働きをなし得たお金を僅かながら毎月鄕里に仕送りをしてゐたので兩親からも幸子に對し感謝の手紙を送つて來てゐた程である、處が本年一月五日その病父は母親の手厚い看護の甲斐もなく遂に黃泉の客となつたが、どうした風の吹き廻しかそれきり幸子の仕送りがトンと絶えたのみか音信も來なくなつたそこで母親は

一體お前は病氣かそれとも仕事をやめたのかお前を可愛がり、お前が滿洲にまで行つて働きつらいつとめの中からお金を送り喜ばせてゐたやさしい父もさう／＼なくなつた、妾も老い今となつて賴む人はたゞお前一人である、それにお前は音信も寄越さなくなつたのでたゞお前のことばかり考へては淚の日を送つてゐる……

との手紙を再三、再四送つたのであるが、これに對し幸子からは何等の返事も來ないのであつた、その後人傳てにより幸子は好きな男と內緣關係を結び同棲してゐると聞き忍び餘つて

妾のたのむ娘は奉天濱町平井某（假名）方に岩木といふ男と勝手に內緣關係を結び同棲してゐる筈ですどうぞお願ひですから幸子を說諭して妾の處へ歸らして下さい……

と淚ながらの說諭願ひをその筋へ送つて來た、幸子はこうして好いたもの同士が結婚した仲をさくかこの二人の仲をまとめて鄕里に歸らすかそれとも二人いふ通りに聞き入れるかこの裁きに當る適の係官も頭を惱ましてゐる

市井に拾ふ

邦人宅を荒した賊捕はる

【奉天】原籍山東省生れ奉天保安堡居住無職王殿軒（二九）は昨年末ハルビンより來奉したもので今日まで奉天、撫順の兩地に於いて空巢狙ひを働きつゝあるを滿洲國警察第八署に於いて探知し極力搜査中であつたが二十二日午後十一時半頃南市場天順堂にて豪遊中を無事野警長が逮捕し嚴重取調べをなすと共に同人の家宅捜査を行ひ自轉車六臺と金品、衣類等多數の贓品を押收したが同人は懷中に現金千元を所持し奉天では主として附屬地の邦人宅に侵入してゐたもので被害額は約六千餘圓に上る見込みであると

宿舍荒し捕る

【奉天】二十三日午前二時半頃平安通三十五番地滿人鉄力職陳勝義（三五）方の表戸をペンチでコヂ開け內部に侵入した曲者あり物音に吃驚して飛び起きた陳がその曲者を逮捕せんとするやペンチその他を放棄して逃走を企てたので直に追跡し大格鬪の上逮捕し白菊町派出所に突き出した、此奴は山東省生れ南市場居住子德海（三）と稱し宿舍荒しのした、かもので判明目下餘罪取調中である

美人の枕探し

【奉天】愛媛縣生れ松本太郎（三七）假名は滿洲に就職のため二十二日鄕里より來奉し就職口を探したが別にこれといふ話がないので同夜附屬地平康里に赴き群仙書館に登樓し俳優張前花（二七）を相手に遊興し異國情緒を味つたまではよかつたが

二十三日午前五時となつてその俳優が「早くお歸へりなさいよ」と言ひ出したので何氣なくそこを立ち去り八時の列車で新京に赴かんとして財布を調べて見ると十圓札六枚と新京の二等切符が紛失してゐるのを發見し直に靑葉町派出所に屆出たそこで容疑者として前記俳優を引致取調べの結果松本が熟睡してゐるのを奇貨として廿三日午前二時頃前記財布より六十圓と二等切符を拔き取り何喰はぬ顏をしてゐたことが判明し引續き取調べ中である

亂暴者に科料

【奉天】山形縣生れ市內藤濱町七番地土木建築雇人多田定俊（二二）山口縣生れ香野正三（二五）外三名は二十三日午前一時頃市內千代田通二十一番地カフエー黑猫前舖道に於て盛んに放歌をなした揚句多勢をたのんで同カフエーの硝子二枚を叩き壞したので屆出により派出所から係官が現場に赴き前記二名を取押へたが他は隙を見て逃走した、取調べの結果有事實が判明したので何れも告發され二圓の科料に處せられた

賭博中を打盡

【奉天】二十二日午後十一時頃市內信濃町十三番地醫大ボーイ孫長生方において河北省生れ魚商ボーイ張榮祥（二）外八名が車座となり牌九と稱する賭博を開帳してゐることを探知した奉天署では矢野部長以下警官數名現場に踏み込み一網打盡に逮捕すると共に牌九その他現金を押收し本署に引揚げた目下嚴重取調べ中である

自轉車を窃取

【奉天】二十日午後八時半頃千代田通派出所宮部、岩松兩巡査が管內警邏中南一條通と秋町の交叉點に於て施錠のまゝの自轉車を馬車に乘せ運搬中を發見直に取押へ目下嚴重取調中であるが、この奴は河北省生れ南市場居住無職王某と稱し自轉車を窃取逃走の途中と判明餘罪多數ある見込みである

女の部屋（101）

林芙美子作　一木弴畫

邂逅（八）

――いけない子！

イヴェットは振り向いて、一寸睨むやうにした。

――いや、只思ひ出に接吻したので、別に貴女にしたのぢやありませんよ。

彼等の席の前には新婚夫婦らしい一組が、妙に默りこんで食事をしてゐた。

それは五日間の新婚旅行を終つて歸京の途にある山梨と珠江であつた。

秋山は夫々料理を註文し終ると食前酒の杯をあげてイヴェットとお互の健康を祝し合つてから云つた。

――そんな具合で、面白くないからつて一人で飛び出して旅行なんかしてゐるやうぢや……困るなあ。

――さうよ、ほんとに困るのよだから妾時々離婚しやうかとも考へるんだけど……日本の法律では、女は何時でも分が惡いのだつてね。

秋山は笑つた。

――日本では女なんて家畜同樣ですよ。餘程はつきりした理由がなければ、とても貴女の樣な理由ぢや、勝訴は難しいな。

――呆れた國だ事！

――ふつふ！

――あゝ、妾どうしやう。もうほんとに、ほんとに嫌になつて了つたのだわ。旅費だけでもいゝ、三等でも結構だから出してくれゝば、妾今すぐにでもフランスに飛んで歸るんだけど。

だが秋山はそれには何とも答へなかつた。彼は前の一組の低い話聲をチラと小耳に挾んで、それとなくその方に注意を配つてゐたのだつた。

山梨は態々と云つてきかせるやうな眞面目な樣子で新妻に話してゐた。

――勿論、慰めてやると云つたつて、何にも意識的に何か會を催したり、色んな事に誘つたり、そんな裏長屋のおかみさん達にでも出來るやうな、陳腐な方法ででは なくさ。ほんとに心からい友達であり得るやうに、何時でも僕達の處に來れば氣のおけない、寛いだ休息がされるやうに、そんな風にする事が此の際、僕達が土方に對してせねばならない事だらうと思ふけど。

珠江は始終默つてゐた。それは夫の云ふ事が、彼女が描いてゐたものとは餘程かけへだてのあるものだつたから。彼女は、例の手紙の問題で山梨との間がこじれたのが却て幸ひとなつて急轉直下、足許から鳥が飛び立つたやうなあわたゞしさで結婚して以來、何の混り氣もない、ほんとに夫と只二人丈の、溫かい、人里離れた——假令びつくり人家の立ち並んだ眞只中にゐやうとも——愛の巣を、こぢんまりと營んで行く事の樂しさばかりを空想してゐた。

それだのに夫は其處に、まだ愛の巣が出來上りもしない中から、一人の異分子を引き入れる事を考へてゐる。

彼女にはそれが不服だつた。

夫は先づ自分達の幸福を完全にする事を考へる前に、一人の不幸な他人の心を、その傷手から守り勞つてやる事を考へてゐる。

彼女にはそれが理解の行かない點だつた。

――ね、さうぢやないか。……君は土方が僕達の爲めにどれ丈盡してくれたか、知らない事はないだらう？

――そりあ知つてるわ。

――それだつたら、僕の所論に君が不服を唱へる理由はない筈なんだがな……

支那體協に堂々と抗議し 蔣氏にも盡力を依賴

內地の運動は成功と見込み 革新聯盟 支那に働きかく

滿洲國體協のため延いてはスポーツの明朗なる國際性擁護のために奮起した革新聯盟は、代表を內地へ派遣し滿洲國體協委員と共に大いに活躍なし、最近漸く日本における輿論喚起に成功し、頽廢の日本體協をも覺醒せしめ、文部省當局の言質を得るに至り、內地における活躍は十中八九大成功と見られるに至つたが、同聯盟ではこれで足れりとせず更に方向を轉換して頑强に反對を續けてゐる支那側體協並に南京政府にもその活躍の手を延ばす事となり、委員は寄々協議を開始したが、既に大體の成案なりこれが實行に着手することになり二十四日在京代表岡部平太氏宛に左の意味の打電方を依賴した右案の一つは支那體協の會長なる王正廷氏宛に

スポーツ の國際性を强調し「貴下並に體協が何故に反對されるや吾人はその理論的根據の發見に苦しむものなり、願はくばその根據を公表され公然と是非の論を闘はし、凡てをスポーツ的に解決せん事を吾人は切望して熄まぬものである」云々の電報を打ち、回答を待つて第二段の活動をする答、また別に南京政府の實權を把握せる蔣介石氏並に汪精衞氏に對しては

最近漸く 親善の軌道に乘りつゝある日支間の狀態を吾人は貴下の賢明なる政策の致す所として常に敬服しつゝある者である、此の機會に滿腔の敬意を閣下に表す、次にわが善隣滿洲國が新興の意氣を以つて極東オリムピック大會に參加せんとしつゝある、然るに貴國體協はこれを頑さして拒否せられつゝあるやに聞く

と、同樣スポーツの國際性を述べ「同文同規の滿洲國が滿支提携を如何に切望しつゝあるか、貴國體協と滿洲國體協との握手が東洋平和の基礎を固める捨石として如何に貴重な成果を擧げるかは賢明なる貴下の容易に御推察される所と信ずる、茲に貴下の好意ある御盡力を期待して熄まない」旨打電する筈 この一擧によつて革新聯盟が國際的舞臺に華々しくスタートする譯で一般は異常な注意を以て今後の成行を徐望してゐる

絕對反對 支那の態度强硬

【南京二十三日發國通】支那當局は滿洲國の極東大會參加に關し日本體協を動かし運動してゐるのに對し二十三日非公式に左の如き態度を表明した

滿洲國の極東大會參加に對しては初めの主張通り飽迄反對し、その爲めに極東大會開催に支障を來すが如き企てに對しては絕對に抗議し、容れられない時は斷然脫退の方針である

日米競技 今秋擧行さる

【東京特電二十四日發】日本陸上競技聯盟はこの秋我國にて米國の一流陸上選手を招聘して日米對抗競技を行ふスケヂユールを立て招聘選手の名を指定して照會したに對し米國の聯盟から指定メンバーの變更を要求すると共に承諾の返電が到着した、卽ち米國は來る七月行はれる全米選手權大會の結果に依り名實共に米國代表選手たるものを選んで送りたいといふ意味であつて、我が聯盟も之れに贊成して人選は米國にまかすことになつた

執政の御一門 天津丸で來連

溥儀執政の御誕生並に大典に參列のため執政の御叔父に當らるゝ載濤氏、御姉婿潤收、溥棌、溥修氏は側臣三名と共に二十四日入港天津丸で來連、憲兵隊差廻しの自動車でヤマトホテルに到り少憩、午後四時二十分列車で北行された(寫眞は一行)

極東大會參加に 文部省は贊成

日本の步調漸く好轉

【東京特電二十三日發】革新聯盟の岡部氏は廿三日文部省に山川體育課長、宮原督學官を訪問して極東大會問題に就き陳情するところあつたが文部省としては出來得る限りの手段を講じて其の希望に副ふ旨の言明を得た

滿洲國留學生は二十六日東日講堂に於て極東大會問題に就いて大會を開き氣勢を揚げると共に、日本各大學代表者を招待して意見を交換し助力を求めることゝなつた

大典記念塔 生徒達の手で

【新京特電二十四日發】光は帝都からのモットーで新京特別市の谷學校生徒有志の手によつて近く三馬路に御大典記念塔が建てられることになつた

滿日婦人團第二回總會

滿日婦人團第二回總會は二十三日午後一時半から滿鐵社員俱樂部で開かれた、森本幹事司會牧野幹事の開會の辭が終つて松山前會長と村田新會長からそれ〴〵懇切な退任と就任の挨拶があつた つゞいて事業報告、會計報告、幹事の改選、計畫事項の協議等終つて茶話會にうつつたが、會する者二十餘名和氣藹々裡に午後五時散會した、なほ舊幹事中松山夫人退任、森本、牧野、小川、早川、一乘、高山、福田、佐藤、宮崎の各夫人は重任となり、新設の青年部幹事として有松靜子、赤羽文子の兩孃が新任し、暫く中止中であつた市中見學等も今春から復活することゝなつた

白系ギヤング團 王道の光に消ゆ

一部は悔悛し、他は上海落ち 佛國側の機嫌も直る

【ハルビン特電二十四日發】哈市を中心にして北滿に跳梁した白系ギヤング團は、カスペ事件以來日滿官憲の嚴重な捜査網に居堪らずして四分五裂し、一部は正業に就き中心勢力は上海方面に移動したので、昨年夏以來國外に避難してゐたタラセンコ外ユダヤ人富豪は續々歸還し、キタイスカヤは再びユダヤ人全勢の繁榮さを恢復した又昨年夏謎の失踪事件として迷宮入りとなつて居たノウウイミル劇場附衣裳貸付業トポフスキは、この程アゼウ河附近にて白骨となり發見されこれ又白系ギヤングの仕業なること判明したが、これが恐らく彼等の犯罪史の最後の頁であらうと見られてゐる

彼等一味の取調べにより判明したことは彼等はソ聯勢力の最も伸張した一九二七年以來赤系の壓迫に抗するためギヤング化したものだが、滿洲國の一視同仁の仁政に翻然悔悟し一旦釋放されたものまで曠古の大典に感激し舊惡を淸算すべく再び自首して出る者さへある、なほカスペ事件で兎角面白からぬ關係にあつたフランス當局も江口刑事課長の聲明に釋然たる態度に出て上海のフランス租界當局はハルビン警察廳に宛て犯罪捜査上必要あれば十分援助する旨通知して來た

寮荒しの怪盜 滿鐵社員が捕ふ

陸上の猛者連が活躍

最近續々として市內に盜難事故が起り主として楓町の高級住宅方面とロシア町滿鐵獨身寮が襲はれ、獨身寮の如きは前後十七、八件に及ぶ被害に、滿鐵本社でも捨て置けずと懸賞金を出して右犯人の逮捕方を奨勵してゐたが、遂に昨日午後七時半頃、山城町七番地紅陽寮前の通りにて同寮內の猛者連によつて捕へられ、十時頃驛前派出所を經て大連署へ留置された、右犯人は西村何某(二〇)と自稱してたり、五尺三寸位、小肥りの眼のギヨロリとした男で、係官の取調べに對しては口を緘して語らないが紅陽寮のボーイから聞いた所その他によつて次の如く判明した

西村は主として貴金屬、現金等を專門に窃取してゐたもので、盜品は市內惠比須町七九の田村質店その他の質屋に入れ、遠東ホテル、鹿兒島旅館等に而も宿料は綺麗に支拂つて宿泊し豪奢を極めて當局の目を晦ましてゐた

彼が捕へられた動機は一場の活劇そのもので、度々の盜難騷ぎに神經過敏になつてゐた紅陽寮のボーイ津澤某、董名楊の二名は度々見馴れぬドテラの上に外套を着た男が出入りするのを不審に思ひ、誰何すると大山寮の三階にゐるといふので直に電話で問合せると左樣な者は居らぬ事判明、その中寮員達も集まつて危險を感じ始めた犯人は便所に入つて名刺、質札等を捨てようとしたが栓が詰つて果さず、證據品湮滅が却つて自ら提供した結果になり、彼の着用してゐる外套の元の所有主が現れる等で遂に隙を狙つて逃走を企てたが、寮員達は揃ひも揃つて陸上選手ばかり、頑强に抵抗したが叶はず遂に警官に引渡されたもので前記兩ボーイは勿論寮員諸君の勇敢な行爲に流石の怪盜も遂に逮捕され、大連署でも市民の治安に貢獻した點を非常に感激してゐる、因に右犯人は當局が豫て捜査中の者であり徹宵餘罪その他の取調べを開始すると共に共犯關係ありと見て、その方面の手配をも嚴にしてゐる

軍官學校卒業生 任地に出發

"第一線の重任は名譽"

【奉天特電二十四日發】金筋一本星三つの肩章を附けた中央陸軍訓練處の軍官學校を卒業した日滿各科下士官二十名は、士官に任官される將來の希望をもつて廿四日午前十時半の奉山線急行で熱河に、一行八十四名は滿鐵本線で吉林省に何れも勇ましく出發したが、彼等は熱河と吉林兩省の警備軍に配置され、實地の訓練を受けた後その成績如何で士官に任命される筈 一行は交々次の如く語つた

滿洲國の國防軍となつて將來活動する決心で執政が皇帝に卽位され、吾等はその皇帝の統帥下に滿洲國を護るが三月一日の登極大典に各第一線の警備に當り外の固めを守るといふことは誠に幸せである、國內の匪賊も立憲君主國の實現で自然に解消するだらう

新京に消費組合分配所

各地も增築その他盛澤山 九年度の事業費査定

滿鐵消費組合では昭和九年度事業費査定および營業收支見込審査に關する臨時理事會をかねてより、二十四日午前九時から組合本部に市川專務理事、石本常務理事、不破、荒木、栗野の各理事はじめ全員十九名參集のうへ會議を開催し先づ昭和九年度事業費として總計三十五萬圓を決定、そのうち主なるものは新京分配所の新築で、工費十七萬圓四階建の分配所を解氷期と共に新築することゝなつた、その他の事業としては鞍山分配所の店舖倉庫の增築、新京社宅增築等で大連中央分配所は現在の建物の傍に建坪五十坪六階、總延坪三百坪分を增築しこれによつて非常口の增設階段の安全工事等を施すことになつてゐる、而してこれ等の工事は何れも解氷期に入ると共に着手するが

問題となつてゐたハルビン、チチハル區域の販賣機關設置問題に關しては同地方商人の反對も慮り、而も消費組合の販賣區域外であるため何等の方法も講じないことに決定した、なほ消費組合昭和八年度總費上は一千三百萬圓の見込である旨の報告があり、次年度營業收支豫算を可決午後一時散會した

奉天記念會館

進捗した建設計畫

【奉天特電二十四日發】奉天記念會館の建設運動は日滿實業懇話會有志及び日滿商工團體の發起により開始されてゐるが、場所は奉天千代田通り滿洲國官有苗圃を無償貸下げを受け

先づ六百坪の平屋を建築して高天井の大ホールを設けその外に地下室とも五階の記念館を建てる計畫で、記念館は二千五百坪會館內には日滿商工團體室內遊戯場を始め小集會の貸室等あり約二千名の人員を一堂に入れることの出來るものを計畫してゐる、地下室は倉庫、室內運動場ダンスホール、附屬喫茶室、一階は日滿商工團體協和會、二階は貸室三十室、三階は小集會場貸室、四階は洋式の日滿各料理部より理想的の大ホールを有する記念館である

豪錫山匪を掃蕩

井上司令官督戰の下に

【安東特電二十四日發】安奉線匪賊掃蕩は井上〇〇〇〇〇〇司令官督戰の下に、鳳凰城を中心にいたるところ殘匪を虱つぶしに捜査擊滅しつゝあるが、本溪湖部隊は二十三日午後四時半赫家堡子において豪錫山匪約百五十を發見急襲して擊滅した

この戰鬪で今井一等兵(群馬縣瀬田郡北橘村)は左肩貫通銃創その他に重傷を負ひ同夜九時三十分安東衞戍病院に收容された なほ二十一日以來鳳凰城に出馬督戰してゐた井上司令官は二十四日午前八時同地發歸奉した

電報取扱驛で切手販賣を中止

一般の不便を滿鐵考慮

滿鐵々道部では從來沿線各郵便事務取扱驛および電報取扱驛で切手の販賣を行ひ、驛附近住民はじめ一般旅客から非常な好評を受けてゐたが、その後滿洲電信電話會社の設立と共に電報料金が現金制となつたゝめ、電報取扱驛が切手を發賣することに法規上不合理な點が生じ、鐵道部では去る一月二十五日附社報を以て電報取扱驛における切手の發賣を中止する旨公示した、しかるに滿鐵線の電報取扱驛は主要驛に限られてゐるため一般旅客の不便も多く、その土地の人々からも是非共この際切手の發賣を再開されたい旨陳情がつゞくので、鐵道部では近く關係方面と交涉のうへ何等かの方法を講じて切手の發賣を開始することゝなつた

ハルビンに痴漢出沒

【ハルビン特電二十四日發】昨今ハルビン市中に邦人婦女子のみを狙ふ變態漢が現れ、夕方から夜にかけて通行中の婦人の臀部その他を短刀で刺したり、暴行を加へんとしたりする被害續々と起り當局は躍起となつて捜索してゐたが、嚴重な捜索網をのがれ又復二十二日夜以來鮮銀タイピスト鮮人崔某(二二)沼田某妻シゲ(三〇)さんが襲はれ

怪漢の跳梁が益々激しくなるので邦人婦人は夜は一切外出を中止し大恐慌を呈してゐる、なほ屆け出ない被害者を加へると十數名にのぼるだらうとの見込

鐵道部で宣傳寫眞懸賞募集

滿鐵々道部宣傳係では滿洲案內資料となる寫眞を一般から懸賞募集することゝなつたが當選者十名にはそれ〴〵銀杯一個宛を送る筈で應募規定は左の如くである

一、取材　滿洲四季風景
一、使用の目的　繪葉書調製
一、印畫の種類大きさ　自由
一、出品點數　無制限
一、締切　三月二十日
一、屆先　滿鐵々道部營業課宣傳係宛
一、審査　營業課
一、發表期日　三月二十五日

なほ詳細は宣傳係へ問合せのこと

淸津青年團の御降誕祝賀會

【淸津特電二十四日發】淸津聯合青年團主催皇太子誕生祝賀會は二十三日午後六時から公會堂において開催、參列者一千餘名、賀詞捧呈、遙拜後祝宴に移り、次で青年團の樂隊を先頭に全市民の提灯行列あり、多數の花火打ち上げられ祝宴は全市をうめ深更に至るまで大賑ひを呈した

齋藤中將來連

元關東軍參謀長豫備陸軍中將齋藤恒氏は約一ケ月間北支を巡遊、二十四日入港天津丸で來連したが北滿視察の豫定である

けふのスポーツ

◇卓球……▼全滿洲卓球團體選手權大會午前九時より滿洲日報社三階で
◇劍道……▼第十回全滿洲劍道段外團體爭霸戰午前九時より奉天滿鐵道場で
◇會合……▼若溪會體育座談會午前十一時より大連滿鐵社員俱樂部で

安樂子

大連地方檢察局の高井檢察官、愛妻家として餘りに有名だが、それにしても近頃りに歸宅を急ぐので不審を抱いた若い書記連中が俄然問題にしてその原因を詮索しはじめた

……◇……

或る者は新婚の井關檢察官が近所にゐて盛んに熱いところを見せるのでそれに刺戟された結果だといふし、またそれを反駁する者は「それほど初心な高井さんでもないよ、近ごろポツ〳〵と生え出したアノ髯は一體何を物語ると思ふか? 高井さん新婚當時は矢張り髯を生やしてゐたんだ、それを途中で剃つて又最近はやし出した、すると偶然新婚氣分が出て一刻も早く新妻(?)の顏が見たくなる……といふのだ眞相だよ」と如何にも穿つた話。

……◇……

何れも一理ある觀察だが當の高井さん實は兒玉事件の取調べを行つて以來紊亂せる家庭が如何に不幸であるかといふ事を知るにつれその反對に世間で所謂愛妻家として折紙をつけられる事が如何に幸福であるかを痛感しその結果昨今ます〳〵その本領を發揮して居るといふのがどうやら眞相らしい。

第貳拾壹期決算公告

貸借對照表

資產ノ部	
拂込未濟資本金	[illegible]
諸預ケ金	[illegible]
貸付金	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
假拂金	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
有價證券	[illegible]
營業用土地建物什器	[illegible]
所有動產不動產	[illegible]
金銀有高	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部	
資本金	10,000,000.00
諸積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
諸預リ金	[illegible]
借入金	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
本支店間未達勘定	[illegible]
支拂承諾	[illegible]
未拂利息	[illegible]
未經過割引料	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金ノ處分

當期純益金(內前期繰越金九萬五千貳百貳拾四圓四拾六錢也)ヲ左ノ通リ處分スルコト左ノ如シ

項目	金額
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
退職慰勞積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
株主配當金(年四分ノ割)	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通候也

昭和九年貳月貳拾四日

株式會社 滿洲銀行

南蠻彩船 (53)

鈴木氏亨作
布施長春畫

雲の行方（三）

「楓殿！」

何處かで、彼女を呼ぶ聲がした。

楓はぎくりとした。

「楓殿！」

また同じ、力の籠つた、低いが鋭い男の聲がする。

助左衛門が、賓客として、經師屋へやつて來たゝめに、屋内の騒々しさから、今宵の女主人公である楓の身が、一時忘却の形態に置かれたほんの數秒間である――何處からともなく、彼女の名を呼ぶ聲がしたのであつた。しかも不氣味な男の聲で――

楓は、それが、庄右衛門の聲であつても、番頭助八の聲であつても、或は今宵の主人公助左衛門の聲であつても、既に生贄の小羊として觀念の臍を極めてゐたから、さう大して驚かなかつたかもしれない。が、その聲が、全く聞き馴れぬ男の聲で、何處からともなく、暗がりの中から起つて來ただけに彼女は、脊筋から氷柱でも挿込まれたやうに、愕然としたのである。

一瞬、彼女の瞳は、ギヤマンのやうな輝きをもつて、聲の主を探さうとして、臙脂色の衣桁や、黒塗の簞笥、片輪車の文筥の影などを、驚くべき速力をもつて、見廻したのである。

が、そこには何の異變もなかつた。

更に、異常な速力をもつて、彼女の瞳孔が一廻轉した時である。中庭の彩なす暗の中に、溶け込んだかと思はれるやうな覆面の男が黒ずくめの裝束で突立つてゐるのを、彼女の眼底に分明と映じたのである。

「あつ！」

彼女が、恐怖ろしさに、救ひの叫びを發しようとすると、殆ど同時だつた。

「楓殿、お迎へに參りました」

と、幽かに底力のある男の聲が暗の中で響いたのである。

楓は、この言葉で、はじめて、曾て亡き蜜柑大盡からの文の意味を、想ひ出したのである。

「妾を救ひだしに來てくれたのだ。妾は、この家から逃げださねばならぬ。そして、亞禮奈様の行方を探さう！――おゝ、さうだ」

彼女が、やつと起ち立つて、かう決心すると、心は、幾分輕くなつた。

しかし、さうしてゐる間も、彼女は氣が焦つて、灑路か幾夜がいまにも呼びに來はせまいか……さ思ふと、どうしていゝかわからなくなるのであつた。

「楓殿、遲れるのはいまのうちです。仕度は如何で御座る」

覆面の男は、火がついたやうに急き立てた。

時刻は、刻々に過ぎ去つて行く一秒も猶豫しては居られない。客間の方の騒がしさも鎭まつた樣子だ。もう間もなく呼びにくるだらう。

「さうだ。このまゝ逃げよう！」

楓は、突嗟に決意した。

彼女は、日夜親んでゐた室内の調度に、涙の別れを告げた。

「妾を、つれて行つてたもれ」

彼女が、見知らぬ男に、これからの運命を託しようとした時、

「楓様、御主人がお召しで御座います」

と、廊下の床板を踏む足音がして、彼女を呼ぶけたゝましい聲が飛んで來た。

滿日柳壇課題

◇課題 「春の街」「煙」「小言」
◇締切 三月五日（住所氏名明記）
◇句數 各題五句（各題別紙の事）
◇薄賞 佳吟に薄賞を呈す
◇宛名 本社編輯局川柳係宛

ハイ ハイ マッテイラシャイ
カアチャン サムイカラ アッタカイスヲ コシラヘテヨ
ボク ユキフリハ イヤダヨ
オヤ イイモノガ アッタ
ケフハ オホユキダ ウレシイナア
ボッチャン スミマセン クレマセンカー
イイフトンガ デキタ
アッタカイ アッタカイ
アア イイトモ アゲヨウ

イギリスと米國で 怪物の競爭

世界の文明人をおどろかした 怪物とはどんな物か

イギリスのスコットランドの山の中にあるロッホ・ネスといふ湖に何だか得體の知れないものが棲んで居るとの噂が日本にも度々傳へられました、そして世界中の文明人を驚かせてゐた折から、今度は海を距てたアメリカの近海でネス湖の怪物に優るとも劣らない大怪物が現れました。ではその二つの怪物とは一體何物でせうか。その正體をあばいてみませう。

ネス湖の怪物

「科學文明の世の中にそんな馬鹿な話しがあつてたまるものか」とどなたもお考へになるでせうが、實際にその怪物を見た人があるのだから何よりの證據でせう。ネス湖に現れた怪物を見た人といふのはその湖の漁業組合員の一老人ですが、それを見た時の話を次のやうに致しました。

▼…氣味の惡い

「私は怪物の噂なんて全く新聞に書かれた出鱈目だと思つて居りましたが、昨日とう／＼その怪物を見てしまつたのです。午後のことでした。私は噂がほんとうか、どうかを確める爲めに孫と一緒にモーターボートに乘つて湖の北側に行つたのです。すると一時過ぎのこと、何だか大きな魚の鰭のやうなものが水中に靜かに動いて居ますので驚いてしまひました。私は精巧な双眼鏡を持つて居りましたので怪物をはつきり見ることが出來ましたが最初に鰭と思つたのは怪物の瘤でした。瘤の數は八つで水上から一尺も出て居ました。頭も極く一寸の間ですが、二度はつきり見ました。頭はとても小さく細長い頭の上にチョコナンと乘つて居りました。頭の長さは五メートルもあつたでせう」

さてこの怪物の正體は大分大昔の爬蟲類が生き殘つてゐたものらしいのです。

カリビア海の大海蛇

カリビア海の怪物想像畫

この怪物の次に世界の人達を驚かせたのはアメリカでも魔の海としてしられてゐるカリビア海に現はれたものです。その怪物の身長は二十メートル、頭の幅一メートル、胴の直徑三メートル程といふ大きな海蛇に似たものでキューナード汽船會社のモーレタニア號がカリビア海セント・ユースタシア島の沖合を去る一月三十日午後一時二十分に航行中突然船側にポッカリ浮び上つたのです。長さ十四メートルも水上にもり上つた背中は漆のやうな黒光りをして居りました。八メートルもあらうと思はれる尾を水中で盛んに動かしてゐました。

▼…頭はまるで鯨

鯨のやうで、水上に二メートルも高くもたげて西南方に向つて泳ぎ續け二十分ののち水中に姿を消したといふことです。ところが、この怪物が姿を消してから三日目の二月の二日に又もラグイラ海岸カリビア海に面した南米ヴエネズエラ海岸で同じやうな怪物を見たといふのです。アメリカでは今よるとさはるとこの話で持ち切りださうです。

米國　大西洋　太平洋　メキシコ灣　カリビヤ海　中米　南米

童話 古狸と白雲さん

濱田勝次郎作　河野ひさし繪

昔のお坊さんには尊い人が多かつたですね。ここは常陸の國行方村の山かげに、小さな庵を作つてたつた一人で、あけくれ信心にいそしむ老僧がありました。

それは、或る年の雪のふる寒い寒い夜の事でした。

白雲さんは、この間から、少し體を惡くして、この寒いのに、薪を集める事も出來ないで火の氣一つないうすら寒い部屋の中で、一枚のつめたいせんべいぶとんにくるまつたまゝ、ゴロンところがつてゐました。

しんしんと寒さが身にしみて來ます。それで白雲さんはガタガタふるへながら、一心に念佛をとなへ、うつらうつらしてゐました。

するとかすかに

「もしもし、和尚さん！」

「もしもし、和尚さん！」

トントンと庵の戸を叩いて、細い聲で呼びます。白雲さんは、やつこさと立上り、うづく下腹をおさへて立上り、戸をあけて見ました。

「やあーつ、これはこれは」

白雲さんはびつくりいたしました。そこには一匹の大きな古狸が雪の中に斃れてゐるのでした。

「あつ！和尚さま。私はあまりの寒さのために斃れてしまつたのです。どうか今夜一晩私を助けて温めて下さいませ。こんな時に犬でも來たら大變ですから！」

古狸は頭を下げて頼みました。

しかし白雲さんは困りました。家には一本の薪すらなかつたからです。

けれど白雲さんは默つて、この古狸を庵の中に抱き入れました。

「のう！古狸さん、火でも起して温めてやりたいが、この間から風邪引きで寢込んだために、薪が一本もないのぢや！けれど私の體は少し温かいだらう！私がお前を温めてあげませう！」

白雲さんはこの古狸を抱いてねました。所でこの古狸の毛は雪に濡れて、白雲さんは氷を抱いてねる氣持でありました。その上、この狸の毛のくさい事といつたらまるで鼻がまがる位でした。

白雲さんはしかし、じつと辛抱してその夜狸を抱いてねました。するとお互に火をたいてゐるより温かくなり、翌朝になると狸はすつかり元氣を恢復いたしました。そして白雲さんの病氣まで、すつかり不思議によくなりました。

古狸は白雲さんの前に頭を下げました。

「どうも有難う存じました。人間といふものは、犬や狼の親分のやうなものばかりと思つてゐましたが、白雲さんのやうな親切な方がいらつしやると思へば、人間もまんざら馬鹿には出來ませんね。つきましては、このお禮に、どんなことでもいたしますから、遠慮なく申しつけて下さいませ。必ずその通りにいたしますから！」

「ほう！エライ者だな。どんな事でも出來るつて、何かお前に出來るのかい！」

「はい、先づ大僧正の位が御入用なれば、すぐそのやうにいたします。又お大名になりたければ、そのやうにしてさし上げます。お坊さんでお大名になつた方は、ちよいちよいありますから、それからお金がほしければ、千兩や二千兩なら、すぐ御用立ていたします」

「ふん！狸といふものはエライ者ぢやの。しかし俺は二、三日分の薪がほしいものぢや！お前のおかげで病氣は治してもらつたけれど、どうも雪の山の中に行つて、木を集める事は出來んのぢや！」

「へえ！そんな事、お安い御用でございます」

古狸は白雲さんの無欲にあきれて、飛出して行きました。

そしてその夜のうちに家のまはりに塀のやうに、うづ高く、よくもえる薪をうんとつみ重ねて行きました。

「やれやれ、ありがたい事ぢや」

白雲さんは窓から手を出して雪がとけるまで薪に不自由はしませんでした。

「白雲さん！もう何か御用はございませんか？貴方はあまり慾がなさすぎます。それでは狸の方に張り合ひがありません。何か御用を申しつけて下さい。もつと、大きな骨のおれる御用をなれ」

或る夜狸はかういつて來ました。

「さうか、それはお氣の毒だな。ではすまないがあの山の上にある白い雲を呼んで來てくれないか、あれにのつて、佛に面會して來たいものだ」

「やあ！これはむつかしいな。しかし何とかいたしませう！」

それからしばらくして、村の人々はこの白雲さんの庵が白い雲に包まれてゐるのを見ました。やがて雲がはれた後を見ますと、そこには何もかもなくなつてゐたさうです。

「あれつ！白雲さんの家はどうなつたんだかのう！」

村人は四五人ぞろぞろ集まつて來て、キョロキョロ不意に原つぱになつた白雲さんの家のあとをながめてゐました。

「おや！これは白雲さんの草履ぢやないか？」

一人の村人が藁草履をつまみあげました。なるほどそこにはたつた一足の草履が殘つてゐるばかりであります。

起重機 大昔ローマ人が發明した物

大連の港やそのほか大きな建築場で重い荷物をあげおろしするのに起重機を使つてゐます。この起重機を發明したのは大昔のローマ人でした。ローマでは戰爭の時、城の中から兵隊をはこび出したり、外の兵隊を中に引上げたりする時この起重機をつかひました。これは城の門をあけては危險なので、かういふものをお考へだしたのですが、今では大へん便利な機械としてつかはれてゐます。

電氣時計の發明者

近頃停車場や銀行會社ではみな電氣時計をつかつてゐます。電氣時計はすばらしく正確にはたらくので便利なものであります。この電氣時計はいまから百年ほど前、イギリスのベインといふ人が發明したのです。

コノトラノアタマヲポチニカブシテオトウサンヲオドカシテヤラウ
フフフ オモシロイナア……
オトウサン サゾオドロクダラウナア
ヒヤー オバケダ～～

こどもの考へ物 第八十七回

お行儀の惡い 海の人氣者 サテ、何でせう

「やあ！これはお行儀のわるい奴だ」と、みなさんおこつてはいけません。これでも「こども新聞」では、なか／＼の人氣者です。サテ、何でせうか。わかつた方は來る三月四日までに、大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あて、ハガキでお答へください。正解者にはいつものやうに二十名に限りご褒美を差しあげます。

第八十五回の答 ホツケー用具

第八十五回の考へものは、アイスホツケーをする時、ゴール・キーパーが身體につける道具でした。相變らず正解者が多いので、籤をひいて、今度は次の人々にご褒美をあげることにしました。大連市内の當籤者は、新聞社から當籤通知のはがきをあげますから、それと引きかへに、本社でご褒美をお受けとりください。沿線の方には直接郵便でお送りします。たのしみにおまちなさい。

當籤者

▲三十里堡森下七重▲撫順菊地紘子▲鞍山早澤義雄▲鐵嶺廣重立夫▲新城子湯谷年枝▲奉天谷口ゆきみ▲同長野美津子▲新京清水たかこ▲同西川保良▲チチハル米津中▲旅順佐々木敦子▲大連山際正弘▲同馬場書營▲同餉川愛雄▲同荒川卓治▲同鹽見國子▲同片山光子▲同畠中美枝子▲同越山京子▲同上原千枝子

全滿に魁 旅大女學校火蓋を切る
入學試驗 問題の正解集
入試適齡の子と親に捧ぐ

大連、旅順の各高等女學校と大連女子商業學校との入學試驗が全滿の中等學校より一足お先に二十三日午前九時から開始されました。みんな元氣で試驗を受けましたが、病氣の爲めに折角の試驗を受けることの出來なかつた氣の毒な人が神明高女に四人、彌生高女に五人、女子商業に七人ありました。試驗を受けた人達は自分の書いた答へが出來てゐるかどうか夜も寢むれない程心配になつてゐるでせう。ですから早速各校の試驗問題を集めて、これを小學校の尋常六年の受け持ちの大勢の先生方にお願ひして正しい答を書いていたゞきました。よく自分の書いた答とくらべてみて下さい。そしてまだ試驗を受けない男子の方や沿線の人達はこれから自分達の受ける時の參考にして下さい。

旅大高等女學校

修身

一、良心はどんな作用をしますか

答 (一) 善い事と惡い事との見分けがはつきりつきます。

(2) 何かよい事をすると人にほめられないでも、自分で心嬉しく感じ、また何かわるい事をすると、人に知れないでも自分で氣がとがめます。

二、我が國の憲法に定められた國民の二大義務は何ですか

答 (一、兵役 二、納稅)

三、女子の務の主なるものは何ですか。

答 一、妻として夫を助け家庭をおさめる 二、母として子供を養育すること

讀方

一、左の明治天皇御製について(イ)(ロ)の問に答へなさい。

(イ) どんな季節におよみあそばされたのですか。

(ロ) その季節をあらはす言葉はどれですか。

1、海原はみどりに晴れて、濱松のこずゑさやかにふれる白雪。

答 (イ) 冬 (ロ) 白雪

2、荒駒を馴らしがてらに、野邊遠く櫻がりするますらをのとも。

答 (イ) 春 (ロ) 櫻がり

3、はるぐ\と風のゆくへの見ゆるかな、すゝきがはらの秋の夜の月。

答 (イ) 秋 (ロ) 秋の夜の月

4、いづ方に志してか、日盛りのやけたる道を蟻の行くらむ。

答 (イ) 夏 (ロ) やけたる道

二、左の文中――を引いてある漢字の右にかなをつけなさい。

ふもとの川を白帆が二つ三つ通つて行く。あれは灘の親船へ蜜柑を運んで行くのであらう。小春日和の暖さにとけて、其處からも夢のやうに船歌が聞えて來る。

三、左の文中、片假名で書いてある言葉を漢字で□の中に書き入れなさい。

人は生活上の必要から熱や光の作り方を研究しこれをあらゆる方面に利用することを考へて來た。しかし熱や光の作り方や利用の方法は、決してこれで完成したといふわけではあるまい。將來は又どんなものが發明されるかも知れない。

四、左に五つの短い文があります これをどんな順序につづけると一つのまとまつた文になりますか。その順序を( )の中に數字で書き入れなさい。

(4) 投込まれた蟲は苦しまぎれに恐しく辛い液を出したので、思はず吐出すと、蟲は得たりと逃げてしまつた。

(2) 早速兩手に一匹づつつかむと、又一匹變つたのが見えた。

(5) 此の時にはもう三番目の虫はどこへ行つたかわからなかつた。

(1) 或日彼が古木の皮をむくと珍しい甲虫が二匹ゐた。

(3) これも逃しては大變といきなり右の手の虫を口の中へ投込んだ。

五、左の文中□の中へ、次にあげた言葉の中で、意味のぴつたりあてはまるものを選んでそれぐ\書き入れなさい。

しばらく。ほのぐ\。きらく\。ひたすら。ぼんやり。からり。くつきり。うつとり。めつきり。はつきり。

彼は夜もすがら靜坐して ひたすら 思ひをこらしてゐると、やがて一點の明星がきらめいて夜は ほのぼの と明けそめた。其の刹那彼は迷の雲が からり と晴れて、はつきり とまことの道を悟り得た。彼は此の心境の尊さに數日の間唯 うつとり としてゐたが、やがて此の尊い心境を世界の人々と共にせずにはゐられぬといふ慈悲の心が、胸中にみなぎりあふれた。

國史

一、明治時代に我が國と外國との間に起きた二大戰役と其の結果我が國が治めるやうになつた地方とを左に書き入れなさい。

戰役の名	治めるやうになつた地方
明治二十七八年戰役	臺灣、澎湖諸島
明治三十七八年戰役	關東州、樺太南部

二、左の人々の名高い事蹟を一つづつあげなさい。

1、豐臣秀吉

答 朝鮮征伐(國内の平定、皇室の尊崇等もよいと思ひます)

2、小村壽太郎

答 ポーツマス條約を結びました

3、伊藤博文

答 下關條約を結びました。或は天津條約を結びました。或は大日本帝國憲法の制定にてがらがありました。

4、本居宣長

答 古事記傳を著しました。

三、左の事件の年代順を( )の中に書き入れなさい。

(6) 帝國憲法の發布
(2) 關ケ原の戰
(1) 本能寺の變
(4) 櫻田門外の變
(3) 赤穗義士の仇討
(5) 明治維新

算術

1 次ノ式ヲ計算シナサイ

イ・63・3－3・24　答 60・06

ロ・17・68÷5・2　答 3・4

ハ・$\frac{3}{4}+\frac{5}{6}$　答 $1\frac{7}{12}$

ニ・$\frac{3}{10}\times1\frac{1}{6}$　答 $\frac{11}{20}$

ホ・$4\frac{2}{7}\div7\frac{1}{2}$　答 $\frac{4}{7}$

注意・各問題ノ下ニ式・運算・答ヲ書キナサイ。

2・定價5圓50錢ノクツヲ1割引デ買ヘバ金ヲ幾ラ拂ヘバヨイカ。

5圓50錢×(1－0・1)＝4圓95錢

答 4圓95錢

3・遠足ヲシテ50分間ニ3キロメートル歩イタ。コノ割デ進メバ2時30分間ニハ幾ラ歩クカ

2時30分＝150分

50分 3km

150分 x km

50:150＝3:x

答 9km

4・幾メートルカノヒモガアル。コノヒモカラ長サ33センチメートルノヒモヲ切リ取レバ8本取ツテマダ6センチメートル殘ル。コノヒモノ長サハ幾メートルデアルカ。

33cm×8＋6cm＝270cm

答 2・7m(又ハ270cm)

5・オ金ヲ25圓50錢持ツテヰタ人ガソノ$\frac{1}{3}$ヲ公益事業ニ寄附シタラ殘リハ幾ラカ。

25圓50錢×$(1-\frac{1}{3})$＝17圓

答 17圓

6・1時間＝15ページヅツ讀メバ12時間デ讀ミ終ル書物ガアル。コレヲ1時間＝18ページヅツ讀メバ何時間カカルカ。

15ページ 12時間

18ページ x時間

18:15＝12:x

答 10時間

地理

一、アジヤ洲ノ主ナル獨立國ヲ書キナサイ。

日本。支那。シヤム。滿洲國。

二、左ノ略圖ハアジヤ洲ノ一部ヲ示シタモノデス。(イ)(ロ)(ハ)(ニ)(ホ)(ヘ)(ト)(チ)(リ)ニツイテソレぐ\ノ中ニ書キ入レナサイ。

答

(イ) 清津又は雄津
(ロ) 釜山
(ハ) 上海
(ニ) 揚子江
(ホ) 米、さたうきび。
(ヘ) 香港
(ト) シヤム
(チ) マレー半島
(リ) フイリツピン群島

理科

1、胃は食物ノ中ドンナ養分ヲ消化シマスカ。

蛋白質

2、食用ニナル海藻ヲ三ツ書キナサイ。

(1)コンブ (2)ヒジキ (3)ワカメ

3、次ノ四ツノモノノ中デ磁石ガヒキツケルモノニ○印ヲツケナサイ。

○鐵釘　銅貨　白銅貨　○ヌヒバリ

4、下ノ文中□ノ中ニ必要ナ字ヲ書キ入レナサイ。

物ハ大キク振動スルホド 強 イ音ヲ發シ、ハヤク振動スルホド 高 イ音ヲ發シマス

5、「力」トイフ字ヲ鏡ニウツセバドンナニ見エマスカ。ソノ形ヲ書キナサイ。

大連女子商業學校

修身

(一)(イ)天皇皇后兩陛下ノ御誕生日ハ何月何日デ其等ノ日ヲ何節ト申シマスカ。

答 天皇陛下……四月廿九日……天長節
皇后陛下……三月六日……地久節

(ロ)皇太子殿下ノ御誕生日ハ何月何日デスカ。

答 十二月二十三日

(二)我ガ國民トシテ國ニ對スル務ノ中、大キナ務ヲ二ツ擧ゲナサイ。

答 兵役の義務 納稅ノ義務

理科

(一)川ヤ池デ泳グヨリモ海ノ方ガ泳ギヤスイノハ何故デスカ。

答 海ノ水ハ川ヤ池ノ水ヨリ重クテ、ヨク物ヲ浮セル力ガ大キイカラデス。

(二)人ノ胸ト腹トノ内部ニハドンナ内臟ガアリマスカ、ソノ名稱ヲ書キナサイ。

答 胸……肺臟、心臟
腹……胃、腸(小腸、大腸)、肝臟、膵臟、腎臟

地理

(一)次ノ文ノ( )ノ中ニ適當ナ地名ヲ書入レナサイ。

滿洲の南部には鑛産地が多い。中でも奉天の東にある(撫順)は東洋屈指の大炭坑で、こゝで採掘された石炭は(大連)から外國にも積出される。なほこの外奉天の南東にある(本溪湖)の炭坑、南西にある(鞍山)の鐵山等我が國人の關係してゐる鑛山が少くない。

(二)左記ノ所在地ヲソノ下ニ書入レナサイ。

イ、北海道廳 札幌
ロ、樺太廳 豐原
ハ、臺灣總督府 臺北
ニ、朝鮮總督府 京城
ホ、關東廳 旅順
ヘ、南洋廳 コロール島

算術

(1) 次ノ式ヲ計算シナサイ

(イ) 0.02352÷0.0036

答 2・4餘0・00048

(ロ)128－(135－[24＋3.5×8])

答 45

(ハ) $3\frac{5}{24}-\frac{8}{9}\frac{}{10}$

答 $2\frac{37}{120}$

(ニ) $10\frac{5}{12}\div7$

答 $1\frac{5}{84}$

(2) 3圓50錢デ賣ルト4割ノ益ガアル品ヲ2圓80錢デ賣ルト幾ラノ益ガアルカ損ガアルカ式ト答

3圓50錢÷(1＋0.4)＝2圓50錢
2圓80錢－2圓50錢＝30錢

答 30錢ノ益

(3) 或株券額面50圓ノモノヲ80圓デ買入レ年1割2分ノ配當ヲ受ケルト利廻リハ年何程カ式ト答

50圓×0.12＝6圓
6圓÷80圓＝0.075

答 7分5厘

讀方

一、次ノ文ヲ讀ンデ、線ヲ引イテアルトコロノ、ワケヲ書キナサイ。

雪白の地に紅の日の丸をゑがける我が國の國旗は最もよく我が國體にかなひ(1)皇威の發揚(2)國運の隆昌、さながら(3)旭日昇天の勢あるを思はしむ、更に思へば白地は我が國民の(4)純正潔白なる性質を示し、日の丸は熱烈燃ゆるが如き(5)愛國の至誠を表すものともいふべきか。

答 (1) 天皇の御威光をあげあらはす
(2) 國の勢の盛なこと
(3) 旭が天にのぼる勢
(4) まじりけがなくて正しく、きよく潔ぎよい性質
(5) 國を愛するまごころ

二、次ノ文ノ中ノ片假名ノトコロヲ適當ナ漢字ニ改メナサイ。

商人たる者は、よくキヨウドウ(共同)セイクワツ(生活)のイギ(意義)をワキマ(辨)へ、ヒンシツ(品質)のよいシナモノ(品物)をなるべくアンカ(安價)に、なるべくビンソク(敏速)にキヨウキフ(供給)して

一年前の回顧

武藤軍司令官宣言
(二月二十五日)

滿洲國が建國されてから一年を經過し、匪賊も掃蕩され滿洲國の民衆は安んじて生業につくことが出來るやうになりました。國際聯盟では滿洲國を承認しやうとしないけれども經濟的には事實上どうしても諒解せねばならぬ立場となつて來ましたが、たゞ熱河省の境域には依然として北支軍權が蟠居して同地方の住民は苛斂誅求になやまされて居るので滿洲國の軍隊は之を肅淸することになり、我が軍も協同して肅淸の事にあたる事になりましたので武藤軍司令官は我が軍の公正なる立場を中外に聲明致しました。

奉天で市民演說會
(同二十六日)

未曾有の國難に當つて市民は如何なる覺悟を持たねばならないかとこの日一齊に大連、奉天で市民演說會が開催せられました。大連では午後二時日本人側は滿鐵協和會館で、滿人側は靑年會館で開催せられましたが、定刻前より愛國の士が會場めがけてつめかけ超滿員の盛況を示しました。奉天では午後六時から奉天中學校の講堂で開かれましたが、これも非常な盛況でした。

我軍破竹の勢で前進
(同二十七日)

熱河討伐にあたつた服部部隊の主力は米山先遣隊に追隨して午後一時白石咀邊門に入城しました。省民は日章旗、滿洲國旗を手に打ち振り歡喜して我が軍の入城を迎へました。なほ卓軍の宿營に必要な便宜を進んで提供したいと申し出でたので服部部隊長は省民のこの好意に厚く謝意を表しました。

張學良の逃げ仕度
(同二十八日)

張學良は日滿軍が猛烈に進擊したので熱河の崩潰も間近いこと、なり身に危險の迫つてきたのを覺つたので、張學銘に命じてパリに莫大の送金をなし、なほオランダには一大邸宅を購入し、いつでも逃走出來る準備をやつてゐると云ふことがわかりました。その外學良の部下は保定、石家莊等に約三千戶の家を借りて家族の避難準備をしてゐるといふこともわかりました。

既成鐵道滿鐵委託
(三月一日)

滿洲國では國内の既成鐵道を滿鐵に委託經營させることになつたので三月一日午後三時、滿鐵本社でその發表がありました。之に含まれた鐵道は、吉長、吉敦、吉海、四洮、洮索、齊克、呼海(松花江水運事業の一部を含む)瀋海、奉山(打通線及附屬港灣を含む)の十線と云ふことになりました。

馮占海軍との激戰
(同 二日)

破竹の勢ひで赤峰に向つた茂木部隊は二日午前三時頃から赤峰の東側約一里の所で頑强に抵抗する馮占海軍を攻擊し激戰數時間に亘り精銳なるわが飛行機も參加し遂に敵を擊退致しました。

東北に地震大津浪
(同 三日)

岩手縣釜石地方に三日の午前三時頃大地震が起り、續いて海水が退きはじめたので沿岸の住民は避難致しましたが約五分の後大きな音響と共に大津波が起り千二百戶の民家が流失しました。陸では更に火災が起り三百戶燒失しました。

今週ノオ獻立

森 ひろ子

	朝	晝	晩
日	若布味噌汁 干かれい 大根おろし	カレーライス	茶碗むし(かき、うど、三ツ葉)貝柱さわけぎの酢味噌 ほうれん草おひたし
月	もやし味噌汁 佃煮	金平ごぼう	すきやき(鶏、燒物、野菜、白たき) 山芋三杯酢
火	豆腐味噌汁 大根おろし	清汁(オボロ昆布)	フライ(白身の魚) 清汁(松たけ、ふ、セリ)花玉葱
水	大根味噌汁 干かれひ	燒さけ	キヤベツまき(鶏、野菜)生ゆずと炭えんどうの甘煮
木	玉葱味噌汁、キヤベツのバタいため	無と油揚の煮浸し	鰯のムニエル 野菜サラダ
金	油揚味噌汁 大根おろし	おぞうに	清汁(魚、三ツ葉) いかの酢味噌わけぎ ほうれん草の胡麻醬油
土	ごぼう味噌汁 燒のり 大根おろし	うどん	鰈ノ照焼 清汁(かまぼこ、みつば) コールド・ビーフ アスパラカス 野菜スープ ほうれん草おひたし